

○達第五拾七號 明治二十年五月二十五日

郡 役 所  
戸 長 役 場

戸籍取扱心得左ノ通相定ム

但本文ニ抵觸スル從前ノ達指令ハ廢止ス

第一條 明治十九年十二月本縣達第三十七號登記目録ハ別紙様式ニ依リ編綴スヘシ

第二條 戸籍取扱手續明治十九年内務省令第三十二號第十五條ノ諸届編綴方ハ前條登記目録ノ編綴方ニ準據シテ郡役所ニ差出スヘシ

第三條 單身戸主失踪逃亡ニテ年齢八十歳トナリ除籍シ又ハ單身戸主死亡後六ヶ月ヲ過キ跡相續ヲ届出サルモノハ絶家ノ處分ヲナシ戸長ニ於テ其事由ヲ詳記シ前條ノ届書ニ編綴シ共ニ郡役所ニ差出スヘシ

第四條 戸籍取扱手續第三條第十四條但書ノ官印ハ戸長ノ官印ヲ用ヒ若シ不在ノキハ代理者ニ於テ實印ヲ捺シ其側ニ代理用係或ハ筆生某ト記スヘシ

但全手續第四條第十五條ノ認印代理ナルキハ其側ニ代理ト記スヘシ

第五條 戸長ハ單身戸主死亡又ハ失踪逃亡シタルキハ親族ヨリ若シ親族ナキモノハ近隣ノ者ヨリ届出ヲ爲サシムヘシ

第六條 戸籍ニ關スル届書ハ總テ一通トス

第七條 戸籍寫ヲ請求スルモノアルキハ戸籍用紙ニ謄寫シ紙尾ニ年月日ヲ記入シ署名捺印ノ上下付スヘシ

第八條 諸届届書ニ戸籍寫ヲ要スルキハ前條ノ如ク取扱フヘシ

第九條 戸主替戸籍ヲ改寫シタルキハ割印ハ新舊戸籍右邊ノ上部欄外ニ爲スヘシ

但諸届書へ記入済ノ旨明記スルハ右邊欄外タルヘシ

第十條 戸主替ニテ戸籍ヲ改寫スルキ既ニ送籍又ハ死亡セシモノハ記入ニ及ハス

第十一條 家督相續又ハ離縁離婚ノ爲メ訴訟ナシタル場合ニ於テハ裁判確定迄ハ直者ノ届書ノミニ據リ登記スヘカラス

第十二條 出産後直チニ死亡セシモノ出産死亡同時ニ届出ルキハ長二男女ノ列次ヲ以テ戸籍ニ登記シ而シテ死亡ノ年月日ヲ記入スヘシ

但死産届ハ登記スルニ及ハス

第十三條 庶子又ハ私生子ノ生母ト其父正婚届出ルモノハ其庶子私生子ヲ嫡出ニ引直サスヘシ

第十四條 他府縣池郡又ハ他戸長役場管内ヨリ全戸入籍スルモノハ戸籍欄外右方ヘ何年月日縣郡町村ヨリ入籍ト朱記スヘシ

第十五條 全町村内ニ轉居スルモノハ該戸籍ヲ現在地ニ移スヘシ

第十六條 他ヨリ入籍セシ寡婦ニシテ夫家ヲ相續シ入夫又ハ養子ニ家督ヲ讓ルト雖モ尙夫家ノ姓ヲ用ユヘシ

第十七條 戸籍登記凡例左ノ通

- 一 長二男弟又ハ養子ニ配偶スヘキ婦女婚姻未済ノ者ハ總テ縁女ト記スヘシ
- 二 有子ノ寡婦へ入夫シ家督相續シタルキ前夫ノ子ハ前夫ノ子ト領書シ戸書ニ妻名前夫名幾男女ト記スヘシ

- 但后父ノ跡相續セシムヘキモノハ養嗣子ト領書スヘシ
- 三 養子又ハ養子ニシテ家名ヲ繼承スヘキモノヲ養嗣子トシ其他ハ養子ト記スヘシ
- 四 實子ヲ有スルモノ、養子ハ長二男ノ次ニ記シ養子ナルキハ其配偶者ノ上ニ記スヘシ

- 五 尊族及弟又ハ尊族及妹ト配偶者ニシテ家名ヲ繼承スヘキモノハ總テ相續人ト記スヘシ
- 六 養子タル戸主實父母ヲ引取タルキハ單ニ父母ト記セス實父母ト記スヘシ
- 七 繼父后妻ヲ取リ繼母后夫ヲ迎ヘタルキハ繼父后妻又繼母后父ト領書スヘシ
- 八 姉妹ニ夫ヲ迎ヘタルキハ姉妹夫ト領書シ先代ノ遺志ヲ繼キ迎ヘタルキハ養兄弟ト記スヘシ

何府縣何郡何町村族氏名庶子	幾女名幾男女
孫	名
何年何月何日生	

- 九 双子又三子ハ出生ノ順次ニ因リ長次男女ト記載スヘシ
- 十 明治十四年十二月末日迄ニ係ル入籍ノ妾ハ左ノ如ク記載スヘシ

何年何月何縣何郡何村族氏名何女入籍	妾	名	何年何月何日生
-------------------	---	---	---------

- 十一 男女子ヲ生家ニ殘シ分家セシモノ分家後出生ノ子女ハ二三男女ト記スヘシ
- 十二 養子戸主養父ノ子女及兄弟等ハ總テ養字ヲ冠シ記スヘシ

第十三 庶子及私生子ハ庶子男(女)私生子男(女)ト有書シ其父母戸主ナルキ領書モ亦同シ

- 第十八條 許可ヲ得タル後ニアラサレハ戸籍ニ登記スヘカラサル事項凡ソ左ノ通
- 一 亡兄ノ遺妻ト結婚ノ事
- 二 廢嫡ノ事
- 三 外國人ト結婚ノ事
- 四 獨女ヲ廢スル事  
但長二三女ヲ全廢スルモ亦全シ
- 五 戸主離縁ノ事
- 六 戸主ヲ廢スル事
- 七 實子有ルモノ養子ヲ以テ戸主トシ又ハ有子ノ寡婦入夫ヲ迎ヘ前夫ノ跡相續セシムル事
- 八 男女ノ戸主其家ヲ廢シ他家ヘ結婚養子女又ハ復籍ノ事
- 九 戸主ノ母ヘ後夫ヲ迎フル事
- 十 丁年未滿ノ戸主相續換ノ事
- 十一 養子孫及相續人ノ相續權ヲ廢スル事
- 十二 寡獨家女ノ母他ヘ縁組及ヒ入嫁セシ寡母復籍ノ事
- 十三 離別ノ祖父母前配偶者死亡後其子孫ノ家族ニ編入ノ事
- 十四 離縁復籍ノ際相續權ナキ男女子ヲ携帶ノ事
- 十五 祖父母父母子孫入籍ノ事
- 十六 無籍者入籍ノ事
- 十七 幼年ノ戸主年長ノ者ヲ先代ノ養子トナシ幼戸主ノ相續人トシテ家名ヲ繼承スル事

- 十八 復姓改名ノ事
- 十九 土族ノ戸主民籍編入ノ事
- 二十 戸主他家へ附籍又ハ附籍者別立ノ事
- 廿一 逃亡失踪ノ養子女夫妻離縁ノ事
- 廿二 戸主逃亡失踪中家族ニ係ル結縁及離縁ノ事
- 廿三 分家又ハ絶家廢家再興ノ事
- 廿四 家女ニシテ妻タルモノ離婚ノ事  
但相續者ニアラサルモノ、妻若クハ縁女ハ此限リニアラス
- 廿五 戸籍訂正ノ事
- 廿六 未丁年ノ戸主養子貨受ノ事
- 廿七 婦女家督相續ノ事
- 廿八 私生子家督相續ノ事  
但既ニ嗣子ニ定メタルモノハ此限ニアラス
- 第十九條 戸籍ニ登記スヘキ事項ニシテ届出ノ期限ナキモノ凡ソ左ノ通
  - 一 出願ヲ要セサル養子女縁女附籍及相續人ノ事
  - 二 出願ヲ要セサル結縁離縁ノ事
  - 三 出願ヲ要セサル家督相續ノ事
  - 四 父他家へ入籍ノ事
  - 五 庶子私生子引受ノ事
  - 六 棄兒拾上ケ及引受ノ事

七 轉籍移住ノ事

- 第二十條 送籍狀及入籍報知書ハ本人若クハ其關係者ニ托シ送致スヘカラス
  - 第二十一條 家族入籍スルモノハ戸籍ノ列次ニ依ラス餘白ニ登記スヘシ
  - 第二十二條 同居又ハ全戸或ハ單身戸主ノ附籍者アルキハ其籍主戸籍ノ次ニ編入スヘシ
  - 第二十三條 家族ノ附籍者アルキハ其籍主ノ戸籍末ニ附記スヘシ
  - 第二十四條 離縁復籍者ニシテ生家絶家セシモノ其住所ヲ定メサルモノハ其町村ノ冊尾ニ編入スヘシ  
但番號附スル能ハサルモノナンハ登記書式第二號欄ノ如クナシ扱クヘシ第廿五條第廿六條亦同シ
  - 第二十五條 本籍町村ニ於テ借家居住ノモノ全戸他へ寄留スルキハ本籍町村冊尾ニ編入スヘシ
  - 第二十六條 棄兒並全戸又ハ單身戸主失踪逃亡ニテ家屋ナキ者就籍又ハ在籍町村ノ冊尾ニ編入スヘシ
  - 第二十七條 後見人棄兒養育人又ハ受刑者刑名ハ戸籍ニ登記セサルモノニ付別ニ名簿ヲ編製シテ記入シ置クヘシ
  - 第二十八條 戸籍改調後家屋ヲ取毀チ又ハ其跡へ新クニ家作ヲ設ケ届出ルキハ登記方左ノ書式ニ依ルヘシ
- |       |         |       |         |
|-------|---------|-------|---------|
| 年 月 日 | 建 物 取 毀 | 年 月 日 | 新 規 家 作 |
| 靜 岡 縣 | 郡 町 村   | 何 番 地 |         |
- 第二十九條 新ニ家屋ヲ設ケ届出タルキハ便宜番號ヲ附シ重複セサル標取扱フヘシ
  - 第三十條 明治十九年内務省令第十九號ノ違犯者ニシテ處斷ヲ受ケタルモノハ裁判所又ハ警察署等ノ通知書ニ依リ登記スヘシ

戸籍ノ綴方ハ直録ニシテ編綴ニ便ナラシムルヘシ

明治何年何月何日編製(改製)

戸籍簿

全

静岡縣駿河國何郡  
何町村

概テ二百戸乃至三百戸ヲ以テ登録トスヘシ

檢査濟

年月日

郡役所ノ印

静岡縣何郡長氏名印

一 町村ニシテ  
ニ 何ノ分  
三 戸ノ内  
四 別ノ記  
五 録スヘシ  
六 其ノ名  
七 列スル

明治何年

他府縣ノ部

入寄留簿

何郡何町(村)外何ヶ町(村)

戸長役場

明治何年

他郡ノ部

入寄留籍

何郡何町(村)外何ヶ町(村)

戸長役場

明治何年

全郡内他戸長役場及管内ノ部

入 寄 留 簿

何郡何町(村)外何々町(村)  
戸 長 役 場

明治何年

他府縣ノ部

出 寄 留 簿

何郡何町(村)外何々町(村)  
戸 長 役 場

明治何年

他郡ノ部

出 寄 留 簿

何郡何町(村)外何々町(村)  
戸 長 役 場

明治何年

全郡内他戸長役場ノ部

出 寄 留 簿

何郡何町(村)外何々町(村)  
戸 長 役 場

全郡内管内ニ係ル出寄留ハ名簿ヲ製スルニ及ハス

明治何年  
 本籍管内出生ノ部  
 本籍管外出生ノ部  
 本籍ノ部  
 無籍者就籍ノ部  
 加籍目録

共四冊

何郡何町(村)外何ヶ町(村)  
 戸長役場

管内

管外

棄兒

無籍者

部門ヲ分ツ毎ニ見出シ紙ヲ付シ區別スルコト以下皆全シ

明治何年

他府縣ヨリ入籍ノ部

加籍目録  
 結婚 縁女 養子女 相續人  
 携帶者 親族 養子女 引受  
 棄兒引取 養兒引受替  
 離婚復籍 養子女離縁復籍  
 相續人離縁復籍 分家  
 分家者復籍 附籍者 附籍者別立  
 絶家再興 轉住

共四冊

何郡何町(村)外何ヶ町(村)  
 戸長役場

明治何年

他郡ヨリ入籍ノ部

加籍目録  
 結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引受 棄兒引取 養兒引受替  
 離縁復籍 養子女離縁復籍 相續人離縁復籍  
 分家 分家者復籍 附籍 附籍者別立  
 絶家再興 轉住

共四冊

何郡何町(村)外何ヶ町(村)  
 戸長役場

明治何年

他戸長役場管内ヨリ入籍ノ部

加籍 目録

共四冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引受 棄兒引取 棄兒引受替  
 離婚復籍 養子女離縁復籍 相續人離縁復籍 何那何町(村)外何々町(村)  
 分家 分家者復籍 附籍 附籍者別立 戸長役場  
 絶家再興 轉住

明治何年

本籍人管内死亡ノ部

本籍人管外死亡ノ部

失踪者及重籍者除籍ノ部

除籍 目録

共四冊

何那何町(村)外何々町(村)

戸長役場

明治何年

他府縣へ送籍ノ部

除籍 目録

共四冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引波 棄兒引波 棄兒引受替  
 離婚 養子女離縁 相續人離縁 分家 何那何町(村)外何々町(村)  
 分家者復籍 附籍者 附籍者別立 戸長役場  
 絶家再興 轉住

明治何年

他郡へ送籍ノ部

除籍目録

共四冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引渡 棄兒引渡 棄兒引受替  
 離婚 養子女離縁 相續人離縁 分家  
 分家者復歸 附籍者 附籍者別立  
 絶家再興 轉住  
 何郡何町(村)外何々町(村)  
 戸長役場

明治何年

他戸長役場管内へ送籍ノ部

除籍目録

共四冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引渡 棄兒引渡 棄兒引受替  
 離婚 養子女離縁 相續人離縁 分家  
 分家者復歸 附籍者 附籍者別立  
 絶家再興 轉住  
 何郡何町(村)外何々町(村)  
 戸長役場

明治何年

管内入籍ノ部

管内異動目録

共三冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引受 棄兒引取 棄兒引受替  
 離婚復籍 養子女離縁復籍 相續人離縁復籍  
 分家者復歸 附籍者 附籍者別立  
 絶家再興 轉住  
 何郡何町(村)外何々町(村)  
 戸長役場



明治何年

管内送籍ノ部

管内異動目録

共三冊

結婚 縁女 養子女 相續人 携帶者  
 親族 私生子引渡 棄兒引渡 棄兒受引替  
 離婚 養子女離縁 相續人離縁 分家  
 分家者復歸 附籍者 附籍者別立  
 何那何町(村) 外何夕町(村)  
 絶家再興 轉住 戸長 役 場

明治何年

異動ノ部

管内異動目録

共三冊

戸内結婚 戸内離婚 家名相續 廢戸主  
 廢嫡 廢嫡者復立 庶子私生子爲嫡出 棄兒立戸  
 失踪 失踪者復歸 失踪者所在分明 改名 何那何町(村) 外何夕町(村)  
 復姓 身分變換 廢家 絶家 轉住 戸長 役 場  
 戸籍訂正

戸籍簿裏表紙

右明治廿年三月一日現員ニ依テ編製スルモノ也

年月日

戸長氏名印

○達第貳拾八號 明治十九年十一月十八日

郡 役 所  
戸 長 役 場

内務省令第貳拾貳號戸籍取扱手續第二條第十五條ニ依リ郡役所ニ納ムル處ノ戸籍簿副本及諸届ハ之ヲ保存スルニ止メ加除異動ヲ登記スルニ及ハス又寄留ニ關スル届書ハ郡役所へ差出スニ及ハス

郡 町 村

○號外 明治十八年三月十七日  
刑法改定等親被廢候ニ付テハ妾ハ法律上之ヲ認サルモノニ付戸籍ニ登記スヘキモノニ無之候條若シ新刑法施行後入籍シタルモノ有之候ハ、此際原籍へ復サセ候様可取計此旨相違候事

戸 長

○訓庶第五拾壹號 明治二十年四月十六日  
明治十九年本縣達第三十七號ヲ以テ戸籍書式相定メ位官勳等及處刑ハ戸籍ニ登記セサルヲ以テ右ニ關スル件戸長役場ニ於テ取扱候義ハ自今相廢ス尤明治十四年司法省丁第三拾三號達及明治十九年司法省令丙第六號ニ依リ輕罪裁判所檢事ノ通知書ヲ請ケタルトキハ便宜之ヲ編綴ス可シ  
但特ニ位官勳等前科ノ有無等取調ヲ要スル場合ニ於テハ本文ノ限リニアラス  
右訓示ス

送 入 籍

○達第貳拾四號 明治十九年十一月十日

郡 役 所  
戸 長 役 場

内務省令第貳拾貳號ヲ以テ戸籍取扱手續被定候ニ付送籍狀及入籍報知書書式別紙ノ通相定ム  
(別紙)  
○ヲ付ケタルハ朱書以下皆同シ

割 印  
○第何號 本番號ハ登記目錄ノ番號ヲ用井役場印ヲ以テ登記目錄ト割印スヘシ

全戸ノ送籍狀書

何縣何郡何村何番地		平民	
何年何月何日相續、何月何日願濟改名、何年何月何日願濟復姓		前戸主 亡父氏名	
何年何月何日何縣何郡何村平民氏名ニ女入籍	主	戸 長 男 亡父名長男	
		舊姓號 氏 名	
何年何月何日何府何區何町士族氏名長女入籍	母	何年何月何日生	
		名	
	妻	何年何月何日生	
		名	
		何年何月何日生	
		名	

右全戸何名御管内何村へ轉住ノ儀申出ニ付及送籍候也

年月日

何縣何郡何村

長氏名

印官

何府何郡何村戸長御中

第 號

人別ノ送籍狀書式

何府何區何町何番地

士族

戸主氏名

何年何月何日何府何區何町士族氏名養子離縁ニ付復歸

弟

亡父名二男

名

何年何月何日生

右ノ者御管内何町何番地士族氏名養子ニ遣ハシ候旨申出ニ付及送籍候也

年月日

何府何區

長氏名

印官

何縣何郡何町戸長御中

入籍報知書々式

。用紙ハ各役場通常用紙

(○ヲ付ケタルハ朱書以下管同)

第 號

元何縣何郡何町士族

氏 名

家族 何 名

右何年何月何日付第何號送籍狀ニ照査シ今何日管内何村何番地へ入籍取扱候此段及報知候也

何縣何郡何村戸長 氏 名

名。印

年 月 日

何縣何郡何町戸長氏名殿

同 上

第 號

元何府何區何町何番地

平民氏名二男

名

右何年何月何日付第何號送籍狀ニ照査シ昨何日管内何町何番地士族氏名妻子ニ入籍取扱候此段及報知候也

何縣何郡何町戸長 氏 名

名。印

年 月 日

何府何區長氏名殿

○訓兵第三拾八號

明治二十二年八月二十七日

戸 長

明治十九年十一月十一日達第二十四號ヲ以テ送籍狀及入籍報知書書式相定メ候處入籍報知書ニ限リ便宜郵便端書ヲ用ユルモ苦シカラズ

右訓示ス

○達第五拾八號 明治二十年五月二十六日

郡 役 所  
戸 長 役 場

家族ノ附籍ハ左ノ書式ニ依リ附籍狀ヲ調製シ戸長ヨリ直ニ附籍スル地ノ戸長ヘ發送スヘシ

用紙ハ各役場通常用紙

何國何郡何町何番地族

何某何男女兄弟姉妹 氏 名

年 月 日 生

右之者某町何番地族氏名方へ附籍候旨年月日届出ニ候此段申進候也

縣郡町村戸長 氏 名

名 印

府縣郡區町村戸長 御 中

○丙第四拾五號 明治十五年七月七日

郡 町 村

無籍在監人定籍之儀ハ自今放還ノ節本人留ミノ地ニ定メシメ典獄ヨリ就籍地戸長へ通知書ヲ作シ本人ヲシテ携帶出發セシメ候條右通知書領受ノ上ハ就籍ノ手續ヲ行ハシムヘシ此旨相違候事

寄 留

○縣令第壹號 明治二十年一月十二日

明治五年正月第四號布告第八項中一部内寄留スル者ハ自後左ノ各條ニ據リ届出ヘシ

第一條 一部内甲町村ヨリ乙町村へ又ハ全町村内甲地ヨリ乙地へ寄留シタル者ハ自己ノ所有地ニ於テハ寄留者ヨリ他人ノ所有地若クハ自己又ハ他人ノ借地借家ニ於テハ寄留者及地主又ハ家主又ハ其地所其家ヲ管理スル者ヨリ十日以内ニ其地戸長ニ届出且同時ニ本籍地戸長へ届出若クハ

屆書ヲ發送スヘシ

第二條 寄留地ヲ去ルル自己ノ所有地ニ於テハ寄留者ヨリ其他ニ於テハ地主又ハ家主又ハ其地所  
其家ヲ管理スル者ヨリ十日以内ニ其地戸長ヘ届出ヘシ

第三條 寄留者本籍地ニ歸リタルハ戸主又ハ本人ヨリ十日以内ニ届出ヘシ

○達第貳號 明治二十年一月十二日

郡 役 所  
戸 長 役 場

今般縣令第一號ヲ以テ同郡内寄留者届出方相違候ニ付テハ該名簿ヲ翻製シ他郡出入寄留ニ準リ取  
扱フヘシ

○達第貳拾五號 明治十九年十一月十日

郡 役 所  
戸 長 役 場

内務省令第十九號第五條但書ニ依リ本籍外ノ者ヨリ差出シタル届書ハ左ノ如ク取扱フヘシ

一 寄留者ニ係ル届書ハ寄留簿ニ登記シタル上入寄留届書ト合綴スヘシ但出產ニ於テハ別ニ入

寄留届ヲ爲サシムルニ及ハス

一 寄留者ニ非サルモノ、届書ハ總テ便宜編綴スヘシ

同令第六條ノ入寄留届書第七條ノ寄留者退去届書及第八條ノ寄留者復歸届書ハ類集編綴ス

○訓兵第壹號 明治十九年十二月二十八日

戸 長

内務省令第拾九號第六條ニ依リ寄留ノ届出ヲ爲ス場合ニ於テ公使館領事館又ハ寄留地外國人所有  
之家屋ニ寄留シタル者ハ本人(幼者ハ親見人)ノ届出ノミヲ以テ本籍地ヘ復歸又ハ更ニ他ニ寄留シタ  
ルノ届書ヲ本籍戸長ニ於テ受領シタル時ハ其旨該戸長ヨリ前寄留地ノ戸長ヘ通報スヘシ  
右訓示ス

戶籍諸願

○甲第四號 明治十七年一月十五日

亡兄ノ遺妻其弟ト結婚ノ義以後不相成候條至重ノ事故アルモノニ限リ可及詮議ニ付事實ヲ具シ可  
願出此旨布達候事

○甲第五拾七號 明治十七年五月三十日

分家其他左ノ庶々自今出願許可ヲ受クヘシ此旨布達候事

一分家並ニ絶家廢家再興之事

一 失踪又ハ逃亡セシ者ノ跡相續之事

一 戸主附籍及其離籍ノ事

一 養子孫等ノ相續權ヲ廢スル事

但離縁復籍ハ此限ニ非ス

○乙第八拾三號 明治十二年六月廿四日

各 郡

管下人民ヨリ是迄廢嫡ニ係ル儀ヲ願出候節其書面或ハ粗漏或ハ簡單ニシテ實際ノ事情等微シ難キ  
モノ往々有之當ニ手數ヲ煩スノミナラス終ニ日子遷延願人ノ迷惑ニモ可相成候ニ付以後廢嫡等願  
出候節ハ必ス戸籍書相添書面上可成其事情ヲ詳悉シ不都合無之様注意可致此旨相違候事  
但病氣等ニ係ル向ハ診斷書相添候儀ト心得ヘシ

統 計

○訓令乙第四拾九號 明治二十一年十二月五日

郡 役 所

明治二十一年一月訓令乙第一號戸籍諸表別紙ノ通改正候條每年十二月三十一日ヲ以テ調査シ翌年二  
月二十日限リ差出スヘシ

但第十一表ハ明治二十四年十二月三十一日調ヲ初期トシ爾後六ケ年毎ニ本表ト共ニ差出ス

(附紙)  
(第一表)

戸口表 (明治何年十二月三十一日現在)

何 市郡

市町村名	本籍人		現住人		戸口数
	男	女	男	女	
何 市					
何 町					
何 村					
合 計					
再掲町村					
某町村					

考 備

一現住戸数ノ欄ニハ本籍ナル者ト本籍ナラサル者ト又戸主タル者ト戸主ナラサル者トヲ同ハス

一其地ニ現住シテ一世帯ヲナス電數ヲ記入スヘシ但官舎社寺學校病院製造所等ノ構内ニ居住スルモノモ別ニ一電ヲナス者ハ亦一戸トシテ之ヲ記入スヘシ

一現住人ノ欄ニハ本籍寄留ヲ問ハス其地ニ居住セル者ヲ記入スヘシ但旅行中ノ者或ハ其職業ノ爲メ一ケ年内大半其居住地ニ在ラサル者ノ如キモ現住ノ數ニ算入スヘシ

一再掲町村ノ欄ニハ本籍人口壹方以上アル町村及本籍人ヲ本トシ第二表ノ出ヲ除キ入ヲ加ヘテ現住人口壹方以上アル町村ノ本籍人現住人並ニ現住戸數ヲ掲クヘシ

一各表中備考ハ書式ニ拘ハラズ事柄ノ不判明ナルモノハ渾テ備考ニ掲クヘシ

(第一表)

人口出入表 (明治何年十二月三十一日現在)

何 市郡 役 所

郡(市)名	出				入			
	外國行	他府縣	他郡市	陸海軍在營艦者	因治人及失	踪	他府縣	他郡市
何 郡								
何 市								
合 計								
再掲町村								
某町村								

計
備考

一 外國行ノ欄ニハ外國ニ行キタル者又他府縣出寄留ノ欄ニハ他府縣ニ出テ住スル者又他郡市出寄留ノ欄ニハ縣内ノ他郡市ニ出テ住スル者ヲ記入スヘシ

一 陸海軍在營艦者ノ欄ニハ飯休兵ヲ除キ現ニ陸海軍ノ屯營艦船ニ在ル下士卒傭夫馬丁ヲ出寄留ト看做シテ記入スヘシ

一 囚人及ヒ懲治人ノ欄ニハ囚人ハ檢事ヨリ通知シタル犯人ニシテ未タ刑期ヲ終ラサルモノ及懲治場ニアルモノヲ出寄留ト看做シテ記入スヘシ

一 失踪ノ欄ニハ本年十二月三十一日調ノ戶籍ニ現ニ失踪ノ登記アルモノノ員數ヲ記入スヘシ

一 他府縣入寄留ノ欄ニハ他府縣ヨリ本郡市ニ來テ住スル者又他郡市入寄留ノ欄ニハ縣内他郡市ヨリ來テ住スル者ヲ記入スヘシ

一 再掲町村ハ前表ニ掲ケタル町村ヲ云フ但此町村出入ノ調査ハ他府縣他郡市ノ出入寄留ヲ記載スルハ勿論同郡内ト雖モ其町村ノ外ニ出テ住スルモノハ他郡市出寄留トナシ町村ノ外ヨリ來テ住スル者ハ他郡市入寄留トナシテ記入スヘシ

一 家族ノ附籍者ハ寄留ノ欄ニ朱ヲ以テ掲記スヘシ

(第三表)

本籍人族別表 (明治何年十二月三十一日)

町 名 別	戶主		家		族		兒		合	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
村名										
類別	平民	士族	華族							
合計										
備考										

(第四表)

本籍生年別人口表 (明治何年十二月三十一日現在)

生年	男	女	計	生年	男	女	計
				何			
明治二十二年生							
全二十一年生				明治十一年生			
全二十年生				全十年生			
全十九年生				全九年生			
全十八年生							
全十七年生							
全十六年生							
全十一年生							
全十年生							
全九年生							
全八年生							
全七年生							
全六年生							
全五年生							
全四年生							
全三年生							
全二年生							
全一年生							
全十一年生							
全十年生							
全九年生							
全八年生							
全七年生							
全六年生							
全五年生							
全四年生							
全三年生							
全二年生							
全一年生							
全十一年生							
全十年生							
全九年生							
全八年生							
全七年生							
全六年生							
全五年生							
全四年生							
全三年生							
全二年生							
全一年生							
全十一年生							
全十年生							
全九年生							
全八年生							
全七年生							
全六年生							
全五年生							
全四年生							
全三年生							
全二年生							
全一年生							
全十一年生							
全十年生							
全九年生							
全八年生							
全七年生							
全六年生							
全五年生							
全四年生							
全三年生							
全二年生							
全一年生							

全十五年生					
全十四年生					
全十三年生					
全十二年生					
合計					

一本表ハ本籍人ノ生年ヲ調査スルモノニシテ其調査ノ年ヲ首トシ以上年次ヲ逐ヒ明治慶應元治文久万延安政嘉永弘化天保文政文化享和寛政天明安永ニ溯リ年號何年生ト列記シ其生レタル年ニ從ヒ記入スヘシ例ヘハ明治二十二年生ノ下欄ニハ全年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ出生シタル者ヲ記入スルカ如シ但戸籍編製以前逃亡失踪シ其生年詳ナラサル者アルハ生年不詳ノ項ニ記入スヘシ

出産死亡婚姻表 (明治年) 何市郡

科 目 種 別	生 産		死 亡		結 婚 數		年 末 配 偶 數	
	公 生	私 生	公 亡	私 亡	本 籍	非 籍	本 籍	非 籍
男								
女								
計								
現 住								
本 籍								
計								

附

死 産	生 産 届 者							死 亡 届 者
	合 計	公 生	私 生	全 年 以 前 生	全 十 八 年 生	全 十 九 年 生	全 二 十 年 生	
合 計				明 治 廿 一 年 生	明 治 廿 二 年 生	明 治 廿 三 年 生	明 治 廿 四 年 生	
				男	女	男	女	

一本表ハ一ヶ月ノ總數ヲ記入スルノ趣意ナリ  
 一生産者ノ數ヲ舉クルニハ例ハ明治二十二年ニ在テハ先該年ノ登記目録ニ就キ一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ出生シタル數ヲ算出シ之ヲ第一數トシ次ニ明治二十三年ノ登記目録ニ就キ十二月三十一日迄ニ出生シタル其届出期限二十三年一月一月上旬ニ係リテ届出タル數ヲ算出シ之ヲ第二數トシ(此第二數ハ明治二十三年ノ出生表ニハ記入スヘカラス)此第一第二ノ數ヲ合シテ記入スヘシ  
 一死亡者ノ數ヲ舉クルハ生産者ノ數ヲ舉クル方法ト同シ  
 一出産届出以前ニ死亡シタル者ノ數ハ前項ノ方法ニ據リ生産死亡ノ兩項ニ各記入スルハ勿論トス



一結婚離婚ノ數ハ本年中結婚離婚ヲ届出タル件數即組數ヲ記シ且結婚ハ婦又ハ婚ヲ迎ヘタル方離婚ハ之ヲ出シタル方ニ於テ記入スヘシ

一年未配偶ノ欄ニハ本年十二月三十一日調ノ戸籍ニ現ニ登記シアル夫婦ノ組數ヲ記入スヘシ

一附屬表生産届洩者ハ例ハ明治二十二年ノ調査ニ在テハ該年ノ登記目錄ニ就キ二十一年以前ニ出產シテ二十二年中ニ届出タル者ノ數ヲ二十一年生ヨリ十七年以前迄ノ五項ニ分テ記スヘシ爾後此例ニ依リ毎年繰上ルモノトス

一同表棄兒ハ本年中ニ届出タル者ニ就キ本年中ノ出生ト推測シタル者ハ本年生ノ項ニ前年出生ト推測シタル者ハ明治二十一年以前生ノ項ニ區別シテ記入スヘシ

一同表死亡届洩者ハ生産届洩者ヲ擧クル如ク五項ニ區別スルニ及ハス總テ一項ニ合記スヘシ

一同表本籍不詳者ハ本年中行旅死亡人取扱規則ニ依リ取扱ヒタル數ヲ記入スヘシ但調査ノ際揭示中ニ係ルモノハ之ヲ除キ本籍不詳ト決シタル年ノ數ニ記入スヘシ

一同表死産ハ妊娠四ヶ月以上ニシテ死胎分娩シタルモノヲ云フ其數ハ素ヨリ登記目錄ニ記載セサルモノナルヲ以テ人民各自ノ届書ニ據リ死産ノ月日ニ拘ハラヌ本年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ届出タル數ヲ記入スヘシ但死亡數ハ算入スヘカラス

(第六表)

市街現住人出生死亡婚姻表 (明治何年) 何 郡

市街名	科 目			棄 兒			死 亡			結婚數	離婚數	年末配偶數
	公生	私生	合計	公生	私生	合計	本籍者	本籍不詳者	合計			
生 産												
死 亡												
婚 姻												

某市街	男		女	
	出生	死亡	出生	死亡
一本表市街ハ人口凡一万以上ノ地ヲ云フ				
一本表ハ本籍人ノ其市街ヲ出テ住シテ出生死亡シタル者ヲ除キ他ヨリ其市街ニ來リ住シテ出生死亡シタル者ヲ加ヘテ調査スヘシ				
一生産死産死亡婚姻年末配偶數ノ記入方ハ前表ノ説明ニ同シ但本年ニ係ル數ノミヲ記入シ前年以前ノ届漏ニ係ル者ハ記入ニ及ハス				
一棄兒ハ本年出生セシト認ムル者ノ數ヲ掲ケ前年以前ニ出生セシト認ムル者ノ數ハ記入スヘカラス				

(第七表)

現住結婚者並全死亡者年齢區分表 (明治 年)

年 別	結 婚 者		全 死 亡 者		再 掲 某 市 街 結 婚 者
	男	女	男	女	
五年未滿					
五年以上					
十年以上					
十三年未滿					
十三年以上					
計					

合計	十一年		十二年		十三年		十四年		十五年		十六年		十七年		十八年		十九年		二十年			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
合計																						
附科																						
死亡																						

一結婚者ノ年齢ノ欄ハ五年未滿五年以上十年以上ノ三目ハ取調ヲ要セス  
 一死亡者ノ年齢ノ欄ハ十三年未滿十三年十四年ノ三目ハ取調ヲ要セス  
 一附屬表死亡ノ欄ニハ其年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ死亡セシ者ヲ各種ニ就キ合算シ又刑死ノ欄監獄署内ニ於テ死亡セシ數ハ其監獄署所在ノ地ニ朱書ヲ以テ併記スヘシ  
 一再掲市街ハ人口一万以上ノ地ヲ云フ  
 (第八表)

就除籍送入籍及失踪表 (本籍) (明治 年) 何部役所

科別	何部		何部		何部		何部		何部	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
無籍者就籍										
外國ヨリ入籍者										
失踪者除籍										
重籍者除籍										
外國へ送籍者										
他府縣へ送籍										
他府縣ヨリ入籍										
失踪										

一無籍者就籍ノ項ニハ明治五年戸籍編製ノ時ヨリ無籍ニシテ本年ニ至リ始メテ籍ニ就キタル者ヲ記入スヘシ  
 一外國ヨリ入籍ノ項ニハ婚姻ニヨリ外國人ノ入籍シタル者ヲ記入スヘシ  
 一失踪者除籍ノ項ニハ本年中滿八十歳ニ至リ除籍シタル者及八十歳以上ニシテ失踪シ本年中滿三十六ヶ月ニ至リ除籍シタル者ヲ記入スヘシ

一重籍者除籍ノ項ニハ一人ニシテ兩所ニ本籍ヲ有スルニヨリ一方ヲ削除シタル者ヲ記入スヘシ  
 一外國へ送籍者ノ項ニハ婚姻ニヨリ外國へ送籍シタル者ヲ記入スヘシ  
 一失踪ノ項ニハ本年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ失踪逃亡ヲ届出タルモノヲ記入スヘシ但復  
 版及ハ所在分明ノ届出アリタルモノハ此限ニアラス  
 (第九表)

管内他郡送籍及出入寄留人員表 (明治 年)

郡名	送籍者		入籍者		出寄留者		入寄留者	
	男	女	男	女	男	女	男	女
何郡								
何郡								
何郡								
何郡								
何郡								
合計								

一本表ハ本縣下ノモノニシテ毎年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ノ送籍ヲ記シ出入寄留ハ寄留簿ニ登記アル現在ノモノヲ記入スヘシ

(第十表)

現住結婚者年齢ノ對照表

(明治 年)

男 年 齡	女 年 齡	現住結婚者年齢ノ對照表																				
		十三年未滿	十三年	十四年	十五年	十六年	十七年	十八年	十九年	二十年以上	二十五年以上	三十年以上	三十五年以上	四十年以上	四十五年以上	五十年以上	五十五年以上	六十年以上	六十五年以上	七十年以上	合計	
十三年未滿																						
十三年																						
十四年																						
十五年																						
十六年																						
十七年																						
十八年																						
十九年																						
二十年以上																						
二十五年以上																						
三十年以上																						
三十五年以上																						
四十年以上																						
四十五年以上																						
五十年以上																						
五十五年以上																						
六十年以上																						
六十五年以上																						
七十年以上																						
合計																						

(第十一表)

耕作及捕魚採藻業戶數表 明治何年十二月三十一日現在 何郡役所

郡別	耕作		採藻業		合計
	自作	小作	自作	小作	
何郡					
何郡					
總計					

一本表ハ華士族平民タルニ拘ハラズ十二月三十一日ニ現ニ耕作業又ハ捕魚採藻業ニ従事スル者ノ戸數ヲ調査スルモノトス  
但戸數ノ記入方ハ第一表ニ同シ  
一本表ハ戸内各人ノ職業ニ拘ハラズ該戸ノ首長タル者ノ主タル者ト戸主トナラフノ營ム職業ニ依リ其實ヲ採集スルモノトス

一該戸ノ首長タル者事故アリテ自家業ヲ營マスト雖モ其家ニ於テ之ニ代ル者アルキハ尙本表ノ戸數ニ算入スヘシ  
一耕作業ヲ專業トシテ自作ト小作ヲ兼ル者又之ヲ兼業トシテ自作ト小作ヲ兼ル者ハ自作小作ノ内重ナル方ニ記入スヘシ  
一捕魚採藻業者ニシテ耕作業ノ自作ト小作トヲ兼ル者亦前項ニ同シ  
一專業ノ欄ニハ耕作又ハ捕魚採藻ノ業ヲ一途ニ營ム者ヲ記入スヘシ  
一耕作業中兼業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業ヲ兼ル者トヲ併セ營ム者ヲ記入スヘシ

一耕作業中捕魚採藻業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トシテ捕魚採藻業ヲ兼營ム者ヲ記入スヘシ  
一捕魚採藻業中兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業ヲ兼ル者トヲ併セ營ム者ヲ記入スヘシ  
一捕魚採藻業中耕作兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トシテ耕作業ヲ兼營ム者ヲ記入スヘシ  
○訓兵第壹號 明治二十年一月七日  
陸軍校團生徒隊ニ屬スル馬丁ハ普通官舎内ニ寄留スル者ト異ナルニ付本籍地ニ於テハ備入又ハ解備ノ通知若クハ本人ノ届書ヲ受領シタルキハ戸籍取扱手續ニ依リ出寄留簿ヲ加除シ戸籍表圖製ノ節ハ之ヲ第二人口出入表出寄留ニ算入スヘシ  
右訓示ス

○訓令甲第四號 明治二十二年二月九日  
郡役所  
戸長役場

水火災ニ罹リ家屋流失又ハ焼失セシキハ戸長ニ於テ其町村名戸數取調速ニ届出ヘシ

會計

租稅外收入

○甲第五拾八號 明治十九年五月十八日

明治十九年度ヨリ租稅外ノ諸收入取扱方改正候ニ付テハ自今左ノ通心得ヘシ  
右布達ス

一租稅外ノ諸收入トハ國庫常用部へ收入スル所ノモノニシテ手数料ノ性質ヲ以テ徵收スル諸收入  
官有ノ財產物品ヨリ生スル諸收入官業益金罰金料金沒收金ノ類諸貸付若クハ過渡等ノ返納金  
特別ノ事務ニ充タル諸寄付金等ヲ云フ

一租稅外ノ諸收入ハ會計主任郡書記ヲシテ納領告知書ヲ各納人へ發付セシム

但諸寄付金及官地一時貸下料等臨時徵收ノ場合ニ於テハ納領告知書ヲ發セズ現金ヲ直チニ郡  
役所へ收納シ領收證ヲ下付ス

一各納人ハ會計主任郡書記ヨリ納領告知書ヲ受ルルハ納領告知書ニ記載アル期日迄ニ該告知書ニ  
現金ヲ添へ國庫金取扱所へ納付スヘシ

一前條納付金ヲ爲サントスルルキハ其告知書ニ接續シテ納領告知書正副共ニ納付ノ年月日及郡町村  
名姓名ヲ記シ之レニ捺印シ(見認印又ハ花押ニテモ差岡ナシ)該告知書ヲ國庫金出納所へ持參シ  
其領收ノ證印ヲ受クヘシ

一過誤納下戻金ハ郡長ヲ經テ納人へ交付スヘシ  
一納人數多シテ其組合代理ヲ撰ミ之レニ委託シテ納金ヲサントスル者ハ代理納人ニ對シテ納  
領ヲ集計シタル納領告知書ヲ發スルニ付代理者ノ住所姓名等郡役所へ差出スヘシ

○達第拾九號 明治二十年二月十日 郡役所

明治十九年丙第三十六號第三部歳入取扱順序別冊ノ通改定ス

明治二十三年郡第三號達ニヨリ消滅ニ付別冊略ス

○訓令甲第貳拾參號 明治二十二年三月三十日

明治二十二年度歳入科目別冊ノ通改正相成候條此旨心得ヘシ  
(別冊) 明治二十二年度歳入科目

戶長役場

郡役所

戶長役場

歳入

經常歳入

租稅	項	目
地租	田租	府縣
	畑租	府縣
	郡村宅地租	府縣 (沖繩縣ヲ除ク)
	市街宅地租	府縣 (沖繩縣ヲ除ク)

鹽田租	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
鑛泉地租	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
池沼租	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
山林原野租	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
雜種地租	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
北海道地租	北海道廳
延納年賦	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
所得稅	北海道廳 府縣
酒造稅	北海道廳 府縣
釀造酒稅	沖繩縣ヲ除ク
蒸溜酒稅	沖繩縣ヲ除ク
再製酒稅	沖繩縣ヲ除ク
酒造免許稅	沖繩縣ヲ除ク

蓄翅營業稅	自家用料酒 蓄翅營業稅	沖繩縣ヲ除ク
煙草稅	蓄翅營業稅	北海道廳 府縣(沖繩縣ヲ除ク)
印稅	製造營業稅	
仲買營業稅	仲買營業稅	
小賣營業稅	小賣營業稅	
營業鑑札料	營業鑑札料	
仕入鑑札料	仕入鑑札料	
出賣鑑札料	出賣鑑札料	
證券印稅	證券印紙稅	北海道廳 府縣(沖繩縣ヲ除ク)
小切手押印稅		

會計 租稅外收入

醬油稅	手形用紙稅	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
營業稅		
造石稅		
菓子稅	製造稅	府縣(沖繩縣ヲ除ク)
	製造營業稅	
	卸賣營業稅	
	小賣營業稅	
	營業鑑札料	
	仕入鑑札料	
	出賣鑑札料	
沖繩縣酒類出港稅	沖繩縣酒類出港稅	沖繩縣

四〇四

會計 租稅外收入

米商會所稅	米商會所稅	北海道廳 府縣
株式取引所稅	株式取引所稅	北海道廳 府縣
國立銀行稅	國立銀行稅	北海道廳 府縣
賣藥稅	印紙稅	北海道廳 府縣(沖繩縣ヲ除ク)
	營業稅	
	營業鑑札料	
船稅	蒸氣船稅	北海道廳 府縣
	西洋形風帆船稅	
	日本形大船稅	

四〇五





		免許料	
	手數料	取引所仲買料	農商務省
		人免許料	農商務省
		米商會所仲買料	農商務省
		認許料	農商務省
		株式取引所仲買料	農商務省
		人認許料	農商務省
		代官免許料	司法省
		外國人營業地使 用免許料	尻牛重荷揚卸器械取付 小船揚卸北海道廳(開市港場7ノ府縣)
		訴訟用印紙料	外務省 府縣
		登記印紙料	北海道廳 府縣
		版權登錄料	內務省
		及手數料	北海道廳 府縣
		地券下付書料	北海道廳 府縣
		換手數料	北海道廳 府縣
		海外旅券手數料	外務省
		船難報告及 證書手數料	外務省
		清國諸港 出入手數料	外務省

	清國內地旅行免 狀手數料	外務省
	醫師開業免 狀手數料	內務省
	狀師開業免 狀手數料	內務省
	醫術開業免 狀手數料	內務省
	他藥品檢査其 他手數料	內務省
	檢定手數料	文部省
	學校教員學力試 驗手數料	文部省
	學校教員免許 狀手數料	文部省
	製本圖面調 製手數料	農商務省
	獸醫免狀手數料	農商務省
	海員技術試 驗手數料	遞信省
	海員免狀手數料	遞信省
	水先免狀手數料	遞信省
	外國船乘込 證書手數料	北海道廳 (開市港場7ノ府縣)
	健康證手數料	北海道廳

海員備入止證書 公認手數料	外務省 北海道廳 府縣
居留地貸下地券 手數料	北海道廳 (開市港場アル府縣)
外國人內地旅行 免狀手數料	北海道廳 (開市港場アル府縣)
外國人引船免狀 手數料	神奈川縣 兵庫縣
外國人運送船免 狀手數料	兵庫縣
外國人相對貸書 留手數料	北海道廳 (開市港場アル府縣)
臨時開庫手數料	神奈川縣
官地貸地 證手數料	北海道廳 府縣
錄事手數料	外務省
官報收入	內閣
官報賣下代	
法令全書賣下代	
官法登錄手數料	
官業及官有財 產收入	

稅關雜收入	大森省
庫租	借庫敷料、雜庫敷料、火藥庫敷料、 敷地料及上屋敷料
出入港銀	日本形船出入港手數料 外國形船出入港手數料
雜收	沒收品拂下代、從價稅品拂下代、 海關檢査手數料、船務報告及度書手數料、 臨時開庫及派出檢査手數料、無請求品賣却代金預手數料 府金
官業收入	海軍省
海軍兵器製造所	海軍省
水產局出張所	農商務省
下總牧場	農商務省
七重收畜場	北海道廳
真駒內種畜場	北海道廳
七重育種場	北海道廳
森林收入	農商務省 北海道廳 沖繩縣
地所貸下料	
建物貸下料	

立木貸下料	
物品貸下料	
地所拂下代	
建物拂下代	
木竹拂下代	
雜種物拂下代	土石下草其他各種產物及盜採採取品不用品拂下代ノ類
木材保安料	綱料 取揚料共
辨價金	毀損紛失物辨償金誤伐擅伐及漫用辨償金
訴訟入費償却金	
違約金	
盜雜品賠償金	
返納金	前金渡ノモノ年度後返納ノ分
懲罰金	罰 俸
年賦及延納金	農商務省

郵便電信收入	通信省
切手賣下代	
封皮賣下代	
葉書賣下代	
帶紙賣下代	
私書函料	
爲換料	
官報郵便料	
約束郵便料	
外國郵便差金物	
遞送封入郵	
貨幣送入郵	
便物送入料	
音信料	
電信取扱料	
電信修繕料	



雜收入	官有物貸下及拂下代	橫濱靜岡間鐵道
	地所貸下料	外務省 陸軍省 海軍省 北海道廳 府 縣
	建物貸下料	各廳 府 縣
	物品貸下料	各廳 府 縣
	農工場貸下料	北海道廳
	居留地雜貸料	北海道廳 (開市港場ノノ府縣)
	地所拂下代	外務省 陸軍省 海軍省 北海道廳 府 縣
	建物拂下代	各廳 府 縣
	物品拂下代	漂着物公賣代 警察官吏拾得品賣却代 郵便沒收封入物品賣却代 各廳 府 縣
	馬匹拂下代	各廳 府 縣
	家畜拂下代	北海道廳
	特許及商標公報拂下代	農商務省

	總罰及沒收金	
	罰金及科料	各廳 府 縣
	沒收金	過料共 內務省 大藏省 陸軍省 海軍省 司法省 北海道廳 府 縣
	贖罪及收贖金	陸軍省 海軍省 司法省
	毀損紛失物品 辨償金	各廳 府 縣
	訴訟入費償却金	各廳 府 縣
	違約金	各廳 府 縣
	盜難品賠償金	各廳 府 縣
	學費辨償金	內務省 陸軍省 海軍省 司法省 文部省 遞信省 北海道廳
	誤代擅代 木辨償金	北海道廳 府 縣
	電信修繕費 辨償金	遞信省
	郵便違犯物 取便扱料	遞信省

稅關官吏旅費 辨償金	大藏省
外國受備電信料 辨償金	外務省
病院患者藥餌料	海軍省 沖繩縣
官地私用辨償金	北海道廳 府縣
石炭直輸出取締費 辨納金	大藏省
公債證書製費 辨償金	大藏省
檢疫消毒費 辨償金	內務省
送犬費辨償金	內務省
雜入	
返納金	前金渡ノ者年度后返納ノ分各總府縣
電信料割戻	遞信省
明治丸便船料	遞信省
入院料	陸軍省
藥價收入	陸軍省 海軍省 北海道廳

警察官吏拾得金	內務省 北海道廳 府縣(東京府ヲ除ク)
在朝鮮國警察費 徵收金	外務省
貨幣交換差増	外務省 大藏省
貯藏物品資 本運用差増	遞信省
毛別及蹄鐵 打換代	陸軍省
種畜交尾料	農商務省
學校生徒授業料	北海道廳
郵便沒書封入金	遞信省
贖本料	司法省
預金利子	外務省 內務省 大藏省 海軍省
貸下金利子	北海道廳
被服還納代金	北海道廳
銀行紙幣押印料	大藏省
志願兵自辨金	陸軍省

返納金	臨時歲入	租稅集計差金	府縣
返納金	別途金上納	諸收入集計差金	府縣
	經費金支拂差金		大藏省
	返納金		府縣
	大藏省		
	民業資本貸		
	雜種貸		
	綠替貸		
	勸業貸		
	舊藩貸		
	防海費獻納金		大藏省
獻納金			

官有物拂下代	某地所拂下代	某地所拂下代	某地所拂下代
賦某城下山代年	賦某城下山代年	賦某城下山代年	賦某城下山代年
治安裁判所借地家料獻納金	治安裁判所借地家料獻納金	治安裁判所借地家料獻納金	治安裁判所借地家料獻納金
治安裁判所建設費獻納金	治安裁判所建設費獻納金	治安裁判所建設費獻納金	治安裁判所建設費獻納金
燈臺建設費	燈臺建設費	燈臺建設費	燈臺建設費
郵便電信費	郵便電信費	郵便電信費	郵便電信費
防海費獻納金	防海費獻納金	防海費獻納金	防海費獻納金
遞信省	遞信省	遞信省	遞信省
司法省	司法省	司法省	司法省
大藏省	大藏省	大藏省	大藏省
外務省	外務省	外務省	外務省
陸軍省	陸軍省	陸軍省	陸軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
北海廳	北海廳	北海廳	北海廳
府縣	府縣	府縣	府縣
壹方圓以上	壹方圓以上	壹方圓以上	壹方圓以上

	某建物拂下代	某建物拂下代	各廳 府縣
御補助金	防海費御補助金		壹ヶ所 壹万円以上
			大藏省
繰越金		防海費御補助金	
	防海費献納金		
		防海費献納金	大藏省

○訓令乙第十一號・明治二十一年四月二十一日  
 客年達第十九號第二部歳入取扱順序ニヨリ報告スル所ノ納額告知書發付高ニ對シ徵收額及未納額  
 別紙書式ニ據リ其月分ヲ翌月五日迄ニ縣廳へ報告スヘシ但二十一年度ヨリ施行ス

郡 役 所



第何號  
(此番號ハ年度中本書ノ  
ミノ順ヲ退フモノトス)

明治何年度

何年何月分

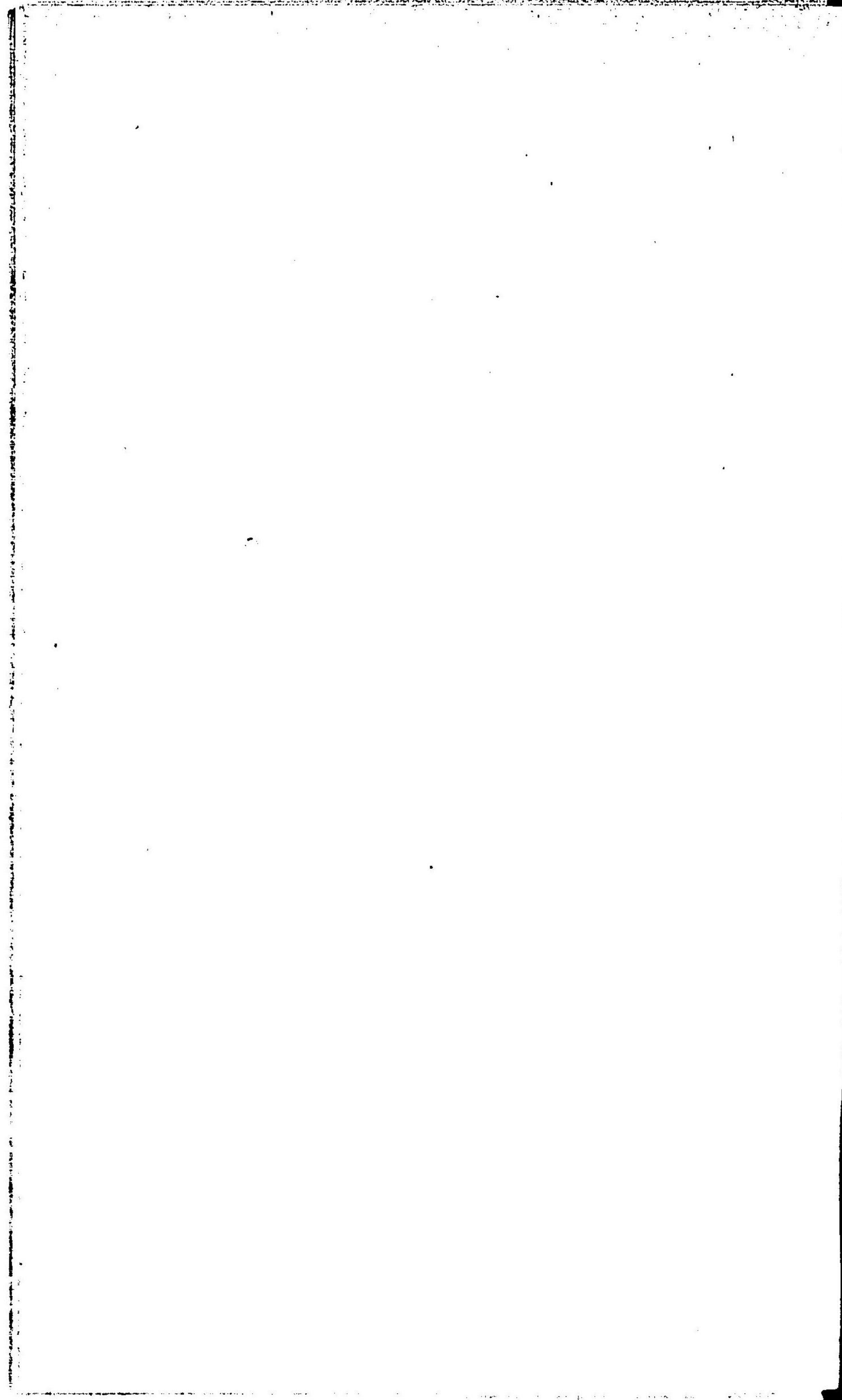
第二部

歳入報告書

(用紙常用フールスカップ)

何郡役所





**何 郡 役 所**  
 明治何年何月中 何年度戸長以下給料旅費  
 明治何年何月中 收支現計書附録仕拂内譯表

仕拂月日	戸長役場ノ名稱	体給		雜給								合計										
				用保筆生給料		戸長旅費		用保筆生旅費		勉勵賞與		宿直賄料										
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘									
四月分	何村外何ヶ村戸長役場	10	00	0	14	90	0	4	50	0	3	50	0	5	00	0	2	10	0	40	00	0
"	同何村外何ヶ村戸長役場	14	00	0	15	40	0	3	00	0	6	00	0	8	00	0	2	10	0	48	50	0
"	(以下略ス)	12	00	0	12	70	0	2	75	0	0		0	0		0	2	10	0	29	55	0
"		12	00	0	13	50	0	3	50	0	0		0	0		0	2	10	0	31	10	0
五月分		12	00	0	10	50	0	5	25	0	0		0	0		0	2	17	0	29	92	0
"		10	00	0	8	75	0	1	27	0	0		0	0		0	2	17	0	22	19	0
"		10	00	0	10	00	0	1	25	0	0		0	0		0	2	17	0	23	42	0
"		14	00	0	9	75	0	3	00	0	7	00	0	0		0	2	17	0	35	92	0
"		14	00	0	9	10	0	7	00	0	5	00	0	0		0	2	17	0	37	27	0
"		20	00	0	14	90	0	5	85	0	3	00	0	10	00	0	2	17	0	55	92	0
"		17	00	0	15	00	0	7	85	0	0		0	0		0	2	17	0	42	02	0
六月分		20	00	0	13	70	0	3	25	0	0		0	0		0	2	10	0	39	05	0
"		10	00	0	12	00	0	3	00	0	0		0	0		0	2	10	0	27	10	0
"		14	00	0	11	80	0	0		0	0		0	0		0	2	10	0	27	90	0
"		12	00	0	10	75	0	0		0	4	85	0	0		0	2	10	0	29	70	0
"		10	00	0	9	75	0	0		0	1	25	0	0		0	2	10	0	22	10	0
"		10	00	0	10	00	0	0		0	0		0	0		0	2	10	0	22	10	0
"		10	00	0	11	00	0	1	25	0	0		0	0		0	2	10	0	24	25	0
"		10	00	0	12	00	0	4	00	0	0		0	5	00	0	2	10	0	33	10	0
"		12	00	0	8	75	0	5	00	0	0		0	5	00	0	2	10	0	32	85	0
"		12	00	0	12	75	0	0		0	0		0	2	00	0	2	10	0	28	85	0
"		17	00	0	10	00	0	0		0	2	25	0	10	00	0	2	10	0	41	35	0
"		10	00	0	15	20	0	1	25	0	4	00	0	5	00	0	2	10	0	37	55	0
"		17	00	0	10	00	0	7	50	0	0		0	0		0	2	10	0	36	60	0
"		10	00	0	12	00	0	1	50	0	0		0	0		0	2	10	0	25	60	0
"		12	00	0	10	50	0	0		0	0		0	0		0	2	10	0	24	60	0
"		12	00	0	9	20	0	0		0	0		0	0		0	2	10	0	23	30	0
后集へ送高		395	00	0	313	90	0	71	97	0	36	85	0	50	00	0	57	19	0	924	91	0

**所 役 郡 何**  
**費 旅 料 給 以 下 戶 長 度 年 何 治 明**  
**表 譯 內 拂 仕 錄 附 書 計 現 支 收 中 月 何 年 治 明**

仕拂月日	戸長役場ノ名稱	俸給		雜給					合計						
				用係筆生給料		戸長旅費		用係筆生旅費		勲勵賞與		宿直贈料			
		圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘		
	前葉ノ送リ高	395	00 0	313	00 0	71	97 0	36	85 0	50	00 0	57	19 0	924	91 0
五月分	何村外何々村戸長役場	10	00 0	12	50 0	3	50 0	0		0		2	17 0	28	17 0
六月分	(以下略ス)	10	00 0	10	00 0	0		0		0		2	10 0	22	10 0
四月分		10	00 0	12	85 0	0		0		0		2	10 0	24	95 0
—		12	00 0	13	50 0	4	50 0	4	50 0	10	00 0	2	10 0	46	10 0
六月分		12	00 0	14	00 0	5	00 0	3	50 0	0		2	10 0	36	90 0
五月分		12	00 0	15	00 0	3	00 0	2	50 0	0		2	17 0	34	67 0
	總計圓	461	00 0	391	75 0	87	47 0	47	35 0	60	00 0	69	93 0	1,117	50 0

前書之通相違無之候也

何郡長印

明治何年何月何日

何 郡 役 所

明治十九年四月三十日現在高内譯表

貸方科目	借方科目											總計
	假出金	各地遞送	債利受托	豫備繰替	備荒豫備	備繰替	戸長役場	現金				
	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘
十九年度經費	34000	10000	0	0	0	0	124652					168652
— 戸長以下給料旅費	0	0	0	0	0	215000	0					215000
豫備	0	0	0	252500	0	0	47500					300000
備荒豫備	0	0	0	0	295500	0	4500					300000
据置金	0	0	0	0	0	0	21150					21150
臨時寄托	0	65000	0	0	0	0	279068					344068
權收	0	0	0	0	0	0	40000					40000
寄付資財	0	0	1,500000	0	0	0	33880					1,533880
十八年度經費	0	91000	0	0	0	0	0					91000
— 郡長諸給與	0	18750	0	0	0	0	0					18750
— 戸長以下給料旅費	0	25000	0	0	0	0	0					25000
— 町村費	0	0	0	0	0	0	586740					586740
— 地方稅	0	0	0	0	0	0	5500					5500
— 備荒公儲	0	0	0	0	0	0	1800					1800
總高圓	34000	209750	1,500000	252500	295500	215000	1,147790					3,651540

明治十九年四月三十日現在高内譯表相違無之候也

何 郡 長 印

明治十九年五月七日

○訓令乙第四拾四號 明治二十一年十月三日  
第二部歳入報告書中誤謬發見ノ節ハ別紙書式ニ據リ訂正スヘシ

郡 役 所

合計 租税外收入

四二七

第何號  
此符號ハ告知額(徵收額)ヲ  
區別シテ記載スルモノトス

明治何年度

第二部

何月分

歳入報告書告知書(徵收額)訂正表

何郡役所



(甲月歳入報告書中告知額(徴收額)ヲ乙月ニ至リ誤記發見スルキハ下式) 3  
 ノ如ク訂正スヘシ而シテ乙月歳入報告書中前月未納越高ノ欄ニ於テ其  
 訂正ヲ爲シタル増減額ヲ加除スヘキモノトス

	原報告額	増	減	訂正額
	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘	圓 錢厘
靜岡縣主管				
官右物貸下及拂下代				
貸下料				
地所貸下料				
何年何月何日何號歳入報告 書ノ内何々ノ事由ニ依リ 増(減)額ノ分	10000 0	5000 0	0	15000 0
何省主管				
何々				
何々				
何年何月(以下略×)	10000 0	0	3000 0	7000 0

何郡長氏名印  
 明治年月日

○丙第壹號 明治二十二年六月二十日

郡 役 所  
町 村 役 場

歳入過誤納下戻金請求順序左ノ通定ム

歳入過誤納下戻金請求順序

- 第一條 郡長ハ租税外ノ歳入(礦山借區稅ヲ含右ス)下戻ヲ要スルモノアルキハ此順序ニヨリ請求スヘシ
- 第二條 租税外ノ歳入下戻ヲ請求セントスルキハ別紙書式ニヨリ下戻ノ事由下戻金算出方要用ノ件ヲ詳密記載シ縣廳ヘ差出スヘシ
- 第三條 前條ノ請求書ヲ差出スニハ歳入仕譯書(上納額表及納付證書)進達済ノ後ニ於テナスヘシ
- 第四條 縣廳ヨリ下戻金ノ下渡ヲ受ケタルキハ直ニ受取人ニ交付シ其領收證書ヲ徴シ縣廳ヘ差出スヘシ
- 第五條 此ノ順序ニ抵觸スル從前ノ諸達指令等ハ總テ廢止ス

(別紙)(書式)

歳入下戻金請求書

何年度歳入

免許及手数料(款)

手数料(項)

地券下附書換手数料(目)

一金何程  
内

歳入仕譯書	金	員	事	由	納入住所氏名	受取人住所氏名
日付并番號						

會計 租税外收入

明治何年何月何日 第何號	何々	何郡何村戸長 之 雄	何郡何村々長 之 雄
明治何年何月何日 第何號	何々	何郡何村戸長 之 雄	何郡何村々長 之 雄

(事由ノ欄へハ下戻ヲ要スル事由并ニ下戻金算出上要用ノ件ヲ詳記スヘシ)  
何年度歳入

官業及官有財産收入(款)  
官有物貸下及拂下代(項)  
物品拂下代(目)

一金何程  
内

歳入仕譯書 日付并番號	金員	事由	納入住所氏名	受取人住所氏名

(前項ニ同シク詳記スヘシ以下此例ニ准シ一科目毎ニ列記スヘシ)  
合金何程

右過誤納金書面ノ通、御拂戻有之度候也

年月日

知事宛

部長 氏

名印

○訓令乙第拾七號 明治二十一年五月十二日

郡 役 所

歳入下戻金ノ内當該年度ノ歳入ヨリ下戻ノ邊ヲ得仕拂切符交付シタルモノニシテ出納閉鎖ノ期ヲ過キ現金受取未済ノモノアルハ其日ノ計算書撥還年度科目金員及國庫金出納所名トモ詳記シ支拂取消ノ義稟申ノ上其金員ハ更ニ翌年度所屬ノ過年度分トシ下戻ヲ請求スヘシ

○訓令乙第七號 明治二十一年四月四日

郡 役 所

第一部第二部歳入取扱順序ニ據リ發行スル歳入徵稅令書若シクハ納額告知書ニ目ノミヲ誤記シタル場合ニ於テハ二十一年四月已降其訂正方ヲ金庫ニ請求スルニ不及但歳入報告書ノ表ハ右ノ場合ニ於テ從前ノ通夫々訂正スル義ト心得ヘシ

○訓令乙第拾三號 明治二十二年四月四日

郡 役 所

二十二年歳入科目改正相成候ニ付テハ全年度歳入ニ係ル諸報告書ハ書式中第一部第二部トアルヲ經常若クハ臨時ニ改メ記載スヘシ

○訓令甲第拾九號 明治二十二年三月二十八日

郡 役 所

但租稅ノ款ニ於テハ一冊其他ノ收入ニ係ル分ハ經常及臨時ヲ區分シテ各款合冊ニ調製スヘシ

○達第六拾四號 明治二十年六月二十二日

郡 役 所

二十二年歳入(免件及手数料 官業及官有財産 課入 雜收入 返納金等ヲ云フ)ノ義ハ經常ト臨時トニ區分和成候ニ付テハ同年度ニ屬スル納額告知書(正副)及納付書(正副)ニハ其種類ニ據リ經常歳入臨時歳入ノ押印ヲナスヘシ

○達第六拾四號 明治二十年六月二十二日

第二部歳入ニ屬スル納額告知書及納付書ヲ發付スルトキハ金員ノ右方ニ納金ニ當該スル款名ノ印ヲ捺捺スヘシ

○訓徵稅第壹號 明治二十二年九月二十日

町 村 長

明治十九年八月五日收第五號訓示稅則違犯沒收物件公賣取扱方手續別紙ノ通更正シ本年十月一日

ヨリ施行ス

右訓示ス

(別紙) 稅則違犯沒收物件公賣取扱方手續

第一條 稅則違犯ニ依リ沒收シタル物件ハ其性質ニ從ヒ收稅部ヨリ物件所在地ノ市町村長ニ依頼シテ公賣ニ關スル取扱ヲ爲サシム

第二條 第一條ニ依リ公賣ニ付スヘキ物件名目數及物件保管人氏名等ヲ記シ收稅部ヨリ依頼シタル市町村長ハ其員數ヲ現品ニ照合シ第一號書式ニ依リ揭示書ヲ製シ揭示場ニ掲出スヘシ但現品照合ノ際其物件員數ニ差違アルカ若クハ公賣ニ付スル能ハサル事故アルトキハ收稅部ニ照會スヘシ

第三條 入札日限ハ十日間以内ニ開札日限ハ入札后三日以内トシ適宜之ヲ定メ並入札差出場所及開札場所ハ其市役所若クハ町村役場ト定メ揭示書ニ記載スヘシ

第四條 市町村長ハ封筒ニ封印ヲ解キ又ハ更ニ封印ヲ爲スコトヲ得ヘシ

第五條 酒造醬油造ニ係ル沒收物件中縣廳ノ烙印アルトキハ其烙印ノ削除ヲ近傍租稅檢査員派出所ニ照會スヘシ

第六條 物件及入札心得書ノ一覽ヲ乞フモノアルトキハ之ヲ閱覽セシムヘシ若シ開札日時ニ至ルモ買受留人ナキ場合ニ於テハ意見ヲ付シテ收稅部ニ照會スヘシ

第七條 入札市役所若クハ町村役場ニ差出シタル其順次ニ從ヒ封表ニ番號ヲ朱記シ置クヘシ

第八條 開札ハ入札人立會ノ上市役所町村役場ニ於テ之ヲ施行スヘシ

但開札時限マテコ入札人出頭セサルニ於テハ直ニ開札スヘシ

第九條 開札ノ上ハ其入札ハ封表ノ番號ヲ移記シ之ヲ取纏メ代價當否ノ意見書ヲ添へ收稅部ニ送致スヘシ

第十條 收稅部ノ拂下違書ニ依リ落札人ヨリ代金ヲ上納シタルトキハ市町村長ハ領收證ヲ交付シ其旨收稅部ニ通報スヘシ

第十一條 市町村長ニ於テ代金ヲ領收シタル上ハ拂受人ニ物件ヲ引渡シ其受取證ヲ徵シ收稅部ニ送致スヘシ

第十二條 市町村長ニ於テ保管スル沒收物件公賣代金ニ對スル納領告知書ヲ市ニ在テハ縣廳ヨリ町村ニ在テハ郡役所ヨリ送付アリタルトキハ納期日迄ニ國庫金出納所若クハ全支所ニ納付スヘシ

第十三條 裁判所ニ現在スル沒收物件ハ同廳ヨリ直ニ其所在地ノ市町村長ヘ引渡スヘキニ付物件ノ送付アリタルトキハ第二號書式ノ預リ證ヲ同廳ヘ送付スヘシ

第十四條 第十三條ノ沒收物件公賣方收稅部ヨリ依頼シタルトキハ前各條ニ依リ取扱フヘシ

第十五條 公賣取扱費ニ關スル揭示費等ハ其時々收稅部ニ請求シ該金ノ下付ヲ受ケタルトキハ正當受取人ノ領收證ヲ同部ニ送致スヘシ

但繰替拂ニ係ルモノハ請求ノ際正當受取人ノ領收證ヲ添付スヘシ

(第一號書式)

何郡(市)何町村何番地何某方現在

會計 租稅外收入

四三五

一何々(物件) 若干(員數)  
一何々 若干

(種目毎ニ列記スヘシ)

右公賣候條望ノ者ハ現品及入札心得書一覽ノ上來ル何月何日迄ニ何市役所町村役場へ入札提出ス  
ハシ

但開札ハ何月何日午前(後)何時同役所役場ニ於テ施行ス  
明治何年何月何日

静岡縣收稅部

(第二號書式)

記

何郡(市)何町村何番地何某何稅則違犯沒收物件

一何々若干

一何々若干

一何々若干

(右ノ如ク種額ノ異ナル毎ニ列記スヘシ)

右相預リ候也

年月日

市町村長

氏

名印

静岡縣收稅部宛

公賣物件入札心得書

第一條 公賣物件ノ入札ヲ爲サントスル者ハ總テ此心得書ニ據ルヘシ

第二條 入札ハ別紙第一號書式ニ依リ記載封印ノ上揭示日限中其市役所又ハ町村役場ニ提出スヘシ

第三條 開札ノ時ハ入札人立會ヲ爲スヘシ若シ其期限迄ニ出頭セサルモ開札ハ施行スヘシ

第四條 開札後ニ於テハ見込違又ハ何等ノ事故ヲ申立ツルトモ一切採用セズ

第五條 拂下ハ高價ノモノニ之ヲ定ムルハ勿論ナリト雖モ同價ノモノアルトキハ入札ヲ差出シテ  
ル順次ニ據リ最初ノ者ニ拂下クヘシ

但代價不相當ト認ムルトキハ本條ノ限リニアラス

第六條 物件拂下ノ違ヲ受タルトキハ代價全額ヲ二日以内ニ別紙第二號書式ノ上納書ヲ添ヘ其市  
役所又ハ町村役場へ納ムヘシ

第七條 拂受人代價上納ノ上ハ其物件ノ引渡ヲ市町村長ニ要求シ受取濟ノ上ハ別紙第三號書式ノ  
受取證ヲ差出スヘシ

右ノ通可相心得事

静岡縣收稅部

(別紙)(第一號書式)

記

静岡縣收稅部

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

一何々若干

會計 租稅外收入

四三七

明治何年何月何日

静岡縣收稅部

御中

何

某印

(別紙)(第二號書式)

記

一金何程

但何々若干何々若干(物件)  
御拂下代

右納候也

何郡(市)何町村何番地

拂受人 何

某印

年月日

何市役所何町村役場

御中

(別紙)(第三號書式)

公賣物件受取證

一何々若干

一何々若干

右御引渡相成正ニ受取候也

何郡(市)何町村何番地

拂受人 何

某印

年月日

静岡縣收稅部

御中

出納順序

○乙第五號 明治十九年一月二十二日

郡役所會計規則別冊ノ通相定メ明治十九年四月一日ヨリ施行候條此旨相達候事

各

郡

(別冊) 郡役所會計規則

第壹條 金錢ノ收出ハ總テ成規ニヨリ之ヲ執行スヘシ若シ成規ノ據ルヘキナキカ又ハ事理不明瞭ナルモノアルキハ其事由ヲ具申シ指揮ヲ乞フヘシ

第貳條 收出各科目ノ金員ハ他ノ科目ヘ流用又ハ繰替ヲ爲スコトヲ許サス

第三條 郡役所ニ於テ收出スル一切ノ金錢ハ總テ之ヲ一ノ原簿ニ統括スヘシ

第四條 既定科目ノ外新々ニ原簿ノ科目ヲ設クルキハ其時々縣廳ヘ届出ヘシ

第五條 經費ノ支出ハ其豫算ノ金額ニ超過スヘカラス若シ止ムヲ得サル事故アリテ大科目(簿始録類)ノ流用支辨ヲ要スルキハ其事由ヲ具申シ許可ヲ受クヘシ

第六條 豫算外臨時増費ヲ要スルキハ其事由ヲ具狀シ指揮ヲ乞フヘシ

第七條 郡役所經費戸長以下給料旅費ノ外ハ支拂ヲ要スル時ニ臨ミ請求書ヲ縣廳ヘ差出スヘシ

但別段ノ成規アルモノハ其規則ニ據ルヘシ

第八條 金錢ノ出納ハ總テ切符ヲ以テ之ヲ執行シ現金ハ爲換方ヲシテ取扱ハシムヘシ

第九條 縣廳ヘ送納スル金錢ハ總テ送金手形ニ換ヘ上納スヘシ

但別段ノ成規アルモノハ其規則ニ據ルヘシ

第十條 諸收入金ハ(國稅地方稅備金)其納入ヨリ差出セル上納證書ニ主任ノ檢印ヲ捺シ納入ヲシテ爲換方ニ就キ現金ヲ預リ券ニ換ヘ上納證書ニ添ヘ之ヲ出サシメ郡長并主任者ノ印章アル證書ヲ交付スヘシ

- 第十一條 諸拂出金ハ其仕拂切符ト受取證トヲ交換シ受取人ヲシテ爲換方ニ就キ現金ヲ受取ラシムルハハ
- 第十二條 仕拂切符ハ回議ニ因テ之ヲ調製シ會計課長ノ調印及ヒ主任ノ捺印ヲ具フヘシ  
但其切符ニ記載セル金員ヲ塗抹改竄セルカ又ハ押印ノ具備セザルモノハ一切使用スルヲ得ス
- 第十三條 前條仕拂切符ハ甲乙接續ノ切符ヲ調製シ甲ハ郡役所ニ留置キ乙ハ受取人ニ渡スモノトス
- 第十四條 郡役所於テ取扱フ金錢ハ假令一時收入シ即刻拂出スモノト雖モ其收支ハ必ス帳簿ヘ記載スヘシ
- 第十五條 日々收出スル所ノ金錢ハ現金受拂簿ト爲換方甲乙簿ト照合スヘシ
- 第十六條 金錢出納ノ簿記ハ複記式ヲ用ヒ明治十九年一月二十九日本縣號外簿記規則ニ準據スヘシ
- 第十七條 日々製スル處ノ日計表ハ郡長檢閱ノ上認印スヘシ
- 第十八條 郡役所經費戸長以下給料旅費及据置金ハ毎月出納スル處ノ金員科目ヲ摘記シタル收支現計書ヲ作り其支出金ニ對スル正當受取人ノ領收證書ヲ添付シ其他ノ諸費ハ現在高内課表ヲ製シ翌月七日迄ニ其應シ發シ縣廳ヘ差出スヘシ
- 第十九條 前條現計書ヘ添付スル領收證書ノ調理方ハ明治十七年十二月一日號外簿記規則ニ準據スヘシ
- 第二十條 毎月末日調製スル處ノ日計表ハ翌月七日迄ニ其應シ發シ縣廳ヘ差出スヘシ
- 第二十一條 年度ニヨリ決算スヘキ收支出納ノ鎖閉ハ每會計年度經過后三ヶ月<sup>六月三十日</sup>ヲ以テ其期限トシ決算帳ヲ差出スモノトス此期限ヲ過ル后ハ一切出納ヲナスヘカラス

- 第二十二條 出納鎖閉ノ期ニ臨ミ若シ收出決算ニ至ラザルモノアルキハ其事由ヲ具申シ指揮ヲ乞フヘシ
- 第二十三條 諸費決算上殘餘アルキハ決算帳ト共ニ縣廳ヘ送納スヘシ
- 第二十四條 金錢物品出納ノ帳簿ハ縣廳派出調査員ノ調査ヲ受クヘシ
- 第二十五條 此規則ニ矛盾スル従前ノ法規ハ廢止ス  
(接續切符書式) 用紙適宜

何年	何日	何	號	先渡	何	之	誰
一金何程○ 主任者認印							
但(何年度經費或ハ戸長以下給料旅費何月分)							

會計課長 押印

會計 出納帳序

截切ノ線

第	何	號	先渡	何	之	雄
一金何程○ 主任者認印						
但云々						
右之金高此證書ヲ以テ可相渡候也						
何年何月何日 何部						
本日限 會計課 爲換方						

○乙第八號 明治十九年一月二十九日

郡役所會計規則第十八條第二十一條ニ依リ收支現計書現在高内譯表及決算帳書式別冊ノ通相定メ候條明治十九年度ヨリ右ニ準據可差出此旨相違候事

但明治十七年<sup>十二</sup>本縣乙第九拾號達及十八年<sup>九</sup>本縣乙第五拾七號達中丙號書式ハ十八年度限<sup>リ</sup>廢止ス

(別冊) 凡 例

一 收支現計書及ヒ現在高内譯表ハ甲月收支ノ分ヲ乙月六日迄ニ開製シ翌七日ニ其趣ヲ發スヘシ

一 收支計算書ハ經費及ヒ据置金戸長以下給料旅費ノ各年度ヲ區別シテ調理スルモノトス故ニ該年度ヲ經過スルモ猶其年度所屬ノ收支ヲ了ヒサレ間ハ其年度現計書トシテ調理スヘシ

九年四月<sup>二</sup>於テ<sup>キ</sup>ハ現收支ノ年

月ヲ<sup>シ</sup>十八年度現計書ト記載スヘシ

一 各郡々書記月給殘ヲ据置拂ニナストキハ同月据置金ノ元受ニ編入スヘシ

一 差引殘高即チ對比ノ差額ハ渾テ朱記スヘシ

一 收支現計書及ヒ現在高内譯表用紙ハ常用野紙(フールカッパ)ヲ用ユヘシ

(別冊) 明治何年度經費決算帳 何部 役所 (○ヲ付ケタルハ朱書)

一金 (縣) 日<sup>リ</sup>取<sup>リ</sup>タル金額ニシテ

一金 (縣) 拂<sup>入</sup>金ヲ控除シタルモノ

一金 (縣) 仕<sup>入</sup>金ヲ控除シタルモノ

一金 (縣) 以下大小科目モ之ニ準ス

此譯

金 金 雜 俸 給 給

金 金 內 給 仕 給 給

金 金 給 使 給 料

金 金 何 何 何 々 々

金 金 何 何 何 々 々

金 金 何 何 何 々 々

郡書記以下宿直賄料

小使宿直賄料

何 々



會計出納順序

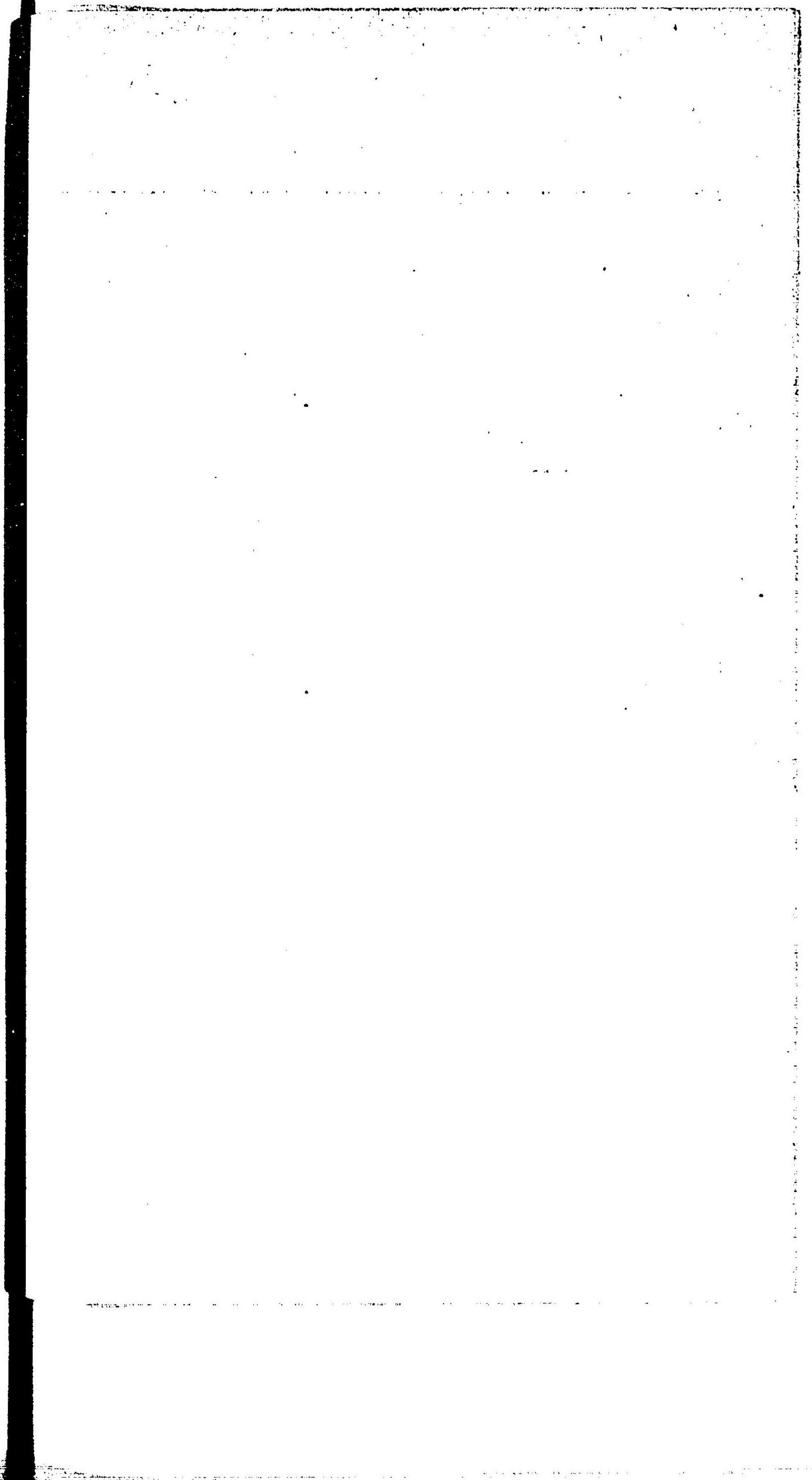
四四四

一金  
 此譯  
 右明治何年度經費決算相違無之候也  
 年 月 日  
 縣 令 宛  
 (別冊) 明治何年度戸長以下給料旅費決算帳  
 何 郡 役 所  
 元 受 高  
 仕 拂 高  
 俸 給  
 但戸長俸給  
 雜 給  
 用係筆生給料  
 旅 費  
 戸長旅費  
 差 引 殘 高  
 縣 廳 へ 返 納 金  
 据 置 金  
 郡 長 姓 名 印

一金  
 右明治何年度戸長以下給料旅費決算相違無之候也  
 年 月 日  
 縣 令 宛  
 郡 長 姓 名 印  
 差 引 殘 高  
 但縣廳へ返納金  
 勉 勵 賞 與  
 宿 直 賄 料  
 差 引 殘 高  
 軍 用 生 保 旅 費

會計出納順序

四四五



明治何年何月中

何 年 度

收 支 現 計 書

何 郡 役 所

1

### 何年度經

借方

	圓	錢	厘
前月ヨリ越高			1,500.00 0
本月何日受取高			450.00 0
本月戻入高			
給仕何月中拂濟ノ分何々ノ事故ニヨリ戻入	1	50	0
管外旅費何月中拂濟ノ分何々ノ事故ニヨリ戻入	3	00	0
總費消耗品代何月中拂濟ノ分何々ノ事故ニヨリ戻入	6	00	0
			10 50 0
<div style="position: absolute; bottom: 0; right: 0; width: 100%; text-align: right;"> <p>2040 50 0</p> </div>			

### 費之部

1

貸方

	圓	錢	厘
俸給			
郡書記月給			163.50 0
雜給			
給仕	1	50	0
小使	4	00	0
爲換方給料	10	00	0
諸職人雇賃	1	50	0
臨時雇人足賃	0	50	0
爲換手數料	0	36	0
新聞紙廣告料	0	30	0
郡吏派出ノ節用持人足賃及近傍			
急行ノ節人力車賃	1	80	0
公用狀蓋立人足賃	3	17	0
慰勞并手當	25	00	0
管内旅費	8	16	0
管外旅費	24	00	0
			80 19 0
懸費			
郡書記以下宿直賄料	1	50	0
小使宿直賄料	1	05	0
事務繁劇ニ付夜入時過退勤者賄料	0	35	0
小使事務繁劇ニ付夜入時過退勤者賄料	0	25	0
備付品	10	01	0
消耗品	1	99	0
郵便稅	8	44	0
電信料	1	50	0
借家料	6	00	0
商標觀覽費	1	75	0
后葉送ノ高	32	84	0
			243 69 0

2

何 年 度

借 方

	圓	錢	厘
前葉送高			2,040 50 0
締高圓			2,040 50 0
元受高書式略々			2,040 50 0
締高圓			2,040 50 0
元受高書式略々			2,040 50 0
締高圓			2,040 50 0

2

經 費 之 部

貸 方

	圓	錢	厘
前葉送高	32 84 0	343 69 0	
		32 84 0	
仕拂高			376 53 0
差引殘高			
假出金		37 50 0	
各地遞送		68 37 5	
現金		1,558 09 5	
			1,663 97 0
締高圓			2,040 50 0
中小細科目總式略々			374 53 0
還納高			1,663 97 0
向年何月何日縣廳納			
締高圓			2,040 50 0
中小細科目總式略々			376 53 0
据假拂高			50 00 0
郡書記月給			
差引殘高			
假出金		37 50 0	
現金		1,576 17 0	
			1,613 97 0
締高圓			2,040 50 0

何年度戸長以下

借方

	圓	錢厘	圓	錢厘
前月ヨリ越高			912	50.0
本月受取高				
本月何日受取高	500	00.0		
本月何日—	500	00.0		
			1,000	00.0
<b>本月戻入高</b>				
戸長旅費但何戸長役場何月中仕拂ノ分何々戻入	1	50.0		
戸長俸給但何戸長役場何月中仕拂ノ分何々戻入	5	00.0		
			6	50.0
<b>繰高同</b>			1,919	00.0

給料旅費之部

貸方

	圓	錢厘	圓	錢厘	圓	錢厘
戸長以下給料旅費						
俸給						
戸長俸給			441	00.0		
雑給						
川係筆生給料	391	75.0				
戸長旅費	87	47.0				
川係筆生旅費	47	35.0				
勉強賞與	60	00.0				
宿直賄料	69	93.0				
			656	50.0		
<b>仕拂高</b>			1,117	50.0		
差引残高						
戸長役場			680	00.0		
現在高			121	50.0		
					801	50.0
<b>繰高同</b>			1,919	00.0		

借方

### 借 方

	圓	錢	厘	圓	錢	厘
前月ヨリ越高				30	00	0
本月受入高						
何年度舊記月給仕拂殘				55	00	0
本月戻入高						
臨時雇給但何月中仕拂ノ分何々ノ事故ニヨリ戻入				5	00	0
<b>締高圓</b>				<b>90</b>	<b>00</b>	<b>0</b>
受付口書式略ス						
				90	00	0
<b>締高圓</b>				<b>90</b>	<b>00</b>	<b>0</b>
前年度ヨリ租替高				520	00	0
受付口書式略ス						
<b>締高圓</b>				<b>520</b>	<b>00</b>	<b>0</b>

### 貸 方

	圓	錢	厘	圓	錢	厘
仕拂高						
臨時雇給				12	50	0
臨時手當				25	00	0
差引現在高						
<b>締高圓</b>				<b>37</b>	<b>50</b>	<b>0</b>
仕拂口書式略ス						
<b>締高圓</b>				<b>37</b>	<b>50</b>	<b>0</b>
翌年度ニ租替高				25	00	0
<b>締高圓</b>				<b>25</b>	<b>00</b>	<b>0</b>
仕拂口書式略ス						
<b>締高圓</b>				<b>90</b>	<b>00</b>	<b>0</b>
前年度ヨリ租替高				520	00	0
仕拂口書式略ス						
<b>締高圓</b>				<b>520</b>	<b>00</b>	<b>0</b>

年號何年何月中何年度收支現計書  
面之通相違無之候也

何郡長印

靜岡縣令宛

年號何年何月何日

○歲尾決算完結ノ件ノ例

年號何年何月中何年度收支現計書  
面之通相違無之候就ハ何年度ニ  
屬スル收支現計完結候也

(〇印ハ朱書)



○乙第七拾貳號 明治十八年十月三十日

郡役所金銭出納簿記ノ備明治十九年度ヨリ複記式ニ改正候條此旨相達候事

各 郡

但換本及規則等ハ追テ相達スヘシ

○號外 明治十九年一月二十九日

各 郡

郡役所簿記規則及ヒ換本別冊ノ通相定メ候條此旨相達候事  
別冊換本零ス

(別冊) 郡役所簿記規則

- 第一條 郡役所金銭出納計算ノ記簿ハ複記式ニ據ルヘシ
- 第二條 帳簿ニ記入スル金員ハ亞刺比亞數字ヲ用ユベシ
- 第三條 帳簿ヘ登記スルハ郡長ノ印章アリテ證據トナスベキ回議ニ據ルヘシ
- 第四條 帳簿ヘ記入セシ後其證書回議等ニ誤謬アルヲ發見スルハ其主任ヨリ事由ヲ證明セル報告書ヲ得誤謬ヲ訂正スヘシ
- 第五條 毎日出納スル處ノ金銭ハ其日ニ於テ帳簿ヘ記入完了スヘシ
- 第六條 現金受拂簿日記簿原簿豫算簿及既定ノ内譯簿ヲ取捨シ若クハ新タニ補助簿ヲ設ケ或ハ式樣ヲ變更セントスルハ縣廳ノ承認ヲ受クベシ
- 第七條 現計書決算帳其他總テノ計算書類ハ内譯簿及ヒ原簿ヲ基本トシ翻製スヘシ
- 第八條 正誤ノ爲メニ線ヲ消シ消抹セシ帳簿ノ文字ハ彼此改訂セシ形迹ヲ判明ナラシムヘシ
- 第九條 帳簿ハ文字ヲ改削塗抹及ヒ糊貼スル等ノコトヲ爲スヘカラス
- 第十條 日計表ハ其現金高ト現金受拂簿ノ殘高トヲ照合シ貸借兩區ノ總計ハ郡長ノ捺印ヲ押捺スヘシ

第十一條 諸物品ノ受拂帳簿ハ適宜之レヲ設テ新購修繕種類品目個數等ヲ區別シ詳細ニ記載スヘシ

第十二條 金錢并物品ノ記簿ハ他ヘ携出シ又ハ貸與スヘカラス

○乙第六號 明治十九年一月二十六日 各 郡

明治十二年五月本縣乙第七拾五號逕決算證書式自今左ノ通り更正候條此旨相違候事

證 第 何 號

地方財務課長ノ對印

一金何程 元 受 高

一金何程 仕 拂 高

一金何程 (殘高アル) 殘 高

一金何程 (非ノ例) 但返納高

右明治何年度何費決算認可候也

年 號 月 日

郡 長 宛

縣

令

○號外 明治十七年十二月一日

各 郡

各郡役所經費收支計算ノ備別紙證書類調理順序ニ據リ收入ハ納證書支出ハ領收證書ヲ以テ明治十八年一月分ヨリ經費收支計算書ト共ニ可差出此旨相違候事

(別紙) 證書類調理順序

一支出證書類ハ該年度豫算ノ毎小科目ニ區分類彙シ之ニ表紙ヲ付シ金員ノ合計及證書ノ枚數ヲ揭記スヘシ

但一ノ證書ニシテ甲乙科目ノ種類ヲ混記シアルハ該證書ヲ甲科目ニ編入シ乙科目ニ屬スル分ヲ金員ノ肩ニ其旨ヲ朱記シ乙科目ニ於テハ其所屬金員及原證書ノ番號ヲ朱記セル寫書ヲ編入スヘシ

一支出證書ハ正當受取人ノ領收證書ニ限ル

但事實證書ヲ得カタクモ 稅 分ハ第壹號離形ニ據リ事由ヲ詳記セル仕拂人ノ仕拂證書ヲ以テ代用スヘシ

一收入證書ハ其科目ニ對スル支出證書中ヘ收入ノ日ニ從ヒ挿入スヘシ

但一ノ證書ニシテ甲乙科目ノ種類ヲ混載スルモノハ其調理方總テ支出證書ノ例ニ倣フヘシ

一收入即チ返納證書ハ正當納金者ノ納金證書ニ限ルヘシ

一支出證書及收入證書ハ其書面上端ニ於テ各順序ヲ逐ヒ該一ヶ月ヲ通シタル番號ヲ朱記シ其(最尾ニハ)最尾ノ旨ヲ記入スヘシ

一支出即チ領收證書ハ第二三四號離形ニ據リ領收者ヲシテ物件事由等都テ金額ノ算出ニ係ルモノヲ詳記セシムヘシト雖モ旅費ノ如キハ支給者ノ算出書ヲ代用スルモ妨ケナシ

但郡吏出張先ニ於テ物品ノ買入又ハ雇上ケ人足賃モ本文ニ準ス若シ雇上ケ人足賃等一帳ニシテ宿村編立ノ金員ヲ列記セシ分ハ末尾ニ其合計ヲ付スヘシ

一收入即チ返納證書ハ其納金者ヲシテ物件事由等都テ領收證書ニ倣ヒ金額ノ算書ニ係ルモノヲ詳悉記載セシムヘシ

離形(第一號)

證

一金何圓

勉勵手當

右拜受候也

年月日

官 姓

名 印

一金何圓何拾錢

郵便稅仕拂證書

內

金何拾何錢

金何拾何錢

右之通仕拂相違無之候也

年月日

官 姓

名 印

(第二號)

領收證書

一金何圓

內

金何圓

金何圓

金何圓

何用件ニ付何月幾日ヨリ何月幾日迄何所出張(巡回)(空行)旅費

但備考ハ會計係ノ經費受拂明細簿ニ登記スル如ク記載スヘシ以下同斷

右正ニ受取候也

年月日

官 姓

名 印

(第三號)

領收證書

一金何圓

內

金何圓

金何圓

金何圓

右代金正ニ受取候也

年月日

何 郡 何 町 村

(第四號)

領收證書

一金何程

但何郡何所ヨリ何郡何所迄御用物持人足賃里程何里何十町

右正ニ受取候也

年月日

何 郡 何 町 村

年月日

何 郡 何 町 村

年月日

何 郡 何 町 村

○乙第拾七號 明治十五年五月十一日

郡役所經費受取證書ノ儀ニ付テハ明治十二年三月乙第三十六號及同年五月乙第七拾五號ヲ以テ相

達置候趣モ有之候處來十五年度ヨリ別紙書式ノ通改正證書交換順序相續シ勘定濟證書ハ每一ヶ年

度ニ可相渡候此旨相違候事

(別紙(用紙左東紙様紙) 證)

第何號

一金何程

但何費

右請取候也

年 號 月 日

縣 令 宛

郡 長 名 印

○乙第三號 明治十三年一月二十六日

郡役所經費一周年ノ總額ヲ豫算シ十三年度ヨリ毎歲會計年度別冊雛形ニ照準シ豫算内譯明細簿ヲ調成前年十二年二十日限リ可差出此旨相違候事

但本年ノ儀ハ創定ノ際ニ付二月十日限リ可差出事

(別冊) 何年何月ヨリ 經費豫算内譯明細簿 何年何月迄

(○ヲ付シタルハ朱書以下皆同シ)

經費豫算内譯

定額常費之部

郡 長 月 給

○一ヶ年金

一金

内譯 ○前十八ヶ月トハ前年十二月ヨリ以前十八ヶ月ヲ云但十三年度ノ儀ハ郡役所創設以來未ダ十八ヶ月ヲ經過セザルニ付十二年四月ヨリ十二月迄九ヶ月分實費平均一ヶ年ノ金額ヲ豫算スヘシ以下之儀但本文ノ通先前ノ實費ヲ以テ前々年度實費ノ比擬ヲ指クルノ定ト雖モ若前年ニ實費ナクシテ本年新ニ支出ノ見込アルカ又ハ本年ノ實費超過ノ見込アルモノハ其由ヲ金額ノ側ヘ備考ニ撰テ置ベシ

郡 長 月 給

金

金

金

○一ヶ年金

一金

内譯

金

内

金

金

金

金

金

金

金

金

金

金

金

内

金

會計 出納帳簿

郡・書記 月給

用係 筆生 給料

雇 給 料

給 與

諸 雇 給

諸 雇 給

監 守 人

給 仕 人

小 換 方 給 料

爲 換 方 給 料

掃 除 人 足

郡書記以下派山ノ部

川物持人足賃

評 價 人 雇 給

臨時人足雇賃

公用狀差立人足賃

何 雇 料

諸 雇 料



金	內譯	郡 內 旅 費
金	內	郡長以下旅費 三里以外ノ者並用旅 費 三里外ノ者免職歸 郡 外 旅 費
金	內譯前同斷	縣 外 旅 費
金	內	郡長以下旅費 他府縣官ニ付任及 非役ノ者並任旅費 免職歸國旅費
金	○一ヶ年金	町 村 費
金	○一ヶ年金	戸 長 給 料
金	○一ヶ年金	用係筆生給料
金	○一ヶ年金	戸長職務取扱費

小計金	額外常費之部
○一ヶ年金	恩 賞
金	滿 年 賜 金
金	慰勞又ハ手當
○一ヶ年金	郡役所修繕費
金	諸 雇 給
金	但大工人足ノ類
金	需 用 費
○一ヶ年金	但木材釘ノ類
金	揭示場諸費
○一ヶ年金	諸 雇 給
金	但職工人足ノ類
金	需 用 費

○一ヶ年金	借地	借家料	但木材釘等ノ類
一金	借地	借家料	
内譯	借地	借家料	
○一ヶ年金	借地	借家料	
小計金	借地	借家料	
○一ヶ年金	借地	借家料	
合計金	借地	借家料	
内	借地	借家料	
金	借地	借家料	
金	借地	借家料	
右者年號何年七月ヨリ何年六月迄經費豫算内譯書面ノ通有之候也	借地	借家料	
年號月	借地	借家料	
縣令宛	借地	借家料	
郡長 姓 名 印	借地	借家料	
○乙第五拾壹號	借地	借家料	
明治十五年十二月十二日	借地	借家料	
郡役所經費豫算取調方ノ儀ニ付明治十三年一月一本縣乙第三號及同十四年九月同乙第四拾號ヲ以テ相違	借地	借家料	
置候趣有之候處各費目ノ内(町村費)(郡役所修繕費并揭示場諸費)ハ來十六年度ヨリ各別ニ調製差	借地	借家料	
出スヘシ此旨相違候事	借地	借家料	

但十四年乙第四拾號達中前年度豫算額トアルハ豫算決定額ト心得ヘシ

○乙第五拾壹號 明治十六年五月十七日 各 郡

郡役所經費豫算取調方ノ儀ニ付明治十三年一月一本縣乙第三號及同十四年九月同乙第四拾號等年九月乙第五拾壹號ヲ以テ相違候趣有之候處來十七年度以降通常費途ノ外特ニ増減ヲ生スヘキ費用有之候ハ、其際々ノミ從前書式ニ照準事由ヲ詳記シ前年七月三十一日限リ申出ヘシ此旨相違候事

但町村費郡役所修繕費并揭示場諸費浦役場及難破船諸費ハ從前之通

○乙第五拾九號 明治十六年六月廿九日 各 郡

郡役所爲換方ノ義本年六月ニテ滿期相成候處十六年度ノ義ハ是迄ノ通縣廳爲換方靜岡第三十五國立銀行へ申付候條諸事別紙命令書ノ通相心得可申此旨相違候事

但給料受取方ノ義ハ十四年六月本縣乙第五拾貳號達ノ通心得ヘシ

(別紙)

右當縣下各郡役所 伊豆國賀茂郡 全國若原田方郡 駿河國東郡 全國富士郡 全國庵原郡 全國有安郡 全國志 太田郡 遠江國橋原郡 全國在野城郡 全國山名郡 全國岡部郡 全國其ノ上數知連名郡 全 國引佐ノ爲換方ヲ命シ金錢鑑定並納拂ヲ爲取扱候ニ付諸規則左ニ

第一條

爲換方ハ靜岡四ツ足町貳番地第三拾五國立銀行ヲ根據トシ前書各郡支店ニ於テ郡役所へ收納スヘキ金錢ノ鑑定及ヒ他ニ拂渡スヘキ金錢ノ取扱ヲ爲サシムルニ付誠實ニ之ヲ勤ムヘシ

第二條

各郡役所へ收納スル金錢ハ總テ爲換方ニテ眞價鑑定ノ上之ヲ受取其員數事由及ヒ納主ノ姓名等ヲ記載セシ預リ切符ヲ納主へ渡ス納主ハ此預リ切符ニ納證書ヲ添へ主務課へ持參シ上納ノ手續ヲナスヘシ然シテ爲換方ハ甲乙ノ兩帳簿ヲ設ケ置キ

甲 郡役所金錢預ケ帳  
乙 爲換方金錢預ケ帳

此甲乙兩帳簿へ收納セル金員日々一様ニ登記シ爲換方證印ノ上主任者捺印シ郡長之レニ割印ス於  
是最前ノ切符ハ爲換方へ下戻シ甲ハ郡役所へ領受シ乙ハ爲換方へ付與スヘシ

第三條

各郡役所ヨリ諸方へ渡金ハ郡役所ニ整備セル振出シ切符ニ渡金ノ員數ト事由並受取人ノ姓名等ヲ  
記載シ主任者調印ノ上課長之レニ割印シテ受取人ニ渡ス受取人此切符ヲ持參スレハ爲換方ニ於テ  
ハ切符ヲ査閲シ直チニ現金ト交換スヘシ而シテ此拂金ハ爲換方へ預ケ金ノ内ヲ郡役所へ受出スモ  
ノナレハ是亦甲乙ノ兩帳簿ヲ設ケ置キ

甲 郡役所金錢受取帳  
乙 爲換方金錢上納帳

此甲乙兩帳簿へ拂出シタル金員ヲ日々一様ニ登記シ證印割印等總テ第二條ノ式ヲ了へ郡役所ヨリ  
振出シタル切符ヲ返納スヘシ

但爲換方ヨリ直チニ郡役所へ受出スルモ此手續ニ從フモノトス且本文ノ切符現金ト交換ノ上  
ハ其表面へ渡濟ノ印ヲ捺シテ再度運用ヲナスヘカラス

第四條

預ケ金ハ毎月壹度月末ニ至リ預ケ帳ト受取帳ト照査シテ受拂ノ計算ヲナシ翌月一日へ越金預ケ高  
ヲ取調之レテ甲乙兩帳簿ニ記載シ爲換方證印ノ上主任者捺印シ郡長之レニ割印ス尤郡役所ノ都合  
ニ寄リ臨時現金ノ取調ヲ爲スコアルヘシ但爲換方於テハ毎日預ケ金ノ概算ヲ計  
算シ翌日之レヲ郡役所ニ送付スヘシ

第五條

爲換方ニ於テ取扱フヘキ各貨紙幣ノ内紙包スヘキモノハ其離形並一種ノ封印ヲ刻ミ置キ郡役所預  
ケ金ニ此印ヲ用フル爲メ印面中隱微ニ標信ヲ付シ右印影ヲ兼テ郡役所へ差出シ置キ且封緘上ニ記  
載スル年月日及ヒ收人包人ノ姓名印鑑トモ能ク其位置ヲ定メ置廉メ覆封ノ患ヲ防クコトニ注意シ必  
ス異様ノ封緘ヲナスヘカラス

但郡役所ノ外本文封緘ノ儘受渡ヲナスヲ許サス然レモ受取主ニ於テ之レヲ信用シ其儘受取ハ  
格別ナリトス

第六條

改濟金錢ノ内若シ賈金或ハ不足金アルキハ其賈金不足金ハ爲換方ニ於テ辨償スヘシ

第七條

爲換方ニ於テハ各支店毎ニ確カナル名代人ヲ撰ミ其者ノ印鑑並金錢出納ニ用フル印影類ハ總テ其  
郡役所へ差出シ置クヘシ然ル上ハ郡役所ニ於テハ右印鑑ヲ證憑トシテ受渡ヲナスヘシ若シ右ノ者  
預ケ金ヲ引負スルカ又ハ其他ノ不都合アレハ其責ハ全ク本店ニ歸シ不足金ハ勿論右ヨリ生スル損  
失ハ總テ本店ヨリ辨償スヘシ

但郡役所主務ノ官吏其外出納ニ關スルモノ、印鑑ハ爲換方ニ下付スヘシ

第八條

盜難又ハ水火災難等アリテ預ケ金並爲換金ヲ紛失スルトモ總テ本店ノ請負タルヘシ

第九條

各郡役所預ケ金ニ對シ抵當トシテ公債證書ヲ成規ノ手續ヲ經テ差出シ置クヘシ

第十條

預ケ金ハ常ニ各郡役所金貳万五百圓有渡安部郡 佐野城東郡 豊田山名磐田郡 長上敷知濱名郡ハ金貳千圓ノ一買  
茂那賀郡 君澤田方郡 豊東郡 宮士郡 庵原郡 志太益津郡 横原郡ハ金千五



百圓ツ、同部引ヲ以テ極度トシテ外超過金並爲換金抵當トシテ金壹万圓合金三万五百圓ニ對スル  
佐藤玉郎ハ金子即ツ、引ヲ以テ極度トシテ外超過金並爲換金抵當トシテ金壹万圓合金三万五百圓ニ對スル  
抵當品ヲ明細書相副本廳ヘ差出シ置クヘシ

第十一條

管下人民ヨリ諸上納金等ノ内未タ本納ノ手續ニ至ラスシテ假預ケノ分ハ別ニ甲乙ノ帳簿ヲ設ケ夫  
々順序ヲ立テ金種類並納主等詳細ニ記載シ爲換方證印ノ上主任者ノ捺印ヲ受ケ別ニ預リ置クヘシ

第十二條

預ケ金ハ勿論假預リ金ト雖モ爲換方ニ於テ自己ニ融通運用スルコトヲ許サス

第十三條

爲換方ニ於テ若シ預ケ金ヲ引負スルコトアルキハ兼テ差出シ置タル抵當品ヲ選擇ヘ速カニ辨償ノ手  
續ヲナサシムルハ勿論其引負ニ於テ生スル損分モ悉皆辨償セシムヘシ

第十四條

爲換方ニ於テハ金錢受拂並預ケ金爲換金ノ保險ヲ爲サシムルニ付其給料トシテ郡役所登ケ所ニ付  
一ケ月金拾圓ツ、ノ割ヲ以テ六月十二月兩度ニ下付スヘシ且人民ヨリ上納スル金錢ハ納主ヨリ改貸  
及包貸トシテ其金高千分ノ一ヲ領收スルヲ許スニヨリ郡役所ヘ出頭セシムル手代ノ給料等ハ別段  
給與セス

第十五條

各地方ヘ爲換ヲ命ジタルキ無期限ノ分ハ爲換切符該地ヘ到達後三日限リ相納ムヘシ右手数料ハ有  
期限無期限トモ一ト口金五拾圓未満ハ下渡サス五十圓以上百圓未満ハ遠近ニ拘ハラズ金壹圓ヲ下  
渡スヘシ又一ト口滿百圓以上ハ百圓ニ付拾里毎ニ金貳圓五厘但十里以上遠近ノ分ハ換切符額ヲ十里未満  
一里以上ノ遠近ノ分ハ金壹圓五厘ヲ給ス下渡スヘシ又一ト口滿百圓ナレハ増手数料トシテ里程ニ拘ハラズ金貳圓其以上五拾圓毎ニ金壹圓

ヲ増シ六月十二月兩度ニ拂渡スヘシ

第十六條

此命令ハ明治十六年七月ヨリ同十七年六月迄滿一ケ年ヲ以限リトス滿期ニ至レハ預ケ金ノ決算ヲ  
爲シ有餘ノ金ハ悉皆上納スヘシ  
但期限中ト雖モ若シ事故アルキハ何時コトモ放免シ預ケ金ノ決算ヲ爲サシムヘシ  
右之條々堅ク遵守可致事

諸 費

○乙第五拾六號 明治十六年十一月十三日

各 郡

賞勳年金渡方手續概則ノ儀追々相違候處今般第十三款以下追加相成候ニ付年金拜受者ヘ別紙ノ  
通更ニ可相達此旨相達候事

但明治十二年八月本縣丙第三十四號同十三年九月本縣乙第五十四號同十四年十二月本縣乙第  
六十三號達ハ廢止ト心得ヘシ

(別紙) 年金渡方手續概則

第一款 賞勳局ハ有功受賞ノ本人ヘ年金下賜ノ儀達シ濟ミノ上年金票ヲ同時ニ本人ヘ付與スヘシ  
第二款 賞勳局ハ年金下賜ノ時々何月幾日某官某名某府縣原籍勳何等ニ叙セラレ年金若干ヲ賜リ第  
何號ノ年金票ヲ下賜セラレタル旨及ヒ受賞人ヨリ中立タル年金受取場所共詳細大藏省ヘ通報シ  
同省ニ於テハ此通報ヲ得ルヤ直ニ該金額渡方取計ヘキ地方廳ヘ通達スヘシ  
第三款 年金ハ本人管轄廳又ハ寄留ノ地方廳ノ内イッレニ於テモ其便ニ從ヒ受取得ヘキモノニ付  
受賞ノ本人ハ此金票ヲ該廳ヘ持參シ現金ヲ受取ルヘシ若シ他人ニ代理ヲ命セハ委任狀ヲ附シテ  
之ヲ該廳ニ示スヘシ

第四款 本人又ハ代理此金票ヲ持參セハ其管轄廳又ハ寄留ノ地方廳ニ於テハ之ヲ檢査シ其票一紙ヲ以テ本人終身金額ヲ受取ルヘキ管口付票上註明ノ金額渡濟ミノ上本票ハ之ヲ持參セン受取人ヘ附還シ別ニ金額ノ收證ヲ出サシム

第五款 地方廳ニ於テハ別ニ一帳ヲ製シ舊年金渡シ高月日受取人姓名等明細ニ記シ毎年六月十二月現金渡シ濟ミノ上成規ノ通勘定帳ヲ大藏省ヘ差出スヘシ

第六款 年金ハ每年上半年分ヲ六月一度ニ下半年分ヲ十二月一度ニ地方廳ニテ附與スルヲ例トス

第七款 年金ハ一月以降六月三十日マテノ日付年金證ヲ受ケタル者ハ上半年分ノ金額ヲ給シ七月ヨリ以降十二月三十一日迄ノ日付年金證ヲ受ケタル者ハ下半年分ノ金額ヲ給スルヲ例トス

第八款 地方廳ニ於テ大藏省ノ達ヲ得ハ其金額ハ第六款ニ據リ同省ヘ請求スヘシ

第九款 勳等年金拜受ノ者其年金授受ノ順序ハ左ノ如シ  
一 受賞人ノ請願ニ依リ其本管轄廳又ハ寄留ノ地方廳ニ於テ渡方取計フヘシ因テ金票拜受ノ際金額ノ請取場所ヲ賞勳局ヘ申立賞勳局ハ之ヲ大藏省ヘ通牒スヘシ

二年金請取場所ノ轉換ヲ要スルキハ其旨賞勳局ヘ願出且從前ノ地方廳ヘモ願出ヘシ此場合ニ於テ受取期月ノ前々月盡日迄ニ願書接到ノ分ハ其期ヨリトシ右期限ヲ經過セシモノハ次期ヨリ轉換ヲ爲サシム而シテ賞勳局ハ之ヲ大藏省ニ通牒スヘシ

三年金受取場所轉換ハ前項ノ手續ニ據ルト雖モ若シ其期節ニ臨ミ止テ得ス至急ヲ要スルコトアルキハ乙廳ニ於テ受取度旨ヲ本人ヨリ甲廳ヘ稟請シ甲廳ハ己ニ國債局ヨリ受取タル金額ヲ直ニ乙廳ヘ回送シ其旨速ニ賞勳局及大藏省ヘ願出ヘシ但此手續ヲ經タルモノハ次期ノ前々月盡日迄更ニ前項ノ願出ヲ爲スヘキモノトス

第十款 年金受領ノ本人死去スル時ハ其死去ノ日一月以限六月マテニ在ルモノハ上半年分七月以降十二月マテニ在ルモノハ下半年分ヲ給スヘシ但シ其年金票ハ最終ノ下付金ヲ給スル時地方廳ヘ之ヲ收シ地方廳ヨリ賞勳局ニ還納スヘシ賞勳局ハ之ヲ大藏省ヘ通牒スヘシ

第十一款 勳等年金拜受ノ者事故アリ姓名ヲ改メシキハ本籍戸長ノ與印アル屆書ヲ本人所有年金證ニ添ヘ現受取場所ノ地方廳ニ出スヘシ地方廳ニ於テハ之ヲ認可シ該年金證ノ裏面ニ何年何月何日改姓名セシコト簡明ニ記入シ長官之ニ名印シテ本人ニ却付ス而後地方廳ハ其事由ヲ賞勳局及ヒ大藏省ニ届出ヘシ

但シ年金拜受以來ノ改姓名ニ係ル者ハ都テ此手續ニ據ルモノトス

第十二款 勳等年金拜受ノ者水火災或ハ盜難ニ罹リ又ハ遺失等ニテ所有ノ年金證紛失ニ及フコトアラハ即時ニ該證ノ寫シ全文其寫シヲ所持ナキ者ハ何號何領ノ年金證如何ナル事由ニ依テ紛失ニ及ヒタル次第ヲ詳記シ代リ年金證請求方ヲ年金受取場所ノ地方廳ヘ願出スヘシ地方廳ニ於テ右ノ願書ヲ受取ルキハ其旨賞勳局ヘ申請シ且同時ニ紛失ノ旨大藏省ヘ願出スヘシ然ルトキハ賞勳局ニ於テ前證ニ代ニヘキ新證ヲ作リ該地方廳ヲ經テ本人ヘ付與セシムヘシ尤新證ヲ付與セサル間ハ本人ノ年金渡方ヲ停止ス仍テ其間ニ相渡スヘキ年金ハ新證ヲ付與シタル次ノ拂渡期月ニ一同之ヲ相渡スヘシ

但本文紛失ノ年金證ハ發覺次第本人ヨリ其管轄廳ヘ差出シ該廳ヨリ之ヲ賞勳局ヘ差出スヘシ

第十三款 勳等年金拜受ノモノ其勳章及年金ヲ覆奪セラレ又ハ勳章及年金ヲ停止セラレタル時ハ其區分左ノ如シ

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

一 重罪輕罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後 保障實行亦同シ 勳章覆奪セラレタルモノハ其拘留ヒラレシ日ヨリ年金ヲ止ム

二明治十六年第三十九號達第一條第二項第三項ニ依リ勳章ヲ授ケテ存セラルルモノハ其授章ノ日ヨリ年金ヲ止ム

三輕禁錮以下ノ刑ニ處セラレ勳章被奪ニ至ラサルモノハ其犯罪ノ訴ヲ受ケテ拘留セラレシ日ヨリ刑期終ルノ日迄年金ヲ給セス

四犯罪ノ訴ヲ受ケテ拘留ノ後免訴ノ言渡ヲ受ケタルモノハ其拘留セラレシ日ヨリ放免ノ日迄年金ヲ給セス又無罪ノ言渡ヲ受ケタルモノハ之ヲ給ス

第十四款 年金付與ノ期月ニ至リ前款一項二項ノモノハ其拘留又ハ被奪以前ニ係ル分ヲ付與シ又三項四項ノモノハ其停止中ノ分ヲ扣除シ又ハ扣除セズシテ付與スヘシ若シ拘留及刑期年金付與ノ期月ニ跨ルルハ次回ノ期月ニ於テ計算付與スヘシ

年金扣除ノ計算方ハ一ケ年ニ滿テサルモノハ年額ヲ十二ケ月ニ折算シ又一ケ月ニ滿テサルモノハ一ケ月三十日ヲ以テ算スヘシ但シ月ト日トニ跨ルルハ皆日數ニ換ヘ年額ヲ乘シ二百六十日ヲ以テ除算スヘシ

第十五款 勳等年金拜受ノ者勳章被奪又ハ停止セラレタルハ賞勳局ハ之ヲ大藏省ニ通報シ大藏省ニ於テハ年金渡方ノ地方廳ヘ達スヘシ

第十六款 勳等年金拜受ノモノ失踪若クハ逃亡スルルハ其他人ニ代理ヲ命ズルト否トニ拘ハラス地方廳ニ於テ年金渡方ヲ停メ置キ他日復歸スルカ又ハ踪跡分明ナルルハ其養育ヲ汚辱スルノ所爲アリシヤ否ヲ取調其所爲之レナキハ年金付與ノ期月ニ於テ全額ヲ下付スヘシ若シ其所爲之レアルト見ルルハ明治十六年第三十九號達ニ依リ賞勳局總裁ヘ具狀スヘシ

但失踪逃亡ノルルハ踪跡分明若クハ復歸シタルルハ(本文具狀ヲ)速ニ地方廳ヨリ賞勳局及ヒ大藏省ヘ届出ヘシ

○丙第百號 明治十七年九月二十七日

郡 町 村

舊海軍退隱令ニ據リ退隱料并扶助料ヲ受クル者其金額授受ノ節自今戶長ノ證セル本人生存書(孤兒ハ年齡書)及ヒ金額受領證書ヲ差出シ右證書引替ニ該金額授受候條此旨相違候事

但退隱料及扶助料ヲ受クル者其金額受領ノ地ヲ轉セントスル時ハ金額交付期月ノ三箇月前届出ヘシ若其期ヲ過ル者ハ仍キ元所在ノ地ニ於テ交付スヘシ

○丙第百貳拾三號 明治十七年十二月二十五日

郡 町 村

明治八年第四十八號公達陸軍武官傷痍扶助及ヒ死亡ノ者祭養并ニ其家族扶助概則ニ依リ扶助料ヲ受クル者其金額授受ノ節自今戶長ノ證セル本人生存書(孤兒ハ年齡書)及ヒ金額受領證書ヲ差出シ右證書引替ニ該金額授受候條此旨相違候事

但扶助料ヲ受クル者其金額受領ノ地ヲ轉セントスル時ハ金額交付期月ノ三箇月前届出ヘシ若其期ヲ過ル者ハ仍キ元所在ノ地ニ於テ交付スヘシ

○丙第拾五號 明治十八年二月十七日

郡 町 村

明治八年<sup>四</sup>太政官第四十八號達陸軍武官傷痍扶助及死亡之者祭養并其家族扶助概則及同年<sup>八</sup>同官第百四十八號達海軍退隱令ニ據リ給與可相成扶助料及退隱料ハ自今毎年一月四月七月十月ノ前三ケ月分ノ金額ヲ交付候條此旨相違候事

○訓令乙第貳拾貳號 明治二十一年五月三十日

郡 役 所

棄兒養育及窮民恤救米石代金交付期日ノ備渡月十日ヲ期限ト相定交付期限以前本人病死等ノ分ハ該日迄日割ヲ以給與候義ト心得ヘシ且該石代算出ニ用ユヘキ前月中下米平均相場調書ハ毎月五日迄ニ戶長役場ヨリ直チニ本縣第二部會計課ヘ差出サシムヘシ

但明治十三年<sup>十二</sup>乙第拾號達廢止ス

○乙第拾五號 明治十四年五月九日

各 郡

賣藥請買鑑札併行商鑑札製作費之備ハ自今郡役所應中諸費之内ヲ以テ支辨スヘシ此旨相達候事

各 郡

○乙第拾五號 明治十七年十二月二十六日

揭示場諸費其他費途請求方左ノ通可相心得此旨相達候事

一 揭示場諸費ハ仕拂ノ前仕譯書相添伺出許可ヲ得テ請求スヘシ

一 一部役所修繕費ハ仕拂ノ都度仕譯書相添請求スヘシ

一 但金五圓以上ハ從前ノ通伺出ツヘシ

一 浦役場及難破船諸費ハ從前ノ通

○號外 明治十九年四月七日

各 郡

罹災者へ給與スル小屋掛料等概算ヲ以テ金員ヲ請求セントスルモ左ノ事項ヲ具申スヘシ此旨相達候事

具申事項

一 災害ノ名稱

一 罹災ノ年月日

一 同町村名及戸數

一 救與出願者及ヒ家族人員ノ概數

一 請求金高

一 但小屋掛料何程若クハ何々ト内譯スヘシ

一 概算ヲ以テ金員ヲ請求スル要旨

給 與

○達第拾三號 明治十九年十月四日

郡 役 所

郡役所雇員俸給支給規則別紙ノ通相定ム

(別紙) 雇員俸給支給規則

第一條 雇員ノ月俸ハ毎月二十六日支給スルモノトス但休日ニ當ルモハ順次繰上トス

但免職死亡ノモハ此限ニアラス

第二條 増俸減俸ハ發令ノ翌日ヨリ起算シ其常月分ハ日割ヲ以テ計算スルモノトス

第三條 新ニ登雇ノ節ハ職務ニ就キタル當日ヨリ其俸給ヲ支給スルモノトス

第四條 他ヨリ轉スルモハ前任應ノ事務ヲ終リタル翌日ヨリ其俸給ヲ支給スルモノトス

第五條 他へ轉スルモハ本務ヲ終リタル日迄其俸給ヲ支給スルモノトス

第六條 公務ニ由リ旅行スルモノニハ第一條ノ支給日ニ拘ラス翌月迄ノ俸給ヲ給與スルヲアルヘシ

第七條 解雇及死亡ノモハ當月分ノ俸給ヲ支給シ日割ヲ以テ計算セシ

第八條 解雇ノ者事務引繼義務取調ノ爲特ニ命ヲ受ケ公務ニ従事スルモハ其間尙從前ノ俸ヲ給與ス

第九條 他所在勤又ハ出張中解雇ノモハ其命令到達ノ月迄ハ尙從前ノ俸ヲ給與ス

第十條 願濟休暇旅行ノ者及私事ノ故障(自己ノ病)ニ由リ出勤セサルモノハ三十日以後ハ日割ヲ以テ俸給ノ半額ヲ減スルモノトス

第十一條 病氣(肺病)ニ由リ出勤セサルモノハ九十日以後ハ日割ヲ以テ俸給ノ半額ヲ減スルモノトス但公務ノ爲傷痕ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルモノハ此限ニアラス

第十二條 暑中休暇及忌引ニ由リ出勤セサル場合ニ於テハ第十條第十一條ノ日數ニ算入セシ

第十三條 第十條ノ場合ト第十一條ノ場合ト相續テ起ルキ其第十條ニ始リ第十一條ニ終レハ其間  
通算シ九十日ノ後俸給ヲ減シ第十一條ニ始リ第十條ニ終レハ其間通算シ三十日ノ後俸給ヲ減ス  
第十四條 暑中休暇及忌引等ノ場合ト第十條第十一條ノ場合ト連續スルキハ其休暇又ハ忌引ノ日  
數ヲ除キ前後ノ日數ヲ計算シテ減俸スルモノトス  
第十五條 日割計算ノ法ハ當月分ノ俸給額其月ノ現日數ニ割合計算スルモノトス  
第十六條 雇員ノ日給ハ總テ出勤日數ニ應ジ毎月末日支給スルモノトス但休日ニ當ルキハ順次繰  
上ケトス

○達第拾貳號 明治十九年十月二日 郡 役 郡  
郡書記ノ旅費ハ閣令第拾四號内國旅費ノ六等ヲ支給シ郡役所雇員給仕小使職工等ハ内務省令第拾  
壹號ニ據リ支給ス

○丙第三拾貳號 明治十八年四月十六日 郡 町 村  
郡長戸長等職務上ニ係リ刑事裁判ノ證人トシテ裁判所ニ出頭スル時ハ治罪法ニ依リ旅費日當ヲ請  
求スルコトヲ得ルト雖モ被告事件無罪又ハ冤訴トナリタル時ハ請求セサル備ト心得其收入シタル  
金額ハ當廳ヘ納付スヘシ此旨相達候事

○乙第貳拾六號 明治十七年五月五日 各 郡  
明治十二年乙第二十四號達辨當料支給方左ノ通リ改定候條本年七月一日ヨリ施行候備ト可相心得  
此旨相達候事  
一 事務繁劇ニシテ郡書記以下備ニ至ル迄退散午後八時ヲ過レハ辨當料壹度分金貳錢五厘夜十二時  
ヲ過レハ二度分徹夜ニ至レハ三度分ヲ給ス小使全斷ノ節ハ壹度分金二錢ヲ給ス  
一 宿直辨當料ハ郡書記以下備ニ至ル迄徹夜金五錢小使ハ金三錢五厘ヲ給ス

但宿直ノ小使夜中使役スルモ別ニ辨當料ヲ給セズ

○訓令乙第十號 明治二十二年三月二十三日 郡 役 所  
明治廿二年四月一日ヨリ左記ノ文具現品給與ヲ廢シ簿記事務ノ者ヘ一月金貳拾五錢書記事務ノ  
者ヘ全金貳拾錢其他ハ全金拾五錢ヲ代料ヲ以テ給スヘシ

但明治十九年時本縣達第十六號ハ明治廿二年三月卅一日限リ廢止ス

筆	ペン	ペン軸	鉛筆	墨	朱墨
インキ	檢印用印肉	卷紙	押紙	硯石	硯箱
インキ壺	字消護謄	範記用海绵	小刀	錐	狭
糊壺	水入	文鎮	檢印用肉油	定木	尺度
机拂用フランチユ	綴金及留針	鳥口	コンパス	紙挾	
火熨斗					

銀行

○甲第百三拾壹號 明治十五年十月六日

私立銀行并銀行類似會社創設廢業ノ手續キ左ノ通相定候條此旨布達候事

但本年本縣甲第百貳拾貳號布達ハ廢止候備ト心得ヘシ

一 私立銀行并銀行類似會社(貸付金額ノ金及爲換爲換引等凡銀行事業ノ全部又ハ其開業候者ハ社則相添願  
出廢業并社則改正ノ節モ願出ツヘシ)

但本文規則書及圖書類ハ各三通宛差出スヘシ

○訓令甲第三拾號 明治二十一年六月十八日

郡 役 所  
戸長 役 場

私立銀行及銀行類似會社自今每季決算ノ際損益勘定ノ割合其他半季開營業ノ要計ヲ記載シタル報告書(從前報告書即チ考據狀ノ類)左記記載ノ項目ニ準シ取調本支店若クハ分店出張所等各自所在地ヨリ毎年七月二十五日限リ差出サスヘシ

但明治二十年六月本縣達第六十三號ハ廢止ス

私立銀行及銀行類似會社營業報告書ニ記載スヘキ項目

- 一 現拂込ノ資本金及ヒ積立金高(前季迄三號)
  - 一 支店若クハ分店(若シ之レ)ノ箇所及位地
  - 一 半季間ノ入金額及出金額
  - 一 定季預金當座預金振出手形諸預金
  - 一 右ハ御用ト人民トヲ區別シテ半季間ノ預高及半季末日ノ殘高
  - 一 貯藏預金ハ半季間ノ預高及半季末日殘高同ク口數
  - 一 國庫預金ハ半季間預高及末日殘高
  - 一 貸付金(海貨ナ區)當座預金貸越ハ半季間ノ貸出高及末日殘高
  - 一 割引手形ハ半季間ノ割引高及末日殘高
  - 一 爲換荷爲換代金取立手形ハ半季間取扱タル總高
  - 一 右爲換ハ御用ト人民トヲ區別スヘシ
  - 一 公債證書ハ各種類(整理公債金)ヲ區別シテ其額面地金ハ金錢ヲ區別シテ其實價所有通貨ハ貨幣ノ種類ヲ區別シ右各半季末日ノ現在高ヲ記スヘシ
  - 一 純益金積立金割賦金及ヒ株金ニ對スル割賦金ノ割合
- 告示第八拾六號 明治二十一年八月十四日

私立銀行及銀行類似會社ノ頭取若クハ支配人ニ選舉サレタル時ハ左ノ書式ニ據リ上任報告并印鑑差出スヘシ

但シ最初選舉ノ時差出ス所ノ上任報告ニハ書式中元役ヲ除ク

上任報告

何年何月何日總會ニ於テ何某儀ハ當銀行(何會社)ノ頭取(支配人)ニ選舉相成其印鑑ハ別紙ノ通ニ候也

何銀行(何會社)

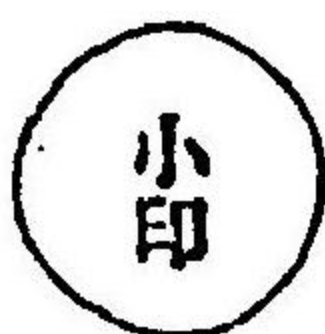
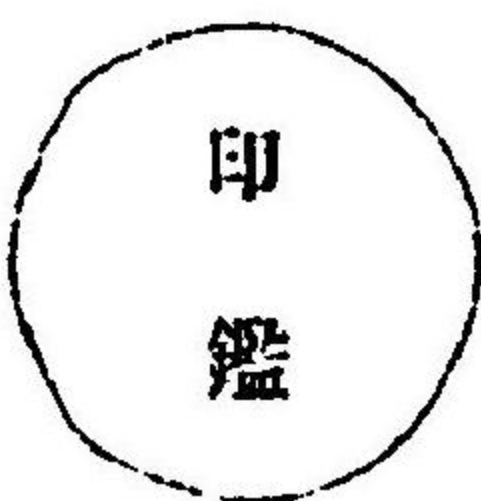
元支配人	姓	名	印
元頭取	姓	名	印
新支配人	姓	名	印
新頭取	姓	名	印

(別紙)用紙美濃

靜岡縣知事何某殿

年月日何役選舉

行 印  
或 印  
社 印



族籍住所番地

姓 名

年 月

公債

○甲第八號 明治十二年一月十四日

管下土族平民ノ内諸公債證書所有ノ者他府縣ニ轉籍ノ節該證書攜帶スヘキハ勿論ニ候得共中ニハ無届ニテ其儘當廳所轄ニ据置候者モ往々有之取扱上不都合ニ候條自今公債證書所有ノ者轉籍候ハ必ス該證書ノ種類記番號枚數等詳記シ當廳公債掛ニ可届出候此旨布達候事

○告第八拾九號 明治十七年五月三日

公債證書所有者其所有ノ公債證書ヲ亡失シタルキハ明治八年五月第九拾五號布告新舊公債證書發行條例第九條第一節第十條第一節ニ據リ届出ヘキノ處公債證書亡失ニ關スル告示ハ急速ヲ要スルモノ付自今他管廳所轄ノ證書ト雖モ左ノ場合ニ於テハ其亡失地ノ管廳ヘ直ニ届出ルヲ得

轉籍寄留ノ爲メ他ノ管下ヘ攜帶其他管廳割印又ハ押印未済ノモノヲ亡失シタル時

自己ノ都合ニ依リ公債證書ヲ他管下ヘ攜帶又ハ他管下ノモノヘ質入若シハ預ケタル等ノモノヲ亡失シタル時

他管下ノ人民ニシテ旅行滞在中其地管廳所轄ノ公債證書ヲ讓受買受等ヲ爲シ猶旅中ノ故ヲ以テ本籍管廳割印又ハ押印未済ノモノヲ亡失シタル時

右大藏卿ヨリ告示相成候ニ付此旨告示候事

貨幣

○告第三拾三號 明治十七年二月十二日

損傷紙幣交換ノ義本年三月一日ヨリ各地國庫金取扱所及大藏省爲換方ニ於テ取扱候條同所ヘ持參引換候儀ト可相心得此旨告示候事

○甲第七拾七號 明治十八年八月一日

舊銅貨天保通寶交換ノ義本縣爲換方靜岡第三拾五國立銀行ヘ交換爲取扱候條自今靜岡大藏省現金取扱方第三拾五國立銀行ヘ交換爲取扱候條全所ヘ申出ヘシ此旨布達候事

物品

○乙第三拾五號 明治十五年九月十一日

地方稅經濟ニ屬スル諸工事ノ受負并其物品拂下規則別紙ノ通相定候條此旨相達候事

入札心得

凡入札ヲ以テ諸工事ノ受負ヲナシ又ハ物品ノ拂下ヲ乞ントスル者ハ左ノ各條ニ據ルヘシ

第一條 諸工事ノ入札ハ拾圖面仕様帳并ニ現場ヲ熟覽シ其諸色ノ代價人足賃工手間賃等ヲ區別

シタル積リ書ヲ製シ物品拂下ノ入札ハ現品ノ數及代價ヲ記載シ共ニ住處姓名ヲ付シ捺印ノ上封

緘シテ差出ス可シ

第二條 入札ヲ開クニ先チ官ノ見込直段ヲ定メ權クモノトス

第三條 開札ノ節ハ入札人ノ立會ヲ要ス若シ豫テ定ムル時限ヲ過ルキハ其在否ニ拘ラス開札スヘ

但開封順次ハ入札請取ノ節記シタル番號ニ依ル

第四條 開札ノ上工事ノ受負ハ最低價物品ノ拂下ハ最高價ノモノヲ以テ落札ト定ムヘシト雖モ其

價格不相當ト見認ムルキハ次札ヲ取リ或ハ改入札ヲ爲サシムルコトアルヘシ

但同直段ノ物アルキハ番號順ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 落札ノ上ハ見込違又ハ積リ違等ノ事故ヲ以テ之ヲ辭スル事ヲ得ス

第六條 落札ノ者ハ工事ノ受負ヲ命スルキハ本縣下ニ本籍ヲ定メ官ニ於テ見元儘ト認ムル者二名

以上ノ保證人ヲ立テ第一號書式ニヨリ請書ヲ差出スヘシ

但時宜ニ寄リ保證人ヲ要セサル事アルヘシ

第七條 物品ノ拂下ヲ許可シタルキハ其代價十分一ノ金額ヲ直ニ上納シ第三號書式ニ據リ受書ヲ差出スヘシ

但皆金即納シ物品即時引拂ヲ爲スヘキモノハ受書ヲ要セサルコトアルヘシ

第八條 工事受負人ニ下渡工費ハ其工事ノ進捗ニ隨ヒ内金渡ヲ爲スト雖モ出來形ノ八分ヲ超ヘサルヘシ

但下渡金ノ受取ハ第二號書式ニ據リ差出スヘシ

第九條 出來上リノ節ハ勿論工事中タリモ仕樣帳積リ書ニ違背スル廉ハ無代價ニテ改造ヲ命ジ或ハ出來形八分通りノ金額ヲ下渡シ其受負ヲ解ク事アルヘシ

但改造ヲ命ジキハ更ニ猶豫ノ日數ヲ與フル事アルヘシ

第十條 工事ノ落成受渡ヲ爲サシム以前ノ毀損等ハ總テ請負人ノ負擔タルヘシ

第十一條 物品拂下請書ニ記載シタル跡金上納日限后ノ毀損等ハ都テ買受人ノ損失タルヘシ

(第一號)

御請書

(〇ヲ付タルハ朱書以下皆同シ)

印紙

一金何程

今般何々御建築ニ付別冊仕樣並内譯見積リ書ノ通り書面ノ金額ヲ以テ受負被仰付候ニ付テハ御渡入札心得ノ通り堅ク相守精々念入來ル何月幾日ヨリ着手何月幾日迄無相違出來仕可申候萬一受負中不都合有之候キハ保證人擔當可仕候依之連署ノ請書差上候也

年 號 月 日

何縣何郡何町何番地

受負人 何

之 雄 印

何國何郡何町何番地

保證人 何

之 雄 印

何國何郡何町何番地

保證人 何

之 雄 印

靜岡縣何々課  
何郡役所

御 中

(第貳號)

記

印紙

一金何程

外金何程

何年何月何日受取濟

右者今般何々ノ工事御受負被仰付書面ノ金員御下渡被下置正ニ奉請取候也

何縣何郡何町何番地

年 號 月 日

受負人 何

之 雄 印

何國何郡何町何番地

保證人 何

之 雄 印

會計物品

四八七



静岡縣何々課  
何郡役所

御中

何國何郡何町何番地  
保證人 何 之 雜印

(第三號)

御請書

今般別紙廉書ノ通り御拂下ク相成候ニ付テハ内金何程相納メ來ル何月幾日迄ニ跡金何程上納(全額金何程即納)同日ヨリ何日間ニ物品引拂可申候其他都テ御渡入札心得ノ通リ堅ク可相守依之証人連署御請書差上候也

年 號 月 日

静岡縣何々課  
何郡役所

御中

何國何郡何町何番地  
何 之 雜印  
何國何郡何町何番地  
保證人 何 之 雜印  
何國何郡何町何番地  
保證人 何 之 雜印

○號外 明治十五年九月二十八日

各 郡

本年本縣乙第三十五號ヲ以テ相違候入札心得施行ニ付テハ之ヲ廣告スルノ方法左ノ通可相心得此旨相違候事

一見込金額拾圓以上

縣下新聞(日數ハ三日以上十日以内金額ノ多少ニ依リ立之ヲ定ムヘシ)並ニ所在郡役所最寄町村等へ適宜廣告ス但シ隣郡所管近接ノ地ハ其郡町村等へ廣告方ヲ適宜該衝へ照會スヘシ

一全金額拾圓未満

所在郡役所最寄町村へ廣告ス但前全額

○號外 明治十五年十一月十五日

各 郡

本年九月二十八日付ヲ以テ入札心得施行ニ付テハ廣告スルノ方法相違候處金額五圓未満ニ至急ヲ要スル工事ハ廣告ヲナサス適宜請負者ヲ定メ候儀ト可心得此旨相違候事

○號外 明治十五年九月十九日

各 郡

今般地方稅經濟ニ屬スル諸工事ノ受負并物品拂下投票心得相定候ニ付常置委員會へ諮問濟ノ上其實施ニ臨ミ諸工事ノ用途金額ニ超過シ物品拂下ノ之ニ及ハサルモノアルハ尙諮問ヲ經后施行スヘキ筋ニ付再具狀シ諸工事ノ用途以内及物品拂下ノ之ニ超過セシモノハ施行ノ翌月報告スヘシ此旨相違候事

○號外 明治十五年十二月九日

各 郡

地方稅經濟ニ屬スル動産不動産ニシテ郡役所主管ニ係ル分別紙表式凡例ニ據リ毎年十二月三十一日現在ノ數ヲ調査シ翌年一月十五日迄ニ差出スヘシ此旨相違候事

(別紙) 凡例

一地方稅經濟ニ屬スル動産不動産ハ其細大ヲ問ハス悉皆本表ニ掲出シテ一目明瞭ヲラシメ些毫ヲリトモ洩落ナキヲ要ス

一 動產及不動產ハ各別表ニ調製スルモノトス  
一 物品ハ一物一品ニ付全種類ヲ總集シテ一ヨリニ其數ヲ掲載スルモノトス  
一 敷地并附屬地家屋倉庫等ノ如キハ一個所一棟毎ニ目ヲ分チ物品名ノ目ヘ所用名ヲ記シ然シテ所  
在地名及字番號地種ヲ肩書シ數ノ目ヘ土地ハ地坪及建坪家屋倉庫等ハ間口與行間數ヲ詳記スル  
モノトス  
一 倚子アトナル其他大小アルモノハ目ヲ分チ掲記スルモノトス  
一 地方稅經濟ニ入リシ理由由并年月日ノ目ヘハ最初政府ヨリ引繼テ請ケ又ハ新築購求款納寄付等ニ  
依リ地方稅經濟ニ入リシ理由由并其年月日ヲ詳記スルモノトス  
一 翌年一月以後増減アルモノハ該目數ノ部ヘ内幾何増外幾減ト朱記スルモノトス  
但増加ノモノハ前項ノ如ク其事由并年月日ヲ詳記スルモノトス  
一 家屋倉庫等及物品ノ破損シ又ハ地所ノ不用ニ屬シ現在要用ナラサルモノ及家屋倉庫ノ一時不用  
ニ屬スト雖モ將來使用ノ見込アルヲ以テ人民ヘ貸渡置クモノハ其事由ヲ詳明シ備考ニ掲記スル  
モノトス

一家屋倉庫等ハ繪圖面ニ坪數ヲ索引シ其  
位區ヲ明瞭ニス  
ヲ添付スルモノトス  
一本表ヲ調成シタル主任者ハ欄外ヘ官姓名ヲ記シ捺印スヘシ

治 明	物品名 數		物品名 數		物品名 數		物品名 數	
	何々幾何	何々	何々幾何	何々	何々幾何	何々	何々幾何	何々

何郡役所主管地方稅經濟ニ屬スル 動 産 表

在 現 日 一 十 三 月 二 十 年 何

考 備	物品名 數		物品名 數		物品名 數		物品名 數	
	何々幾何	何々	何々幾何	何々	何々幾何	何々	何々幾何	何々

○號外 明治十八年九月八日 各 郡  
明治十五年十二月九日日本縣號外達地方稅經濟ニ屬スル動產不動產取調ノ備自今毎年其増減ノミ調  
査シ翌年一月十五日迄ニ差出スヘシ此旨相違候事  
○議第二千六百貳號 明治廿一年十二月廿六日 郡 役 所  
明治十五年十二月九日付ヲ以テ地方稅經濟ニ屬スル動產不動產調ノ備相違候處自今動產ノ方ハ調  
表回付ニ及ハス候條其郡ニ調理備ヘ候クヘシ

### 稅務 所得稅調查

○縣令第五拾三號 明治二十年六月廿八日  
所得稅調查委員選舉及委員會細則左ノ通相定ム

所得稅調查委員選舉及委員會細則

#### 第一章 選舉

第一條 調查委員及補欠員ノ員數ヲ定ムル左ノ如シ

賀茂那賀郡	調查委員	五人	補欠員	三人
君澤田方郡	全	五人	全	三人
駿東郡	全	五人	全	三人
富士郡	全	五人	全	三人
庵原郡	全	三人	全	二人
有渡安倍郡	全	五人	全	三人
志太益津郡	全	五人	全	三人
榛原郡	全	五人	全	三人
佐野城東郡	全	五人	全	三人
周智郡	全	三人	全	二人
勢田郡	全	五人	全	三人
敷知郡	全	五人	全	三人
引佐鹿玉郡	全	三人	全	二人

靜岡市

全

五人

全

三人

第二條 選舉ヲ分テ町村選舉人選舉調查委員及補欠員選舉ノ二トス

第三條 町村選舉人ハ其年五月二十日以内ニ調査委員及補欠員ハ五月三十一日以内ニ之ヲ選舉ス

ハシ

第四條 郡長ハ町村選舉人ノ選舉區域及其人員ヲ定ムルハ所轄郡内ニ公告スルト同時ニ當選ニ

報告スヘシ

第五條 町村選舉人調査委員及補欠員ヲ選舉セントスルハ左項ノ調査ヲ爲シ少クモ期日五日以

前ニ之ヲ所轄郡内ニ公告シ選舉人ニ投票用紙ヲ附與スヘシ

町村選舉人ノ選舉ハ町村選舉ノ區域選舉人員及ヒ其資格ヲ有スル者ノ住所姓名豫定ノ投票日

調査委員及ヒ補欠員ノ選舉ハ其資格ヲ有スル者ノ住所姓名豫定ノ投票日

第六條 前條郡長ヨリ附與シタル投票用紙ニハ自己及ヒ被選人ノ住所姓名ヲ記シ封緘シテ豫定ノ

當日之ヲ郡長ニ出スヘシ

第七條 各選舉ノ投票ハ郡役所ニ於テ投票者二名以上ノ立會ヲ要シ郡長之ヲ開披スヘシ其投票多

數ヲ得タル者ヲ當選人トシ同數ナレハ所得届高ノ多キ者ヲ取リ所得モ亦同數ナルハ抽籤ヲ以

テ之ヲ定ム若シ法ニ於テ不適當ノモノアルカ又ハ當選人正當ノ事由アリテ其選挙辭スルハ投

票多數ヲ得タルモノヨリ順次之ヲ取ルヘシ

但調査委員及補欠員ヲ定ムルハ先ツ調査委員ヲ取リ次ニ補欠員ニ及ホスヘシ

第八條 當選人ヲ査定シタル後郡長ハ其當選人ニ當選狀ヲ渡シ受書ヲ出サシメ其住所姓名ヲ所轄

郡内ニ公告シ同時ニ當選ニ報告スヘシ調査委員欠員ヲ生シ補欠員ヲ以テ之ニ充ツルハモ亦同シ

#### 第二章 委員會

第九條 調查委員會ハ毎年六月之ヲ開ク其期日ハ郡長之ヲ命ス會期ハ二十日以内トス其開閉ハ之ヲ當廳ニ報告スヘシ

但會期內ニ賤了セザルキハ知事ニ具申シテ指揮ヲ乞フヘシ

第十條 調查委員會ヲ設ク郡役所內ニ之ヲ開クヘシ若シ事故アリテ他ニ開設セントスルキハ當廳ノ指揮ヲ請フヘシ

第十一條 調查委員會ハ納稅者一人毎ニ所得高ノ當否ヲ審議シ仍キ之ヲ復議シテ其決議ヲ確定スヘシ

第十二條 前條議決ノ後調查委員會決議ノ印章ヲ押捺シ別紙書式ニ依ヒ調査委員會決議ノ旨ヲ記シタル書面ヲ添ヘ之ヲ綴綴スヘシ

第十三條 調查委員會ニ於テ調査上納稅者ノ所在ニ就テ調査ヲ要スルキハ會長ニ於テ出張ノ委員ヲ指名スルコトヲ得

第十四條 調查委員會書記ハ郡吏ヲ以テ之ニ充ツ書記ハ會長ノ指揮ニ從ヒ庶務ノ整理ヲ掌ル

第十五條 調查委員會議事細則ハ郡長之ヲ定メ知事ノ認可ヲ得テ施行スヘシ

本年ニ限リ町村撰舉人ハ十一月十五日以内ニ調査委員及ヒ補欠員ハ同廿五日以内ニ之ヲ撰舉シ

調査委員會ハ十二月之ヲ開ク

(別紙) 書式 用紙美濃紙 所得高決議書

一金若干

右ハ明治何年分何某外何人ノ所得高調査ヲ遂ケ別冊ノ通議定ス

何郡所得稅調查委員

會長何郡長	姓	名	印
委員	姓	名	印
全	姓	名	印
全	姓	名	印
全	姓	名	印
年月日			

○縣令第五拾五號 明治二十二年五月一日

明治二十年六月本縣令第五十三號所得稅調查委員撰舉及委員會細則第一條中有渡安郡郡調查委員七八トアルヲ五人補欠員五人トアルヲ三人ト改メ引佐鹿玉郡ノ次ハ靜岡市調查委員五人補欠員三人ヲ追加シ市ニ在テハ同則中ノ各條ニ町村撰舉人又ハ町村撰舉區トアルハ市撰舉人又ハ市撰舉區トシ第四條第五條第七條第八條第九條第十五條ノ郡長ノ職務ハ縣知事之ヲ行ヒ第十條ノ調査委員會ハ縣廳內ニ之ヲ開キ第十四條ノ書記ハ收稅局ヲ以テ之ニ充ツ

○訓令乙第貳拾六號 明治二十二年五月十四日 郡 役 所

明治二十年三月勅令第五號所得稅法第十條第二項補欠員任期ハ滿ニク年トシ全法第十一條改選ノ節之ヲ撰舉スヘシ 郡 役 所

○訓令乙第貳拾六號 明治二十二年五月十四日

明治二十年三月勅令第五號所得稅法第十條第二項補欠員任期ハ滿ニク年トシ全法第十一條改選ノ節之ヲ撰舉スヘシ 郡 役 所

○訓令乙第三拾五號 明治二十一年七月十八日 郡 役 所  
所得稅納稅者届出タル書面ニ誤謬ノ廉アルヲ以テ訂正方申出タルトキハ郡長之ヲ審査シ其實明

確ト認ムル者ニ限リ左ノ區別ニ從テ之ヲ取扱フヘシ

第一項 調査委員會以前ニ申出ツル者ハ郡長之ヲ訂正スヘシ

第二項 届出ノ重複ニ涉ルル者ハ調査委員會決議後ト雖モ郡長之ヲ訂正スルコトヲ得

第三項 第二項ノ場合ヲ除クノ外其中出ノ調査委員會決議後ニ係ル者ハ所得稅法第十八條ニ據リ具狀スヘシ

郡 役 所

○郡第拾壹號 明治廿二年十月二日

所得稅一人別納額ハ每納期ノ三十日以前ニ爾後納期日マテニ係ル異動ハ其時々所屬收稅部出張所ヘ通報スヘシ

右訓令ス

菓子稅調查

○甲第五拾九號 明治十九年五月二十六日

明治十八年六月本縣甲第五十二號布達菓子營業人心得書別冊ノ通更正ス

右布達ス

(別冊) 菓子營業人心得書

- 第一項 菓子營業者ハ明治十八年五月第拾壹號公布菓子稅則ヲ遵守シ尙左ノ各項ニ據ルヘシ
- 第二項 菓子營業ヲ爲サントスルモノハ第壹號書式ニ依ヒ其郡役所ヘ届出營業證札ヲ受クヘシ
- 第三項 一家同居ノモノニシテ製造小賣或ハ製造卸賣ト各自ニ營業スルヲ得ス
- 第四項 菓子仕入又ハ出賣ヲ爲サントスル者ハ第貳號書式ニ依ヒ其郡役所ヘ届出仕入又ハ出賣證札ヲ受クヘシ
- 第五項 營業者ニシテ他管下ニ移轉セント欲スルモノハ免許證札ヲ添ヘ移轉事務所ヘ添輪ヲ縣廳

へ届出ヘシ

但管内ノ他郡へ移轉セントスルモノハ本文ニ準シ郡役所ヘ届出ヘシ

第六項 稅則第十二條雇人現員及増員届ハ第三號書式ニ準據スヘシ

但雇人減員シタル時ハ其時々届出ヘシ

第七項 露店又ハ呼賣專業ノ者ハ出賣證札ヲ出願スルノ限ニ非ス

第八項 左ノ諸項ニ該ル者ハ免許證札ヲ出願スルノ限ニ非ス

一 航行中船内ニ於テ船客ニ販賣スルモノ

一 料理屋又ハ旅館茶店等ニ於テ茶菓子トシテ來客ニ出スモノ

第九項 營業人不在又ハ事故アルトキハ檢査上差支ナキ様致シ置クヘシ

第十項 製造人廢業ノ節ハ納期ニ拘ハラズ製造稅ヲ完納スヘシ

第十一項 營業者ハ左ノ離形ニ依ヒ各自標札ヲ製シ營業場外ニ掲出スヘシ

木札寸法巾八寸整二尺九寸

營業者ハ該案名ヲ列記スヘシ

標札番號

○菓子	製
小	賣
賣	營
業	業
何縣何國何郡何村	何番地
何	之
誰	誰

第十二項 稅則第十三條ノ製造高及賣上金高届書ハ第四號書式ニ依ヒ製スヘシ

第十三項 製造原品買入タルキハ其送狀仕切書並ニ買入代金ノ請取書ヲ取リ置キ檢査ヲ受クヘシ  
但請取書ハ判取帳若クハ通帳ヲ以テスルモ若シカラス

第十四項 菓子製造人ハ第六號第七號第八號全御賣人ハ第七號第九號全出賣ヲナスモノハ第十號  
書式ノ帳簿ヲ製シ遺漏ナク記載スヘシ  
但露店又ハ呼賣專業ノモノハ此限ニアラス

(帳簿書式)  
製造人

菓子製造帳

此書式ハ第六號ニ依リ製造ノ年月日種類數量及代價等ヲ記入シ毎月合計ヲ付スヘシ但已ニ  
製造シタル菓子ノ腐敗ニ屬シ崩棄スル者ハ其事由ヲ國稅檢査員分遣所ヘ届出其複製シタル  
モノハ數量ノ下ニ其事由ヲ記載シ置クヘシ

菓子買上帳

此書式ハ第七號ニ依リ賣渡ノ年月日種類數量及代價並ニ買主ノ住所氏名等ヲ應毎ニ記入シ  
毎月合計ヲ付スヘシ

但小賣ヲ兼タルモノユシテ自製ノ菓子ヲ需用者ニ賣割キタル分ハ其日總高ヲ以テ記入シ  
買主ノ住所氏名ヲ配スルニ及ハス

製造原品買入帳

此書式ハ第八號ニ依リ製造原品ノ種類數量及代價並ニ買入先ノ住所氏名等ヲ記入シ毎月合  
計ヲ付スヘシ

菓子出賣帳

此書式ハ第九號ニ依リ甲乙二冊ヲ製シ甲帳ハ本人之ヲ所持シ乙帳ハ出賣人之ヲ携帶シ其受  
渡高及賣渡高ヲ記載スヘシ

御賣人

菓子買入帳

此書式ハ第十號ニ依リ買入ノ年月日種類數量及代價並ニ買入先ノ住所氏名等ヲ應毎ニ記入  
シ毎月合計ヲ付スヘシ

菓子賣渡帳

此書式ハ第七號ニ依リ賣渡ノ年月日種類數量及代價並ニ買主ノ住所氏名等ヲ應毎ニ記入シ  
毎月合計ヲ付スヘシ

小賣人

菓子買入帳

御賣人ノ買入帳記載方ニ同シ

第十五項 菓子製造人ニシテ小賣商等ヲ兼菓子原品ト同種類ヲ販賣スル者ハ菓子製造原品ト同  
ヒサル様區別シ置クヘシ

(第壹號)

菓子製造(御賣)(小賣)營業御免許願 (〇ヲ付ケタルハ朱書以下皆全シ)

國郡町村番地

菓子製造(加算)

但御賣(小賣)兼業

一雇人現員何人

内

何之誰

何之誰  
何之誰

右ハ菓子製造(卸賣)營業仕度候間免許鑑札御下附被下度此段相關候也

國郡町村番地(寄留)

(原籍府縣國郡區町村番地)

年月日

郡長 何某殿

戶長與印ハ例規ノ通

何之誰

- 一兼業者ハ該業名ヲ列記シテ一紙ニ認ムヘシ
- 一兼業ノモノ雇人現員ハ其主トスル業ニ總入員ヲ記載シ他ノ兼業ヘハ記載スルニ及ハス
- 一雇人ナキ者ハ現員ノ下ヘ其旨ヲ明記スヘシ
- 一露店及ヒ呼賣專業ノモノハ其旨明記スヘシ

(第貳號)

菓子製造(卸賣)仕入(出賣)鑑札御下附願

國郡町村番地

菓子製造(卸賣)

一(卸賣)仕入御鑑札何枚

仕入人	何	之	誰
仕入人	何	之	誰

一製造(卸賣)出賣御鑑札何枚

右ハ菓子製造(卸賣)仕入(出賣)鑑札御下渡被下度此段相關候也

國郡町村番地(寄留)

菓子製造(卸賣)營業人

年月日

郡長 何某殿

戶長與印ハ例規ノ通

出賣人	何	之	誰
出賣人	何	之	誰

- 一兼業者ハ該業名ヲ列記シテ一紙ニ認ムヘシ
- 一仕入出賣ハ列記シテ一紙ニ認ムヘシ
- 一家族雇人ニアラズシテ自己仕入出賣スルモノハ仕入出賣人ノ下ニ自己ノ氏名ヲ記スヘシ

(第三號)

明治何年七月一日菓子製造(卸賣)現在人員御届

國郡町村番地

菓子製造(卸賣)

一雇人現員何人 但卸賣(小賣)兼業

内

何之誰  
何之誰

右ハ明治何年七月一日菓子製造(卸賣)現在雇人員前記之通相違無之候尤以後増員有之節ハ其時々御

届可仕候也

以下貳號離形ニ準スヘシ

○一兼業ノモノ雇人現員ハ其主トスル業ニ總人員ヲ記載シ他ノ兼業ハ届出ニ及ハス

○一雇人ナキモノト雖モ本當ニ準シ現員ノ下ヘ其旨ヲ明記スヘシ

○一新タニ開業スルモノハ其際現在届ルニ及ハス

菓子製造(知實)雇人増員御届

國郡町村番地

菓子製造(知實)

一七月一日雇人現在何人

一何月何日雇人増員何人

○増員人ノミ記スヘシ

何 何  
之 之  
之 之

合雇人現在何人

右ハ明治何年何月菓子製造(知實)現在雇人増員前記之通相違無之候此段御届仕候也

以下第一號離形ニ準スヘシ

(第四號)

菓子製造高届書

越高何程

一干菓子

此見積代金

何程(一斤幾何目以下之類)

越高何程

一蒸菓子

此見積代金

越高何程

一雜菓子

此見積代金

越高何程

一何々

此見積代金

見積代金合計

菓子賣上金高届書

一賣上代金

但營業人へ賣渡シタル分

小賣兼業ノモノナルキハ

一賣上代金

但店小賣ノ分

賣上代金合計

右自年月日至年月日製造高(賣上金高)前記之通相違無御座候也

以下第一號離形ニ準スヘシ

(第五號)

稅務 菓子稅調查



明治何年何月中菓子製造賣上高御届

賣上	高原品買入高	原品翌月越高	原品前月殘高	製造高	菓子翌月へ越高	菓子前月殘高
何百	何拾	何拾	何拾	何百	何拾	何拾

右之通相違無御座候也

國郡町村番地

菓子製造人  
小賣人

年月日

何 某印

國稅檢査員 派出所宛

○訓令乙第拾貳號 明治二十一年四月二十一日

本年二月勅令第八號ヲ以テ菓子稅則中改正ノ件有之就テハ本年七月以後該稅則取扱方要領左ノ通心得ヘシ

第一項 郡長ニ於テ菓子製造稅額ヲ調査スルニ當リテハ前期ノ製造賣上高等ヲ參照シ尙爾後營業ノ盛衰ヲ商量シテ其期届出ノ當否ヲ調査スヘシ

第三項 郡長ハ豫メ各製造人ノ原品仕入高製造賣上高及其分限高ヲモ視察シ儘キ第一項調査ノ資ニ供スヘシ

第四項 郡長ハ租稅檢査員ノ報告書ヲ參照シテ賣上高ノ當否ヲ考察スルハ勿論尙特宜ニ應シ收稅長ニ協議シテ更ニ實地ノ檢査ヲ求ムルコトアルヘシ

第五項 賣上高届書ニ對シ郡長之ヲ不當ト認料スルトキハ先ツ營業人ヲ懸篤説諭シテ之ヲ訂正セシムルコトヲ要ス

地方稅賦課徵收

○縣令第貳拾三號 明治二十一年三月二十八日

明治十九年二月本縣甲第十八號布達地方稅徵收期限左ノ通改定明治二十一年四月一日ヨリ施行ス

地租	割	前半期分	其年二月二十八日限
地租	割	後半期分	其年八月三十一日限
戶數	割	前半年期分	其年五月三十一日限
戶數	割	後半期分	其年十月三十一日限

商業會社、陸運會社、陸運店、廻漕店、卸賣商、仲買商、小賣商、雜商、賣屋、兩換屋、爲換店、古着古金古道具類商、宿屋、木賃宿、溫泉宿、工業會社、織工、紺屋、岡染、西洋染、料理屋、待合茶屋、遊船宿、飲食店、湯屋、理髮店、備前宿、遊藝師匠、遊藝稱人、相撲行司、俳優、遊技場、船、車、八奇席、水車、桑馬、漁業、採礦、伐乘、捕鳥、自轉車稅、

海 稅 額 其年九月三十日限

芝居茶屋 帶間 藝妓稅 遊技場(稅) 全 額 翌年一月三十一日限

屠 畜 稅 全 額 屠殺ノ當日

職工中杜氏、製茶人、等營業時季アルモノ 全 額 開業届出ノ日

全上前年度ヨリ繼續營業ノモノ 全 額 其年六月三十日限

市場、演劇、興行、遊覽所、烟火稅 但日數十日以上ニ涉ルモノハ十日目毎ニ前納スヘシ若シ日積日數ハ場代木戶錢ニ増徴アル

※ハ閉場ノ後追徵還付スヘシ(二十日以上ニ涉ルモノハ前納額ニ異動アルキハ次回納額

稅務 地方稅賦課徵收

五〇五

ニ於テ増減スルヲ得)

全額 流下ノ時々

○縣令第八拾壹號 明治二十一年十二月二十五日

明治二十二年度地方稅收支豫算額縣會ノ決議ヲ採リ左ノ通相定メ施行ス

明治二十二年度地方稅收支豫算

支出ノ部

(○ヲ付ケタルハ未嘗以下皆同)

一金九万九千六百拾壹圓六拾壹錢貳厘

警 察 費

。内 金八万貳千五百五拾壹圓三拾四錢三厘

地 方 稅

金壹万六千五百拾圓貳拾六錢九厘

國 庫 下 渡 金

内 譯

金五万貳千貳百貳拾四圓

體 給

金貳万九千七拾九圓六拾貳錢壹厘

雜 給

金壹万四千五拾貳圓九拾九錢壹厘

機 密 費

金三千七百五圓

警 察 廳 舍 建 築 修 繕 費

一金貳千九百六拾八圓三拾五錢貳厘

地 方 稅

。内 金貳千三百六圓九拾六錢

國 庫 下 渡 金

。内 金四百六拾壹圓三拾九錢貳厘

寄 附 金

金貳百圓

建 築 費

内 譯

金千九百三拾八圓三拾五錢貳厘

ニ於テ増減スルヲ得)

全額 流下ノ時々

○縣令第八拾壹號 明治二十一年十二月二十五日

明治二十二年度地方稅收支豫算額縣會ノ決議ヲ採リ左ノ通相定メ施行ス

明治二十二年度地方稅收支豫算

支出ノ部

(○ヲ付ケタルハ未嘗以下皆同)

一金九万九千六百拾壹圓六拾壹錢貳厘

警 察 費

。内 金八万貳千五百五拾壹圓三拾四錢三厘

地 方 稅

金壹万六千五百拾圓貳拾六錢九厘

國 庫 下 渡 金

内 譯

金五万貳千貳百貳拾四圓

體 給

金貳万九千七拾九圓六拾貳錢壹厘

雜 給

金壹万四千五拾貳圓九拾九錢壹厘

機 密 費

金三千七百五圓

警 察 廳 舍 建 築 修 繕 費

一金貳千九百六拾八圓三拾五錢貳厘

地 方 稅

。内 金貳千三百六圓九拾六錢

國 庫 下 渡 金

。内 金四百六拾壹圓三拾九錢貳厘

寄 附 金

金貳百圓

建 築 費

内 譯

金千九百三拾八圓三拾五錢貳厘

金千三拾圓

土 修 繕 費

。内 譯

金六千七百七拾五圓

道 路 橋 梁 費

金貳万七千貳百七拾壹圓

治 水 堤 防 費

金六百拾圓

港 灣 費

一金四万四百拾五圓

町 村 土 木 補 助 費

。内 譯

金三千九百五圓

縣 會 議 諸 費

金三千八百八圓七拾五錢三厘

體 給

金三百貳圓六拾五錢

雜 給

。内 譯

金四千七百七拾圓八拾九錢

衛 生 及 病 院 費

内 譯

金百八拾五圓八拾錢

衛 生 費

金三千貳百九圓五錢

醫 毒 病 院 費

金三百圓

傳 染 病 豫 防 費

金四百七拾六圓四錢

檢 査 費

。内 譯

金貳万七千七百七拾八圓七拾八錢七厘

教 育 費

金壹萬八千六百六拾貳圓三錢  
金九千拾六圓七拾五錢七厘  
一金三百九拾圓

一金六萬八千六百六拾八圓三拾九錢八厘

內譯

金三萬六千三百七拾貳圓  
金九千六百四拾壹圓六拾六錢三厘  
金壹萬四千八百五拾四圓七拾三錢五厘  
一金三百六拾七圓七拾錢壹厘  
一貳拾貳圓八拾貳錢八厘

內譯

金貳拾圓四拾五錢九厘  
金貳圓三拾六錢九厘  
一金千百貳拾三圓五拾錢六厘

內譯

金千百九圓六拾貳錢七厘  
金拾三圓八拾七錢九厘  
一金五千百貳拾三圓五拾八錢六厘  
一金四萬五百三拾圓四拾八錢

靜岡縣尋常師範學校費  
靜岡縣尋常中學校費  
郡廳舍建築修繕費  
但 住 持 費  
郡吏國給料旅費及廳中諸費

俸 給  
雜 給  
應 費

敷 育 費  
浦役場及雜破船諸費

浦 役 場 費  
雜 破 船 諸 費  
諸 達 書 及 揭 示 諸 費

諸 達 書 費  
揭 示 諸 費

勸 業 費  
戶長以下給料旅費

內譯

金壹萬八千六百六拾九圓  
金貳萬九千六百六拾壹圓四拾八錢  
一金千八百八拾五圓六拾七錢八厘  
一金四千五百九拾四圓七拾九錢九厘  
。內 金千貳百三拾五圓六拾七錢九厘  
金三千三百五拾八圓五拾錢

內譯

金四千四百四拾四圓七拾九錢九厘  
金百五拾圓  
一金五萬六千六百三拾九圓七拾五錢七厘  
。內 金五萬五千五百拾八圓拾六錢六厘  
金千百貳拾壹圓五拾九錢壹厘

內譯

金六千九百三拾壹圓貳拾錢  
金壹萬五千七百九拾八圓八錢九厘  
金四千八百拾八圓二拾六錢九厘  
金貳千九百九拾五圓七拾壹錢壹厘  
金貳萬五千三百三拾八圓七拾八錢六厘  
金千五百五拾七圓七拾錢貳厘

俸 給  
雜 給

地方稅取扱費  
縣廳舍建築修繕費

地 方 稅  
寄 附 金

建 築 費  
修 繕 費

縣 監 獄 費  
地 方 稅  
國 庫 費

俸 給  
雜 給

未 決 囚 諸 費  
已 決 囚 諸 費  
給 與 錢

一金三千九百四拾七圓三拾壹錢壹厘	縣監獄建築修繕費
。內 金三千八百九拾七圓四錢	地方稅
金五拾圓貳拾七錢壹厘	國庫費
。內 譯	
金千七百五拾八圓四拾壹錢壹厘	建築費
金貳千八百八拾八圓九拾錢	修繕費
。內 譯	
金四千八百八拾四圓壹厘	預備費
。內 譯	
金三千七百貳拾貳圓拾錢	通常豫備
金四百六拾壹圓九拾錢壹厘	廿二年七月以降郡ノミハ屬スル豫備
計金三拾九萬貳千七百四拾四圓四拾六錢九厘	
外	
一金貳萬五千元	土木費中天龍川改修
。內 金四千七拾八圓貳拾四錢六厘	警務費中出額
金三千三百九拾八圓五拾三錢八厘	警察費中出額
。內 金六百七拾九圓七拾錢八厘	本部建築費本年支出額
金壹萬八千六百四拾九圓四拾八錢貳厘	縣監會館修繕費中出額
。內 金壹萬四千六百四拾九圓四拾八錢貳厘	含建築費本年支出額
金四千圓	地方稅
計金四萬七千七百貳拾七圓七拾貳錢八厘	寄附金

總計金四拾四萬四百七拾貳圓拾九錢七厘	地租
收入之部	但廿二年度地租課税金百拾六萬六千六百九拾壹圓貳厘
。內 譯	地租課税金百拾六萬六千六百九拾壹圓貳厘
金拾六萬五千六百七拾圓拾貳錢貳厘	營業稅
。內 譯	
金六萬七千五百拾壹圓貳拾九錢	商業稅
。內 譯	
金五萬五千九百拾貳圓貳拾七錢	工業稅
金壹萬一千三百九拾九圓貳錢	雜種稅
。內 譯	
金三萬九千七百九拾四圓八錢貳厘	料理屋稅
。內 譯	
金千貳百四拾七圓四拾錢	芝居茶屋稅
金拾四圓四拾錢	飲食店稅
金五千九百四拾八圓九拾錢	湯屋稅
金九百三拾五圓貳拾錢	理髮人稅
金千四百四圓八拾錢	傭人請宿稅
金拾三圓五拾錢	遊藝師匠稅
金拾六圓五拾錢	遊藝人稅
金三百六圓	遊藝稅
金七拾圓	和撲共行稅
金三百貳拾六圓	俳優稅

藝	市	演	興	遊	人	船	水	乘	屠	漁	採	烟	捕	自	稅
妓	場	戲	行	技	寄	席	車	馬	畜	菜	菓	乘	鳥	轉	稅
稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅	稅

但廿年度計徵收八萬六千九百八拾兩之內市  
八千六百六拾兩之戶數戶二付金九拾兩計七  
萬八千七百拾八兩之戶數戶二付金三拾五兩

內	雜	收	入
金四百六拾圓	警察費雜入		
金三圓	警署修繕費雜入		
金四百八拾四圓八錢貳厘	土木費雜入		
金九圓貳拾錢	衛生及病院費雜入		
金六千七拾貳圓九拾壹錢貳厘	教育費雜入		
金四拾貳圓	郡吏員給料費雜入		
金壹萬四千九百四拾九圓七拾四錢七厘	縣監獄費雜入		
金拾壹圓七拾貳錢貳厘	縣監獄修繕費雜入		
金五拾六圓九拾七錢五厘	地所貸渡料		
金壹萬七千八百圓	貸渡料		
金貳千七百八圓	茶屋租稅		
金三萬五千六百八拾貳圓四拾五錢四厘	前々年度繰越高		
金壹萬七千六百五拾一圓三拾六錢九厘	國庫下渡金		
金一千七百七拾壹圓八拾六錢貳厘	在府縣獄囚徒國庫費		
金七千五百五拾八圓五拾錢	寄附金		
合計金四拾四萬四百七拾貳圓九拾九錢七厘			

○縣令第八拾貳號 明治二十一年十二月二十六日  
明治二十二年地方稅地租割戶數割賦課法并營業稅雜種稅課目課額及雜則縣會ノ決議ヲ採リ別紙

ノ通相定

(別紙) 明治二十二年地租割戸數割賦課法

第一條 地租割ハ前后半期ニ分チ該年二月八月現在地租額ニ依リ各地ニ賦課ス

但徵收(納期)シタル后地租額ニ増減ヲ生スルモ追徵又ハ返付セス

地租金一圓ニ付金拾四錢貳厘

第二條 戸數割ハ該年四月一日現在戸數ニ據リ本籍寄留及戸主非戸主ヲ問ハス毎戸現住者ニ賦課ス

町村一戸ニ付金三拾五錢

市 一戸ニ付金九錢

第三條 戸數割ハ普通課額ヲ毎戸ニ賦課スヘシト雖モ更ニ町村會ニ於テ五月三十一日(臨時賦課スル日)以前)限リ毎戸ノ等級課額ヲ議定スルヲ得

第四條 第三條ニ據リ賦課シタル后戸數ニ増加アルトキハ普通課額ヲ課ス

第五條 戸數割徵收ノ后他町村ヘ轉住ノ者ハ別ニ其期ノ戸數割ヲ課セス

第六條 脫稅者アリテ他日發覺スルキハ通脫年間ノ稅額ヲ一時ニ追徵スヘシ  
但何人ヲ論セス脫稅者ト認ムルキハ之ヲ郡長又ハ戸長ニ告知スルヲ得

明治二十二年度營業稅雜稅課口課額

營業稅

商業

等級一等地	二等地	三等地	四	等	地	五等地
-------	-----	-----	---	---	---	-----

名	地
岡	靜
濱松	三島
森二	下田 熱海
掛川	大宮 吉原
天宮	江尻 辻村
	入江町 藤枝
	島田 城之腰
	掛川 兄附
	二俣 天宮
	森二
	濱松
	岡

雜種稅ノ等級地名モ本表ニ同シ

會社

壹社ニ付資本壹万円迄ハ一ヶ年金拾圓以上壹万円ヲ増ス毎ニ金五圓ヲ加フ

但資本金貳拾万円以上ハ壹万円ヲ増ス毎ニ金貳圓五拾錢ヲ加フ

陸運會社及陸運店

廻漕店

卸賣商

仲買商

小賣商

雜商

兩替屋爲換店

右金銀貨并公債證書ヲ賣買スルモノモ此部内トス

稅務 地方稅賦課徵收

古著古金古道具類商

一等地	全	一戶ニ付年税金三四四拾錢
二等地	全	金三圓
三等地	全	金貳圓四拾錢
四等地	全	金壹圓七拾錢
四等地以下壹ヶ年賣上高(前年一月ヨリ十二月迄)	全	金六圓五拾錢
金五千圓以上	全	金壹圓拾五錢
五等地	全	金六圓五拾錢
土地ノ等級ニ拘ラス壹ヶ年賣上高(前年一月ヨリ十二月迄)	全	金拾貳圓五拾錢
金壹万圓以上	全	金貳拾壹圓
金貳万圓以上	全	金三拾圓
金三万圓以上	全	金三拾圓
但請負及賄方ハ該金高貸本貸夜具等ハ其原價ヲ以テ賣上高ト見做シ陸運會社及陸運店 酒樽店仲買商兩替屋爲替店ハ藏敷口錢諸手数料等ノ收入高ノ拾五倍ヲ以テ賣上高ト見 做ス		
質屋	一人ニ付年税金 男 金貳拾五錢 女 金拾貳錢	
一等地	全	一戶ニ付年税金八圓
二等地	全	金六圓五拾錢
三等地	全	金五圓七拾錢

宿屋

四等地	全	金四圓五拾錢
五等地	全	金三圓貳拾五錢
一等地	全	金四圓五拾錢
二等地	全	金三圓七拾錢
三等地	全	金貳圓八拾錢
四等地	全	金貳圓
五等地	全	金壹圓貳拾錢
木賃宿	全	金四拾錢
但土地ノ等級ニ拘ハラス		
温泉宿		
熱海	全	金拾三圓
修善寺	全	金七圓
吉奈 伊豆山	全	金五圓
船原 古奈 蘆森寺	全	金三圓三拾錢
松原 河内	全	金三圓
右ノ外		
工業		
會社		
資本金拾万圓以上	全	一社ニ付年税金貳拾八圓
金五万圓以上	全	金拾六圓

資本金三万圓以上  
 全 金壹万圓以上  
 全 金壹万圓未満

一社ニ付年税金拾貳圓  
 全 金八圓  
 全 金五圓

職工  
 一等業

一人ニ付年税男五拾七錢  
 女三拾三錢  
 但十五年以上六十五歲以下者免稅

時計、洋服裁縫、樂器、音曲器、篆刻、彫刻、印刷、靴、袋物、蒔繪、佛師、銃砲、弓矢、編繩、煙火、醫、寫真、

二等業

全

男金三拾三錢  
 女金貳拾壹錢  
 但前ニ同

鎊、藍甲、文房具、裁縫、縫箔、箔打、上繪、大工、船大工、左官、鍛冶、疊指、建具、石工、石切、塗師、指物、表具、桶類、木挽、杓、車細工、鹿具、鑄物、牛馬具、庭造、寄木細工、骨角細工、玉石細工、足袋、下駄、煙草刻、フキ細工、瓦燒、煉瓦職、陶器、合羽、菓子、桐油、形付、酒造杜氏、皮革製造、皮革細工、料理人、白聖、キ、煙管、人形造、中使、芝居道具、爪、洋服洗濯、

三等業

全

男金貳拾壹錢  
 女金拾貳錢  
 但前ニ同

仕事師、堀抜井戸、黒鍬、提燈骨ツリ共、墨表、浦吳座、屋根葺、棺物、傘骨ツリ共、笠、雪駄、麻裏、曬棧細工、手遊物細工、綿打、機織、扇、扇細工、製紙、白類、裏白細工、板橋、線香、素麵、硝子、洗張、製本、類鏡磨、刀物研、鋸目立、眼鏡、印刷、絞油、煉油、味噌杜氏、

醬油杜氏、酢杜氏、十口以上糸取、綿線道具、諸器械、鋸、棒造、蠟燭、竹細工、蘇絲細工、藤細工、漁具、附木、マツチ、鑄掛、燒繼、ベソキ、茶具、小間物類、櫛形、狀、蒟蒻、湯皮、寒天、絹糸取、篩、下駄表、履物緒、樟腦燒、石灰燒、貝灰燒、梭細工、刷毛結、染工、菓子種、櫻柄細工、櫛挽、麥藁細工、漆取、鑿節削、打紐、製糖、消防器、元結、水引、杖造、簀、造花、足袋底、莫大小、疊糸、簾、鯨細工、紛曳、網スキ、算盤、小揚、器械綿線、青貝、

製茶 但仕上ノ共

全 男金十二錢  
 但前ニ全

紺屋

瓶一個ニ付年税金十六錢

岡染西洋染

一戸ニ付年税金一圓六十四錢

雜種稅

料理屋

一戸ニ付年税金九圓

一等地

全 金六圓六十錢

二等地

全 金五圓四十錢

三等地

全 金四圓

四等地

全 金二圓二十五錢

五等地

全 金十圓

待合茶屋

全 金十圓

遊船宿

全 金十圓

芝居茶屋

一戸ニ付月税金一圓二十錢

飲食店

殿屋、餅屋、天麩羅屋、蕎麥屋、汁粉屋、氷水屋、雜煮屋、賣屋、鳥獸肉屋ノ類

稅務 地方稅賦課徵收



一等地	全	一月二付年稅金五圓
二等地	全	金三圓七十錢
三等地	全	金二圓五十錢
四等地	全	金二圓
五等地	全	金一圓
湯屋	全	金二圓
一等地	全	金一圓六十錢
二等地	全	金一圓
三等地	全	金二圓
四等地	全	金一圓
五等地	全	金二圓
土地ノ等級ニ拘ラス二階 或ハ別坐敷アルモノ	全	金二圓
理髮人男女共	全	一人ニ付年稅金二圓
一等地床場持	全	金一圓六十錢
二等地床場持	全	金壹圓貳拾錢
三等地床場持	全	金六拾錢
四等地床場持	全	但十五年以上未滿免稅
五等地床場持	全	但十五年以上未滿免稅
土地ノ等級ニ拘ラス二階 或ハ別坐敷アルモノ	全	但十五年以上未滿免稅
備人受宿	全	壹月ニ付年稅金壹圓五十錢
遊藝師匠	全	一人ニ付年稅金壹圓五十錢
遊藝稼人	全	金壹圓五十錢
音曲囃方、音曲唄方、手踊、軍談、落語、手品道ヒ、人形道ヒ、曲馬乘、影繪寫、圖樂廻シ、輕業、	全	金壹圓五十錢

獅子舞、物真似、祭文讀、足藝、鳥獸道ノ類、	全	金貳圓五十錢
相撲 行司共	全	金四圓
俳優	全	金二圓
十五年以上	全	一人ニ付月稅金八拾錢
十五年未滿	全	金貳圓五十錢
藝間	全	但十三年未滿半額
藝妓	全	金壹圓貳拾錢
靜岡	全	但前ニ同
三島、沼津、濱松、江尻、	全	但前ニ同
藤枝、掛川、見附、二俣、吉原、	全	但前ニ同
右ノ外	全	但前ニ同
市場	全	開場中一日ニ付金八錢
魚菜市	全	金貳拾錢
鳥獸市	全	金拾六錢
古物市	全	金八拾貳錢
牛馬市	全	金八拾貳錢

右ノ外	全	金八錢
演劇	開場中一日ニ付	木戶錢大人三人分上等場代三枚分トス木戶錢又ハ場代ノ一方ヲ受クルモノハ木戶錢ハ大人六人分上等場代ハ三枚分トス但一棟五人以上入ルモノナラハ上等場代トシ其他場代ハ三枚分トス但開代ナ人ニ收得スルモノハ大人五人分ヲ合シ一棟ト見做ス
興行	全	見料大人六人分
遊覽所	全	鳥獸生人形諸細工物ヲ遊覽セシムル類
遊技場	大弓場、牛弓場、楊弓場、玉突、 玉將棋集會所、 玉體射的、吹矢、ノ類 投擲、水盪打	一月ニ付年税金拾圓 月税金七拾錢
人寄席	一等地	年税金拾四圓
	二等地	金拾貳圓貳拾錢
	三等地	金九圓五拾錢
	四等地	金八圓
船	日本形海船積石五拾石未満淨漁 船小廻船川船積石ニ拘ハラス	自輪梁 三間迄 一艘ニ付年税金拾貳錢 長五間梁 三間迄 一艘ニ付年税金拾壹錢 但三間以上一間ヲ加フル毎ニ金六錢ヲ增加ス
遊船	長自輪梁 三間迄 但三間以上一間ヲ加フル毎ニ金拾錢五厘ヲ增加ス	一艘ニ付年税金貳拾壹錢
車	馬車貳疋立以上	一輛ニ付年税金壹圓貳拾錢
	全 一疋立	金八拾錢
	全 人力車	金四拾錢
	全 荷積馬車	金四拾錢
	全 大七八車	金四拾錢
	全 中小車	金廿五錢
	全 牛車	金四拾錢
水	挽碓	一基ニ付年税金五拾錢
	全	金拾六錢
	綿打綿繰器械	一臺ニ付年税金拾六錢 百口迄年税金拾六錢以上五十口ヲ 増ス毎ニ八錢ヲ加フ
	糸取器械	一臺ニ付年税金拾六錢
	煙草刻器械	一頭ニ付年税金壹圓貳拾錢
乘馬	農事金用ト雖モ乘鞍ヲ置キ又ハ蹄鉄裝置アルモノハ此部内トス 但種畜用ハ此限ニアラス	一頭ニ付 金四拾錢
屠畜	但犢牛ハ半額	全 金三拾錢 全 金拾錢
豚馬		

漁業

賀茂郡

但肥料ノ爲ニ屠殺スルハ此限コトナス

大川村	年税金拾九圓七拾六錢貳厘
奈良本村	全 金貳拾九圓五拾三錢壹厘
片瀬村	全 金拾九圓六拾三錢六厘
白田村	全 金拾九圓四錢貳厘
稻取村	全 金貳百貳拾壹圓五拾九錢八厘
見高村	全 金四拾貳圓貳拾九錢七厘
濱津村	全 金拾八圓六拾九錢三厘
谷津村	全 金拾六圓拾八錢四厘
繩地村	全 金拾五圓五拾錢九厘
白石村	全 金六拾壹圓三錢三厘
手石村	全 金拾圓四拾八錢九厘
下流村	全 金三拾三圓三拾九錢貳厘
長津呂村	全 金貳拾貳圓四拾七錢三厘
入間村	全 金六拾三圓九拾壹錢七厘
妻真村	全 金三拾四圓四拾七錢三厘
子浦村	全 金貳拾六圓六錢壹厘
大瀬村	全 金三拾六圓三拾三錢九厘

網代村	全 金貳百貳拾三圓貳拾七錢五厘
宇佐美村	全 金六拾五圓七拾五錢四厘
湯川村	全 金六拾壹圓五拾三錢三厘
松原村	全 金五拾九圓拾八錢九厘
玖須美村	全 金六圓貳拾三錢五厘
新井村	全 金九拾四圓貳拾六錢六厘
川奈村	全 金九拾三圓五錢九厘
八幡野村	全 金三拾貳圓八拾四錢三厘
赤澤村	全 金拾五圓八拾五錢壹厘
富戸村	全 金五拾三圓拾七錢四厘
伊豆山村	全 金拾圓三拾貳錢七厘
熱海村	全 金七拾九圓四拾四錢
初島村	全 金八圓三拾三錢六厘
泉村	全 金壹圓五厘
柿崎村	全 金六拾圓七拾六錢四厘
須崎村	全 金貳拾四圓拾三錢三厘
下田村	全 金百五拾壹圓九拾壹錢六厘
吉佐美村	全 金拾四圓五拾五錢七厘
田牛村	全 金貳拾七圓九錢四厘
湊村	全 金拾八圓四拾壹錢貳厘

雲見村	全	金拾四圓四拾三錢四厘
石部村	全	金拾三圓八拾九錢貳厘
岩地村	全	金拾八圓四拾貳錢九厘
道部村	全	金拾貳圓三拾六錢壹厘
松崎村	全	金拾貳圓七拾錢
那賀郡		
宇久須村	全	金三拾六圓拾壹錢四厘
安良里村	全	金五拾六圓五拾三錢壹厘
田子村	全	金百四圓八拾五錢三厘
濱村	全	金四拾四圓九拾錢五厘
江奈村	全	金五拾圓三拾貳錢五厘
君澤郡		
重寺村	全	金四拾八圓拾八錢貳厘
小海村	全	金貳拾壹圓三拾貳錢
三津村	全	金拾七圓四拾四錢
長濱村	全	金四拾圓三拾九錢八厘
重須村	全	金貳拾六圓貳拾四錢
木負村	全	金貳拾圓六拾三錢三厘
平澤村	全	金五圓貳拾八錢貳厘
立保村	全	金拾圓三拾貳錢三厘

古宇村	全	金三拾貳圓四拾壹錢
足保村	全	金拾七圓三拾八錢九厘
久料村	全	金拾五圓五拾四錢貳厘
江梨村	全	金四拾六圓九拾貳錢五厘
井田村	全	金五圓七拾四錢五厘
戶田村	全	金百貳圓三拾五錢九厘
小土肥村	全	金貳圓三拾六錢五厘
土肥村	全	金貳拾七圓九錢九厘
八木澤村	全	金貳圓八拾八錢八厘
下小田村	全	金三圓七拾六錢七厘
久連村	全	金八圓五拾貳錢八厘
駿東郡		
沼津本町	全	金五拾四圓三拾六錢三厘
沼津三枚橋町	全	金九拾貳錢貳厘
沼津上ノ土町	全	金五拾三錢三厘
松長村	全	金拾九圓三拾四錢九厘
一本松新田	全	金貳拾三圓九拾五錢五厘
植田新田	全	金拾圓五拾九錢六厘
原宿	全	金三拾四圓九錢壹厘
大塚町	全	金拾壹圓九拾七錢九厘

助兵衛新田 今澤村 東間門村 西間門村 大諏訪村 小諏訪村 上香貫村 下香貫村 江ノ浦村 志下村 馬込村 獅子濱村 多比村 口野村 我入道村 善太夫新田 德倉村 日守村 大平村

全 金三十拾壹圓七拾八錢八厘  
 全 金拾六圓五拾八錢五厘  
 全 金五圓五拾貳錢八厘  
 全 金拾五圓六拾六錢四厘  
 全 金八圓貳拾九錢貳厘  
 全 金拾六圓五拾八錢五厘  
 全 金七圓三拾七錢  
 全 金拾三圓八拾貳錢貳厘  
 全 金五拾貳圓五拾壹錢九厘  
 全 金四拾貳圓三拾八錢四厘  
 全 金五拾貳圓五拾壹錢九厘  
 全 金六拾七圓貳拾六錢三厘  
 全 金三拾八圓六拾九錢九厘  
 全 金四拾四圓貳拾貳錢八厘  
 全 金百四拾壹圓八拾九錢四厘  
 全 金九拾貳錢貳厘  
 全 金三圓六拾八錢七厘  
 全 金壹圓三拾八錢三厘  
 全 金九拾貳錢貳厘

川成島村 前田村 鮫島村 田子村 中九村 田中新田 檜新田 西柏原新田 東柏原新田 沼田新田 中柏原新田 鈴川村 五貫島村 大野新田 今井村 宮島村 庵原郡 蒲原宿 小金村 中村

全 金拾六圓六拾六錢七厘  
 全 金貳拾貳圓貳拾貳錢貳厘  
 全 金貳拾四圓四拾四錢六厘  
 全 金拾貳圓五拾九錢四厘  
 全 金拾四圓拾九錢七厘  
 全 金拾壹圓拾壹錢壹厘  
 全 金拾壹圓八拾五錢貳厘  
 全 金拾八圓五拾壹錢九厘  
 全 金拾壹圓拾壹錢壹厘  
 全 金九圓貳拾五錢九厘  
 全 金貳拾圓三拾七錢  
 全 金六圓六拾六錢七厘  
 全 金拾貳圓九拾六錢三厘  
 全 金拾四圓八拾壹錢六厘  
 全 金拾壹圓拾壹錢壹厘  
 全 金五圓五拾五錢六厘  
 全 金四拾三圓五拾貳錢六厘  
 全 金貳拾壹圓貳拾貳錢七厘  
 全 金三拾圓三拾五錢壹厘

堰澤村	全	金拾九圓四拾貳錢六厘
神澤村	全	金拾六圓貳拾四錢四厘
町屋原村	全	金三拾六圓七拾七錢四厘
今宿村	全	金四拾七圓七拾八錢五厘
寺尾村	全	金七圓三錢七厘
西倉澤村	全	金四圓八拾五錢六厘
洞村	全	金貳拾貳圓拾八錢壹厘
中宿町	全	金拾六圓貳拾三錢六厘
興津宿	全	金六圓七拾八錢壹厘
清見寺町	全	金拾五圓四拾七錢三厘
橫砂村	全	金貳拾四圓九拾五錢三厘
嶺村	全	金貳拾四圓拾錢三厘
江尻宿	全	金貳拾四圓七拾四錢八厘
清水町受新田	全	金壹圓八錢七厘
北田村	全	金壹圓八錢七厘
有渡郡		
上清水村	全	金三拾貳圓八拾壹錢三厘
清水町	全	金六拾貳圓七拾三錢
根古屋村	全	金九圓六拾五錢
安居村	全	金拾四圓四拾七錢六厘

古宿村	全	金三圓八拾六錢壹厘
蛇塚村	全	金拾四圓四拾七錢六厘
增村	全	金八圓六拾八錢五厘
駒越村	全	金貳拾五圓九錢四厘
折戸村	全	金三拾壹圓八拾四錢九厘
廣野村	全	金五拾九圓八拾三錢五厘
用宗村	全	金五拾五圓九拾七錢六厘
石部村	全	金四拾圓五拾三錢四厘
中島村	全	金三拾八圓六拾錢四厘
西島村	全	金貳拾七圓貳錢貳厘
下島村	全	金貳拾三圓拾六錢三厘
高松三夕村	全	金三拾三圓七拾七錢九厘
大谷村	全	金貳拾五圓九錢四厘
西平松村	全	金三拾三圓七拾七錢七厘
中平松村	全	金九圓六拾五錢
青澤村	全	金四圓八拾貳錢五厘
三保村	全	金五拾四圓四錢六厘
村松村	全	金拾貳圓五拾四錢六厘
志太郡		
小川村	全	金貳拾三圓九拾貳錢四厘

總右衛門村	全	金拾三圓四錢九厘
石津村	全	金五拾四圓三拾七錢四厘
田尻村	全	金三拾四圓七拾九錢九厘
田尻北村	全	金五拾四圓三拾七錢四厘
一色村	全	金貳圓拾七錢五厘
下小杉村	全	金拾壹圓九拾六錢貳厘
藤守村	全	金貳拾八圓貳拾七錢五厘
高瀬田村	全	金五拾四圓三拾七錢四厘
利右衛門村	全	金拾八圓四拾八錢六厘
飯淵村	全	金拾壹圓九拾六錢貳厘
吉永村	全	金拾五圓貳拾貳錢六厘
潮村	全	金五拾三錢三厘
益津郡		
濱常目村	全	金四拾八圓貳拾九錢七厘
小濱村	全	金四圓八拾貳錢貳厘
北新田村	全	金七拾五圓七拾五錢七厘
城ノ腰村	全	金五拾四圓七拾八錢三厘
鰯ヶ島村	全	金八拾九圓六拾貳錢六厘
榛原郡		
御前崎村	全	金貳百貳拾九圓五拾貳錢壹厘

白羽村	全	金百三拾壹圓八拾八錢七厘
落居村	全	金拾五圓三拾貳錢九厘
新庄村	全	金七拾壹圓三拾壹錢四厘
地頭方村	全	金拾九圓四拾九錢六厘
須々木村	全	金拾三圓九拾四錢八厘
波津村	全	金貳拾三圓六拾五錢貳厘
和真町	全	金貳圓七拾九錢三厘
大江村	全	金貳拾四圓八拾七錢七厘
片濱村	全	金四拾八圓九拾貳錢
靜波町	全	金三拾貳圓壹錢三厘
勝俣村	全	金三圓四拾九錢五厘
細江村	全	金四拾圓三拾貳錢六厘
吉田村	全	金百七拾八圓三錢
川尻村	全	金八拾七圓五拾貳錢貳厘
福岡町	全	金壹圓三拾九錢貳厘
城東郡		
寄木村	全	金三拾六圓八拾八錢貳厘
東大淵村	全	金三拾九圓九厘
池新田村	全	金三拾四圓四錢五厘
合戸村	全	金拾九圓八拾六錢

豐田郡	全	金九圓貳拾貳錢
掘原新田	全	金拾八圓四拾四錢貳厘
沖ノ須村	全	金貳拾壹圓拾三錢六厘
西大淵村	全	金貳拾貳圓六拾九錢八厘
千濱村	全	金八圓五拾壹錢貳厘
國安村	全	金六圓三拾八錢三厘
喜右衛門新田	全	金拾四圓拾八錢六厘
濱野村	全	金九圓九拾三錢
濱川新田	全	金五圓六拾七錢四厘
三又村	全	金貳拾八圓三拾七錢
佐倉村	全	金三拾六圓五拾四錢七厘
駒場村	全	金拾貳圓三拾八錢貳厘
鮫島村	全	金七圓六錢八厘
西平松村	全	金貳圓六拾五錢四厘
中平松村	全	金貳圓六拾五錢四厘
海老島村	全	金貳圓六拾五錢四厘
小中瀬村	全	金貳圓六拾五錢四厘
大中瀬村	全	金壹圓七拾六錢八厘
草崎村	全	金五拾九錢
白拍子村	全	金五拾九錢

山名郡	全	金壹圓五拾錢壹厘
浦川村	全	金壹圓五拾錢壹厘
横山村	全	金貳圓貳拾四錢八厘
小川村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
渡ヶ島村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
青谷村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
兩島村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
上野村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
石神村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
西藤平村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
東藤平村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
川合村	全	金五拾三錢三厘
長澤村	全	金壹圓貳拾八錢四厘
東平松村	全	金貳圓拾三錢貳厘
山名郡	全	金四拾四圓貳拾三錢九厘
福田村	全	金七圓三拾八錢
西同笠村	全	金壹圓貳拾三錢
松原村	全	金四圓九拾貳錢
太郎助村	全	金拾四圓拾四錢五厘
湊村	全	金貳拾六圓四拾壹錢七厘
豐濱村	全	金貳拾六圓四拾壹錢七厘



中島村  
 下大之郷村  
 一色村  
 濱部村  
 中野村  
 大原村  
 二ノ宮村  
 下太村  
 五十子村  
 西ノ島村  
 南田村  
 敷知郡  
 中田島村  
 白羽村  
 田尻村  
 新橋村  
 米津村  
 堤村  
 倉松村  
 小澤渡村

全 金拾七圓貳拾貳錢  
 全 金拾五圓九拾九錢  
 全 金五圓五拾三錢五厘  
 全 金三圓六拾九錢  
 全 金貳圓四拾六錢  
 全 金拾三圓五拾三錢  
 全 金三圓七錢五厘  
 全 金六拾壹錢五厘  
 全 金壹圓六錢六厘  
 全 金五拾三錢三厘  
 全 金壹圓六錢六厘  
 全 金壹圓貳錢六厘  
 全 金拾五圓九拾六錢貳厘  
 全 金三圓三拾錢壹厘  
 全 金貳圓貳拾錢三厘  
 全 金四圓四拾錢貳厘  
 全 金六圓六拾錢四厘  
 全 金壹圓拾錢  
 全 金拾三圓貳拾壹錢  
 全 金五圓五拾錢四厘

舞坂宿  
 馬郡村  
 坪井村  
 篠原村  
 新居宿  
 濱名村  
 中ノ郷村  
 新所村  
 鷺津村  
 下尾奈村  
 利木村  
 横山村  
 鶴代村  
 三島村  
 入田村  
 佐久米村  
 都築村  
 大崎村  
 宇志村  
 佐濱村

全 金百五圓六拾八錢  
 全 金貳拾貳圓六拾七錢八厘  
 全 金拾三圓貳拾壹錢  
 全 金貳拾圓九拾壹錢七厘  
 全 金七拾五圓七拾三錢八厘  
 全 金三拾八圓五拾貳錢九厘  
 全 金貳拾三圓四錢六厘  
 全 金拾七圓八拾三錢三厘  
 全 金八圓八拾壹錢五厘  
 全 金五圓三拾七錢九厘  
 全 金六拾七錢貳厘  
 全 金九圓九拾錢七厘  
 全 金貳圓六拾四錢貳厘  
 全 金五拾五錢壹厘  
 全 金七拾三圓三拾壹錢六厘  
 全 金四圓六拾貳錢三厘  
 全 金四圓六拾貳錢三厘  
 全 金拾壹圓貳拾貳錢九厘  
 全 金貳圓六拾四錢貳厘  
 全 金拾五圓九拾九錢壹厘

和地村	全	金拾四圓五拾三錢貳厘
吳松村	全	金三圓九拾六錢四厘
平松村	全	金五圓貳拾八錢四厘
村楠村	全	金貳拾七圓七拾四錢壹厘
堀江村	全	金七圓九拾貳錢六厘
宇布見村	全	金貳拾貳圓四拾五錢七厘
山崎村	全	金貳圓六拾四錢貳厘
入野村	全	金拾八圓四拾九錢四厘
瓜内村	全	金五拾五錢壹厘
白洲村	全	金貳拾壹圓七拾九錢七厘
協和村	全	金貳圓六拾四錢貳厘
高塚村	全	金六圓五錢五厘
東若林村	全	金五拾五錢壹厘
寺脇村	全	金壹圓三錢六厘
吉美村	全	金貳圓四拾壹錢四厘
古人見村	全	金貳圓壹錢七厘
大人見村	全	金貳圓六拾九錢
長上郡		
西島村	全	金拾圓五錢八厘
松島村	全	金拾貳圓六拾九錢貳厘

福島村	全	金三圓拾四錢九厘
江ノ島村	全	金拾貳圓九拾八錢九厘
平左衛門新田	全	金壹圓拾八錢壹厘
古川寄合新田	全	金壹圓拾七錢九厘
彌助新田	全	金貳圓九拾四錢七厘
掛塚村	全	金貳拾八圓貳拾八錢五厘
大柳村	全	金貳圓三拾五錢七厘
鼠野村	全	金壹圓拾七錢九厘
御給村	全	金五拾八錢九厘
都盛村	全	金貳圓三拾五錢七厘
有玉村	全	金五拾八錢九厘
濱名郡		
白須賀宿	全	金六拾圓貳拾九錢壹厘
引佐郡		
氣賀村	全	金貳拾圓七錢
右町村ノ外		
釣但船釣船釣	一人ニ付年税金貳拾五錢	
	但十五年未満	
	但六十五年以上免稅	
級	全	金四拾錢
	但前ニ同シ	

網但投網差網

全 金四拾錢

鵜遣

全 但前二同  
金壹圓六拾錢

鰻搔

全 但前二同  
金貳拾五錢

築

巾壹圓以下

全 自九月一箇ニ付 金四拾錢  
至十一月一箇ニ付 金四拾錢

但壹圓以上壹圓ヲ増ス毎ニ金四拾錢ヲ加フ

探麩

心太草

賀茂郡

白濱村

年稅金四百九拾貳圓

須崎村

全 金四百拾圓

稻取村

全 金百貳圓五拾錢

谷津村

全 金拾六圓四拾錢

柿崎村

全 金五拾圓八拾四錢

濱牛村

全 金拾貳圓三拾錢

田湊村

全 金七圓三拾八錢

下流村

全 金三圓貳拾八錢

全 金六圓五拾六錢

大瀨村

全 金四圓九拾貳錢

長手石呂村

全 金四圓拾錢

吉佐美村

全 金貳圓四拾六錢

見高村

全 金拾四圓七拾六錢

那賀郡

田子村

全 金六圓五拾六錢

安良里村

全 金三圓貳拾八錢

濱村

全 金拾壹圓四拾八錢

右村ノ外

一八ニ付年稅金貳拾五錢  
但十五年未満  
但六十五年以上 免稅

海苔

敷知郡

舞坂宿

全 一戸ニ付年稅金八拾錢

新居宿

全 金五拾錢

有波郡

三保村

全 金五拾錢

折清水町

全 金三拾錢

右五夕所之外

全 金八錢

荒布若布

全 金拾錢

藻草

全 金拾錢

袋 乘	一人ニ付年税金四拾錢
煙 火	一回(二晝夜)ニ付金壹圓六拾錢 但晝又ハ夜一方ノミヲ以テスルモ一回トス
捕 鳥	一人年税金四拾錢
自 轉 車	一輛ニ付年税金四拾錢
諸材木	天龍川
大貫、中貫、板割	尺ノ壹本ニ付税金四厘五毛
丸太	壹束ニ付 税金四厘五毛
竹	壹束ニ付 税金六毛
檜、摺割板	批壹挺ニ付 税金五錢六厘
槻角	同
諸材木	大井川
板	壹枚其間ニ付税金三錢五厘 以上半枚ヲ増ス毎ニ半額ヲ加
丸太	同 税金三錢
竹	同 税金貳錢五厘
雜木	同 税金貳錢
	同 税金壹錢五厘

安倍川	
材木	壹枚ニ付 税金壹錢
同	同 税金壹錢
同	同 税金壹錢五厘
同	同 税金壹錢五厘
長丸太	同 税金五錢
平物	同 税金貳厘
薪材	同 税金壹錢
下駄木	同 税金貳錢
竹	同 税金貳錢
栗丸太	同 税金五厘
富士川	
竹、木	壹艘ニ付(長間)税金貳錢 以上半艘ヲ増ス毎ニ半額ヲ加フ

雜則

第一條 營業稅雜種稅ノ內土地ニ依テ等級ヲ分テ其年稅ノ普通課額ヲ定ムル町村ニシテ其町村ノ內ニ於テ形狀ノ全シカラサルモノハ左ノ各項ヘ照シテ之ヲ區別ス

第一項 村落ノ內市街ニ接續シテ街形ヲナスモノハ其市街ノ等級課額ニヨル

第二項 市街ノ內判然區域ヲ異コシテ村落ヘ接續シテ街形ヲナサ、ルモノハ其村落ノ等級課額ニヨル

第三項 市街ノ內判然區域ヲ異コシテ村落ヘ接續セス街形ヲナサ、ルモノハ總テ五等ノ課額ニヨル